

令和4年度（2022年度）
区政モニターアンケート
調査報告書

Report on Questionnaire Survey of
City Administration Monitors for the FY2022

港区の自殺対策について
港区の伝わる日本語について
港区のホームページについて

令和5年（2023）1月

港 区

港区平和都市宣言

かけがえのない美しい地球を守り、世界の恒久平和を願う人びとの心は一つであり、いつまでも変わることはありません。

私たちも真の平和を望みながら、文化や伝統を守り、生きがいに満ちたまちづくりに努めています。

このふれあいのある郷土、美しい大地をこれから生まれ育つ子どもたちに伝えることは私たちの務めです。

私たちは、我が国が『非核三原則』を堅持することを求めるとともに、ここに広く核兵器の廃絶を訴え、心から平和の願いをこめて港区が平和都市であることを宣言します。

昭和60年8月15日

港 区

目次

1 調査概要	5
(1) 調査目的	7
(2) 調査期間	7
(3) 調査対象者	7
(4) 調査設計	7
(5) 調査方法	7
(6) 回答状況	7
2 質問と集計結果	9
(1) フェイスシート	9
F 1 年代	11
F 2 性別	11
F 3 職業	11
F 4 世帯	12
F 5 居住地区	12
F 6 居住年数	12
(2) 各設問の集計結果	13
【テーマ1】港区の自殺対策について	13
問1 家庭の家計の余裕はどの程度あるか教えてください。	15
問2 あなたはどの程度幸せですか。0～10の番号で教えてください。	18
問3 あなたの不満や悩みやつらい気持ちを受け止め、耳を傾けてくれる人はいますか。	19
問4 (問3で1～5のいずれかを答えた方) 相談相手はどのような人ですか。	20
問5 もし仮に、あなたが身近な人の「うつ病のサイン」に気づいたときに、医療機関等専門の 窓口にご相談することを勧めますか。	21
問6 (問5で「2.いいえ」と答えた方) それはなぜですか。	24
問7 もし仮に、自分自身がうつ病のサインに気づいたら、以下の専門の相談窓口のどの機関を 利用しようと思いますか。	25
問8 周りの人から「つらい」、「死にたい」、「消えてしまいたい」等の相談を受けたことが ありますか。	26
問9 もし身近な人から死にたいと打ち明けられた時、どう対応すればよいと思いますか。 ..	29
問10 これまでの人生の中で本気で自殺をしたいと考えたことはありますか。	31
問11 (問10で「2.ある」と答えた方) その要因となったものは何ですか。	34
問12 (問10で「2.ある」と答えた方) そのように考えた時に、思いとどまった理由やきっかけ は何ですか。	35

問13	こころの悩みや自殺を考えた時の、下記の相談機関について、聞いたことがある、知っている機関を教えてください。	37
問14	あなたの周りで自殺（自死）した人はいますか。	39
問15	（問14で「8いない」以外を答えた方）その時、どのような支援が必要だと思いましたか。	40
問16	自殺防止対策の取組として効果的だと思うものは何ですか。	41
問17	ゲートキーパーという言葉聞いたことがありますか。	43
問18	これまでに自殺対策の啓発物を見たことがありますか。	46
問19	あなたは港区の次の自殺対策の取り組みを知っていますか。	47
問20	区の自殺対策全般について、あなたの自由な意見をお聞かせください。	49
【テーマ2】港区の伝わる日本語について		51
問21	区が発信する情報は受け手に正しく伝わっていると思いますか。	53
問22	区が送付する文書などの区の情報伝達手段としてあなたが読むものを教えてください。	56
問23	（問22で「6.読むことはない」以外を選択された方）区が送付する文書などを読んでいて、困ったことを教えてください。	57
問24	（問22で「6.読むことはない」を選択された方）区が送付する文書などを読まない理由を教えてください。	59
問25	区が送付する文書などの内容について、あなたが最も重視する点を教えてください。 ..	60
問26	区が送付する文書などが、どのような点に配慮されているとあなたは積極的に読みたいと思いますか。	63
問27	区が送付する文書などが受け手に読まれるものとなるためには、区はどのような点に配慮する必要がありますと思いますか。	64
問28	区からの情報伝達の手段は、どのようなものを望みますか。あなたが一番望ましいと思う手段を教えてください。	65
問29	問28でその手段を選択した理由を教えてください。	68
問30	区は「伝わる日本語」の実践により、地域共生社会及び区民本位の区政運営の実現を目指しています。この取組について、あなたが期待することを教えてください。	70
問31	「やさしい日本語」ということばの内容を知っていますか。	71
【テーマ3】港区のホームページについて		75
問32	港区ホームページを、利用するのはどのような時ですか。	77
問33	港区ホームページの中で、どのように知りたい情報を探しますか。	78
問34	港区ホームページで情報を探す時に感じる点を教えてください。	79
問35	港区ホームページに掲載している情報は、分かりやすいと思いますか。	80
問36	問35で、そのように感じた理由を教えてください。	83
問37	港区ホームページに、もっと充実してほしい情報や追加機能、デザインやレイアウトなど改善してほしい点はありますか。	85

【テーマ4】港区の広報・広聴活動について	87
問38 区が発信する区政情報が届いていると思いますか。	89
問39 区政情報について、情報を見つけやすく、表現がわかりやすいと思いますか。	92
問40 区へ意見や提案をしやすいと思いますか。	95
問41 区民の声が区政へ反映されていると思いますか。	98
3 調査票	101

1 調査概要

(1)調査目的

＜港区の自殺対策について＞

区は自殺率の軽減を目指し、平成31年3月に港区自殺対策推進計画（改定版）（令和元年度～令和5年度）を策定し、各種事業を展開しています。次期計画策定の基礎資料として、自殺に関する意識などの実態を把握し、今後の施策の参考とするため調査を実施しました。

＜港区の伝わる日本語について＞

区は、令和4年度から新たに組織を設置し、あらゆる人に必要な情報が伝わるよう、受け手の立場に立って分かりやすく情報を伝えることを「伝わる日本語」として、庁内をはじめ、区内に浸透させる取組を進めています。「伝わる日本語」について、区民の意見を把握し、取組を進めていくため本調査を実施しました。

＜港区のホームページについて＞

区ホームページは、区の施策やイベントなど様々な区政情報を区民の皆様が発信する重要な情報発信ツールです。区が発信する情報がより多くの人に、適切に提供できるよう、皆様のご意見・ご提案をいただき、今後の区ホームページの改善を図るための参考にさせていただくため、本調査を実施しました。

(2)調査期間

令和4年9月1日（木）～令和4年9月15日（木）

(3)調査対象者

令和4年度区政モニター 766名

(4)調査設計

フェイスシート 6問

設問40問

(5)調査方法

郵送配付、郵送またはWebサイトによる回収

送付数 766 件 回収数 541 件 回収率 70.6%

（回収方法による内訳：郵送での回答数 237件（43.8%） Webでの回答数 304件（56.2%））

(6)回答状況

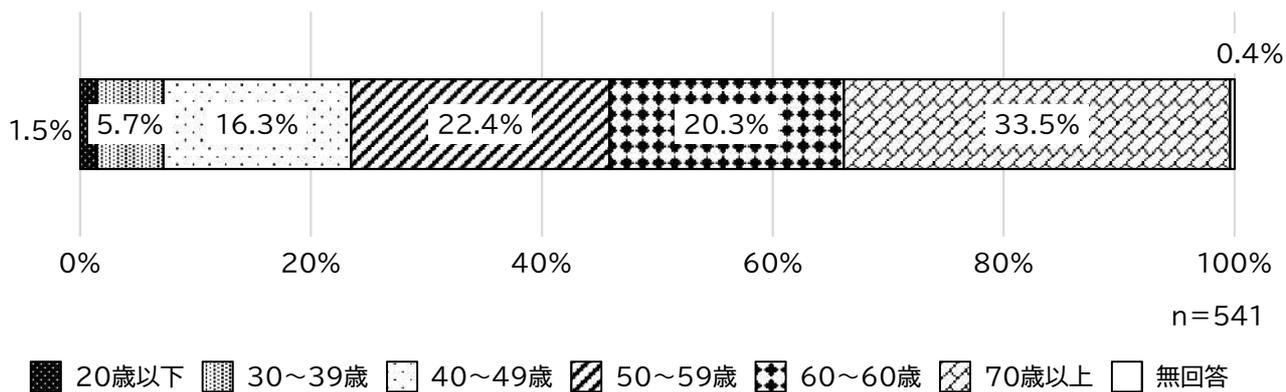
【集計結果の見方】

- ・集計結果は百分率（単位：%）で表示し、小数第2位を四捨五入しました。そのため、合計が100%にならないものがあります。
- ・「n」は回答数を表します。
- ・複数回答があった設問に関しては、回答数を母集団で割ることで割合を計算しています。そのため、割合の合計が100%を超えていることがあります。
- ・複数回答の項目については、回答者数が合わないことがあります。

2 質問と集計結果

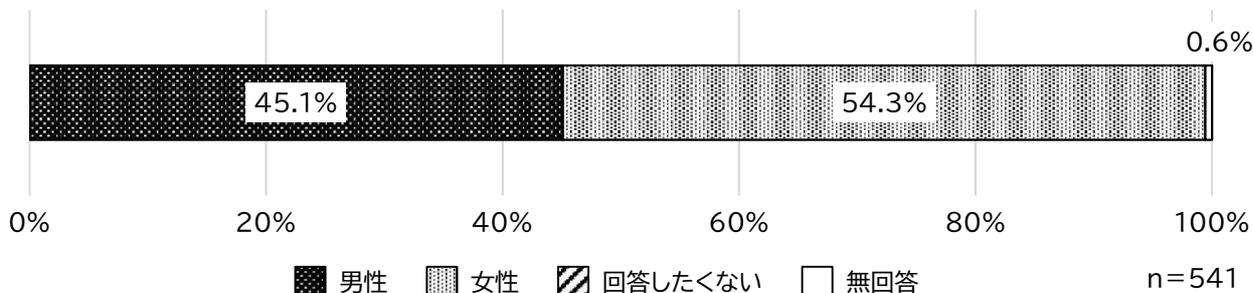
(1)フェイスシート

F1 年代



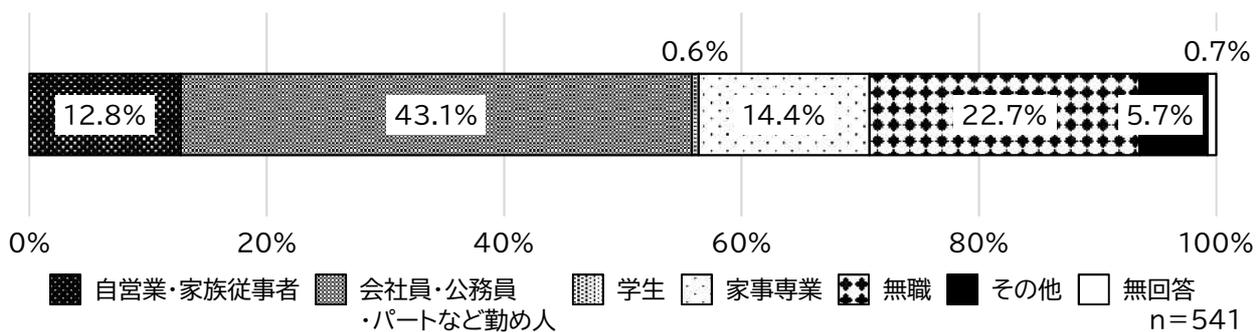
種別	合計	20歳代以下	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上	無回答
回答者数	541	8	31	88	121	110	181	2
割合	100.0%	1.5%	5.7%	16.3%	22.4%	20.3%	33.5%	0.4%

F2 性別



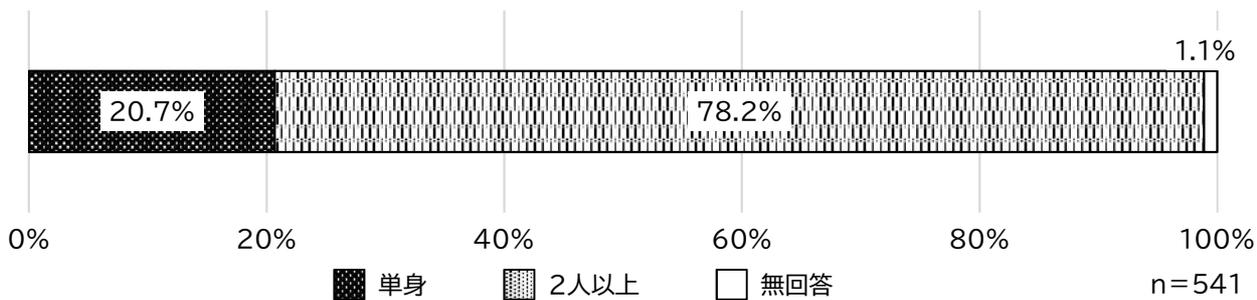
種別	合計	男性	女性	回答したくない	無回答
回答者数	541	244	294	0	3
割合	100.0%	45.1%	54.3%	0.0%	0.6%

F3 職業



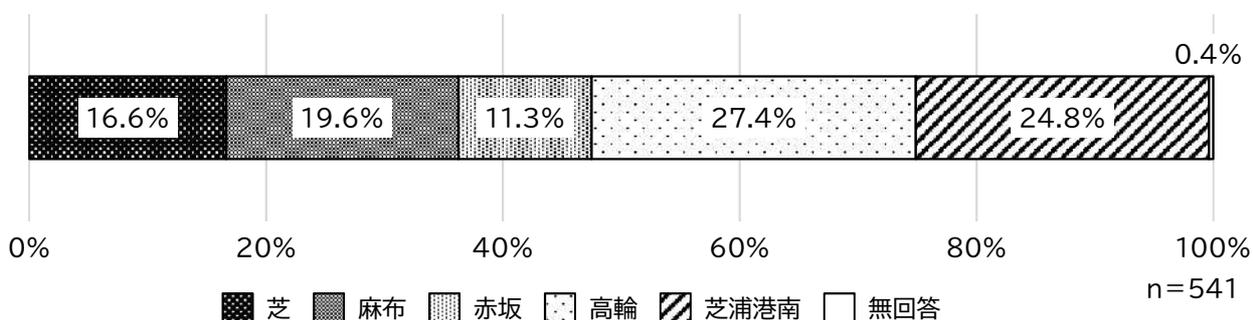
種別	合計	自営業・家族従事者	会社員・公務員・パートなど勤め人	学生	家事専業	無職	その他	無回答
回答者数	541	69	233	3	78	123	31	4
割合	100.0%	12.8%	43.1%	0.6%	14.4%	22.7%	5.7%	0.7%

F4 世帯



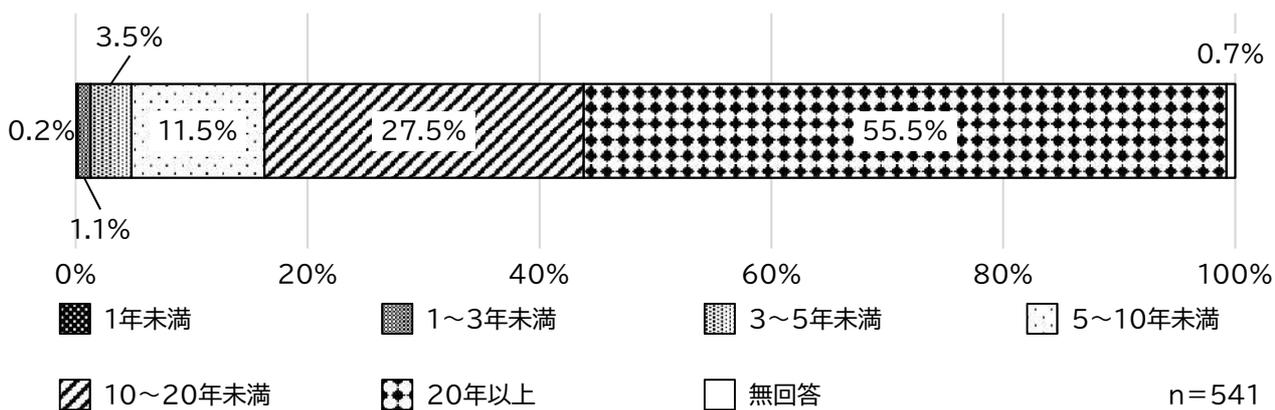
種別	合計	单身	2人以上	無回答
回答者数	541	112	423	6
割合	100.0%	20.7%	78.2%	1.1%

F5 居住地区



種別	合計	芝	麻布	赤坂	高輪	芝浦港南	無回答
回答者数	541	90	106	61	148	134	2
割合	100.0%	16.6%	19.6%	11.3%	27.4%	24.8%	0.4%

F6 居住年数



種別	合計	1年未満	1~3年未満	3~5年未満	5~10年未満	10~20年未満	20年以上	無回答
回答者数	541	1	6	19	62	149	300	4
割合	100.0%	0.2%	1.1%	3.5%	11.5%	27.5%	55.5%	0.7%

2 質問と集計結果

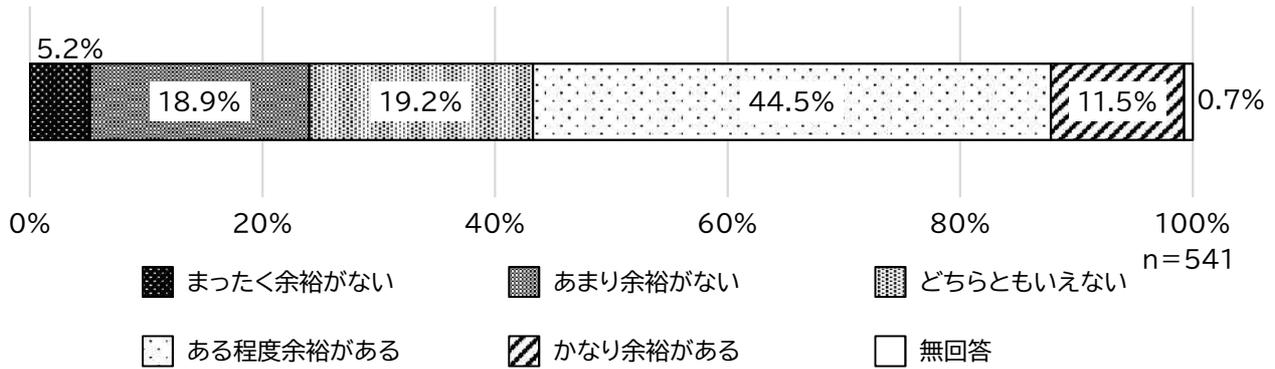
(2)各設問の集計結果

【テーマ1】港区の自殺対策について

問1 家庭の家計の余裕はどの程度あるか教えてください。

1. まったく余裕がない	2. あまり余裕がない	3. どちらともいえない
4. ある程度余裕がある	5. かなり余裕がある	

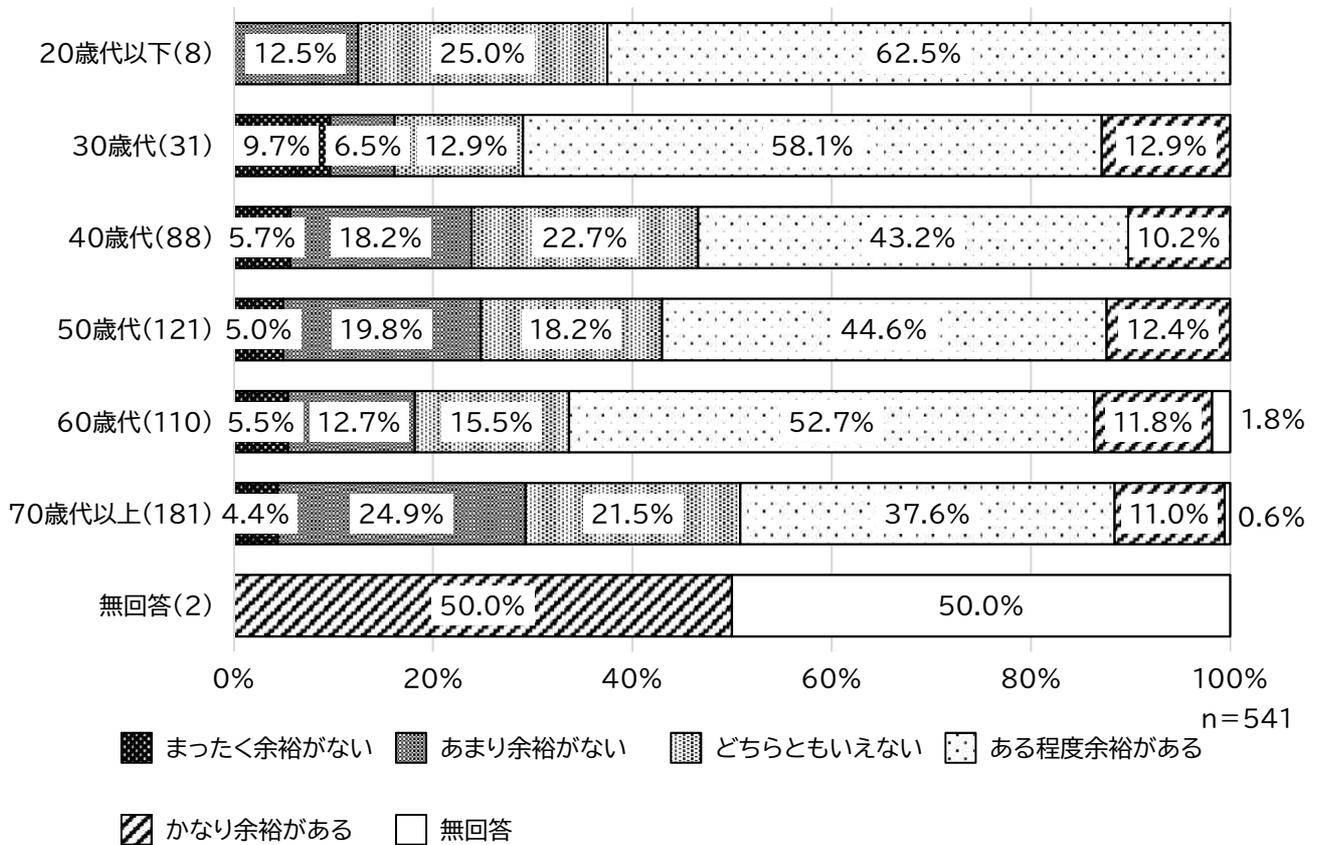
家計の余裕について尋ねたところ、「ある程度余裕がある」が44.5%と最も高く、次いで「どちらともいえない」が19.2%となっています。



種別	合計	まったく余裕がない	あまり余裕がない	どちらともいえない	ある程度余裕がある	かなり余裕がある	無回答
回答者数	541	28	102	104	241	62	4
割合	100.0%	5.2%	18.9%	19.2%	44.5%	11.5%	0.7%

【年代別】

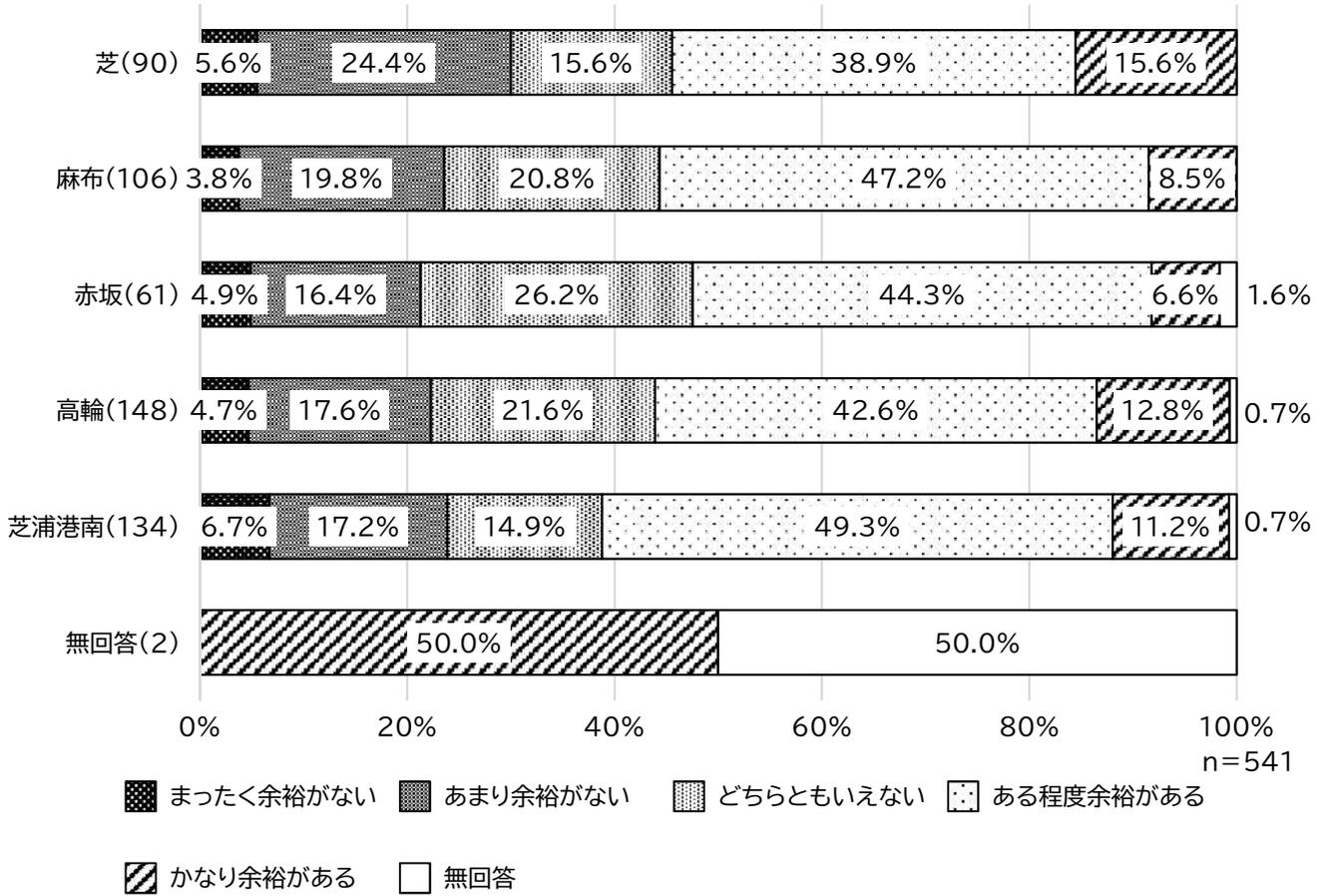
年代別で比較すると、全ての年代で「ある程度余裕がある」が最も高く、20歳代以下では62.5%と全ての年代の中で最も高くなっています。



	種別	合計	まったく余裕がない	あまり余裕がない	どちらともいえない	ある程度余裕がある	かなり余裕がある	無回答
20歳代以下	回答者数	8	0	1	2	5	0	0
	割合	100.0%	0.0%	12.5%	25.0%	62.5%	0.0%	0.0%
30歳代	回答者数	31	3	2	4	18	4	0
	割合	100.0%	9.7%	6.5%	12.9%	58.1%	12.9%	0.0%
40歳代	回答者数	88	5	16	20	38	9	0
	割合	100.0%	5.7%	18.2%	22.7%	43.2%	10.2%	0.0%
50歳代	回答者数	121	6	24	22	54	15	0
	割合	100.0%	5.0%	19.8%	18.2%	44.6%	12.4%	0.0%
60歳代	回答者数	110	6	14	17	58	13	2
	割合	100.0%	5.5%	12.7%	15.5%	52.7%	11.8%	1.8%
70歳代以上	回答者数	181	8	45	39	68	20	1
	割合	100.0%	4.4%	24.9%	21.5%	37.6%	11.0%	0.6%
無回答	回答者数	2	0	0	0	0	1	1
	割合	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%

【居住地域別】

居住地区別で比較すると、全ての地区で「ある程度余裕がある」が最も高く、芝浦港南地区では49.3%と全ての地区の中で最も高くなっています。



居住地域	回答者数	5	22	14	35	14	0	
	割合	100.0%	5.6%	24.4%	15.6%	38.9%	15.6%	0.0%
麻布	回答者数	106	4	21	22	50	9	0
	割合	100.0%	3.8%	19.8%	20.8%	47.2%	8.5%	0.0%
赤坂	回答者数	61	3	10	16	27	4	1
	割合	100.0%	4.9%	16.4%	26.2%	44.3%	6.6%	1.6%
高輪	回答者数	148	7	26	32	63	19	1
	割合	100.0%	4.7%	17.6%	21.6%	42.6%	12.8%	0.7%
芝浦港南	回答者数	134	9	23	20	66	15	1
	割合	100.0%	6.7%	17.2%	14.9%	49.3%	11.2%	0.7%
無回答	回答者数	2	0	0	0	0	1	1
	割合	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%

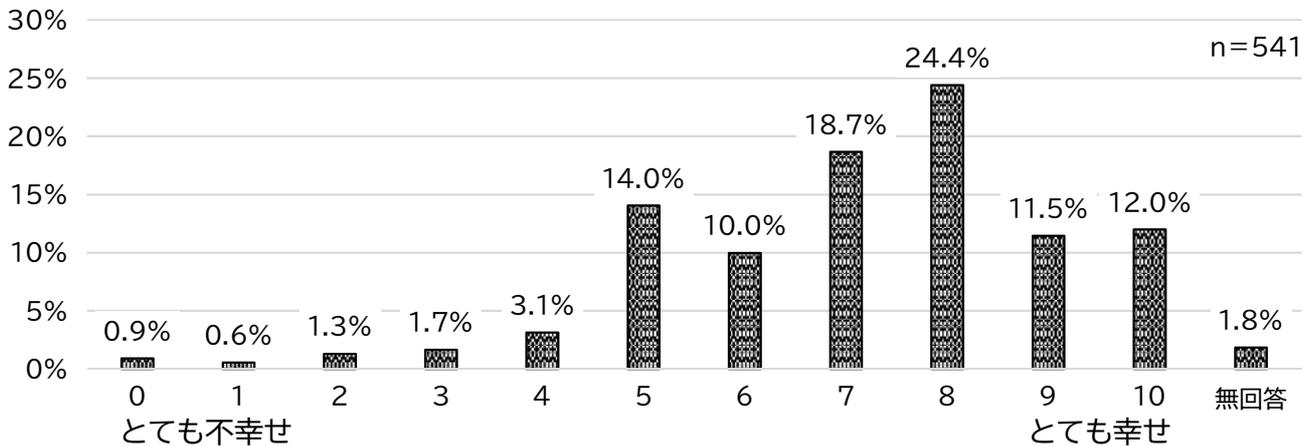
問2 あなたはどの程度幸せですか。0～10の番号で教えてください。

←とても不幸せ

とても幸せ→

0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----

幸福度について10段階で尋ねたところ、「8」が24.4%と最も高く、次いで「7」が18.7%となっています。



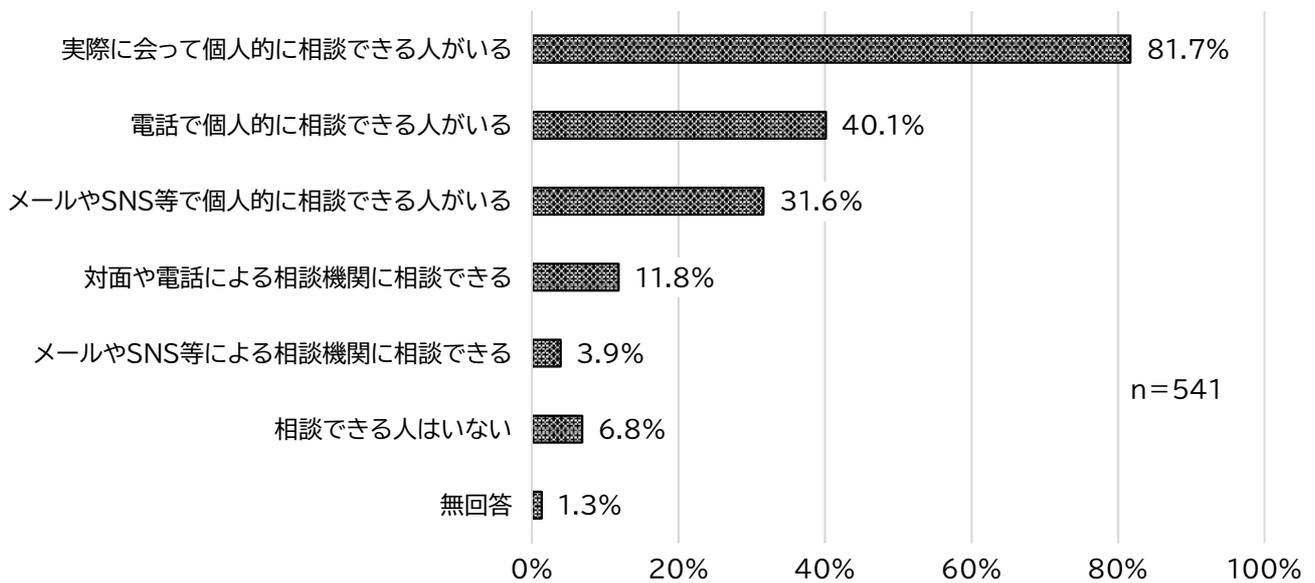
	合計	0	1	2	3	4	5
回答者数	541	5	3	7	9	17	76
割合	100.0%	0.9%	0.6%	1.3%	1.7%	3.1%	14.0%

	6	7	8	9	10	無回答
回答者数	54	101	132	62	65	10
割合	10.0%	18.7%	24.4%	11.5%	12.0%	1.8%

問3 あなたの不満や悩みやつらい気持ちを受け止め、耳を傾けてくれる人はいますか。

1. 実際に会って個人的に相談できる人がいる	2. 電話で個人的に相談できる人がいる
3. メールやSNS等で個人的に相談できる人がいる	4. 対面や電話による相談機関に相談できる
5. メールやSNS等による相談機関に相談できる	6. 相談できる人はいない

不安や悩みやつらい気持ちを受け止め、耳を傾けてくれる人がいるか尋ねたところ、「実際に会って個人的に相談できる人がいる」が81.7%で最も高く、次いで「電話で個人的に相談できる人がいる」が40.1%となっています。



種別	合計	実際に会って個人的に相談できる人がいる	電話で個人的に相談できる人がいる	メールやSNS等で個人的に相談できる人がいる	対面や電話による相談機関に相談できる	メールやSNS等による相談機関に相談できる	相談できる人はいない	無回答
回答者数	541	442	217	171	64	21	37	7
割合	100.0%	81.7%	40.1%	31.6%	11.8%	3.9%	6.8%	1.3%

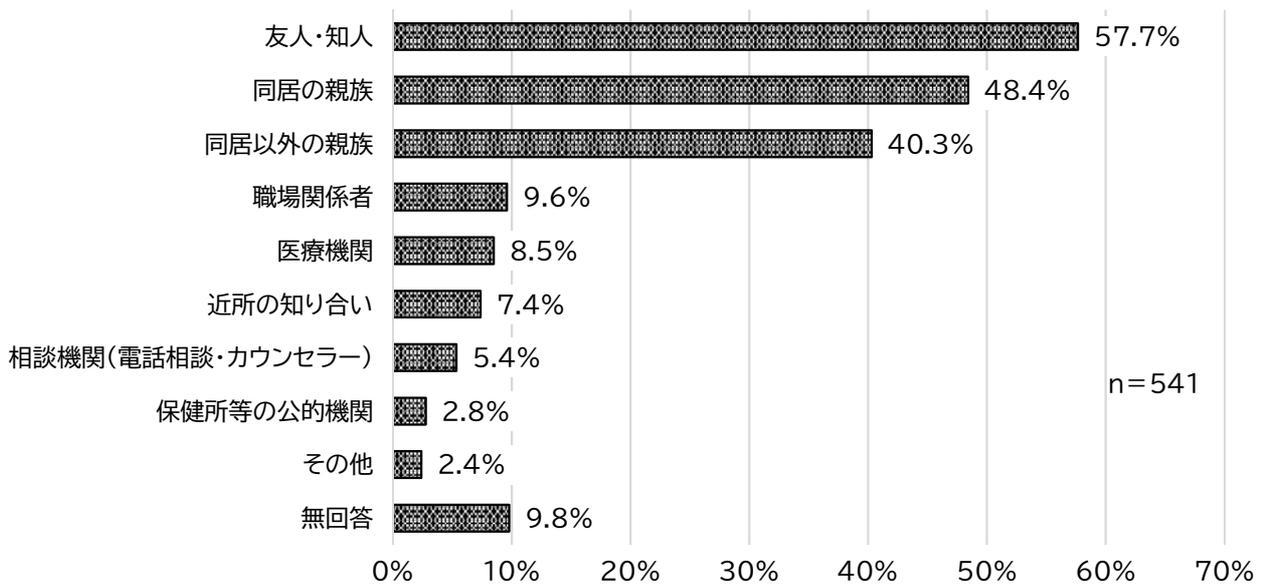
問4 (問3で1~5のいずれかを答えた方)相談相手はどのような人ですか。

1. 同居の親族	2. 同居以外の親族
3. 友人・知人	4. 近所の知り合い
5. 職場関係者	6. 保健所等の公的機関
7. 医療機関	8. 相談機関(電話相談・カウンセラー)
9. その他	

問3で「相談できる人はいない」以外と回答された方へ、相談相手はどのような人が尋ねたところ、「知人・友人」が57.7%で最も高く、次いで「同居の親族」が48.4%となっています。

(その他の回答)

- ・かかりつけ医、弁護士
- ・宗教関係
- ・福祉の相談員、大学内の臨床センター
- ・入っているサークルの人たち
- ・相談した事がなく、自分で解決出来る。
- ・区のいきいきプラザのスタッフ
- ・キャリアコーチ

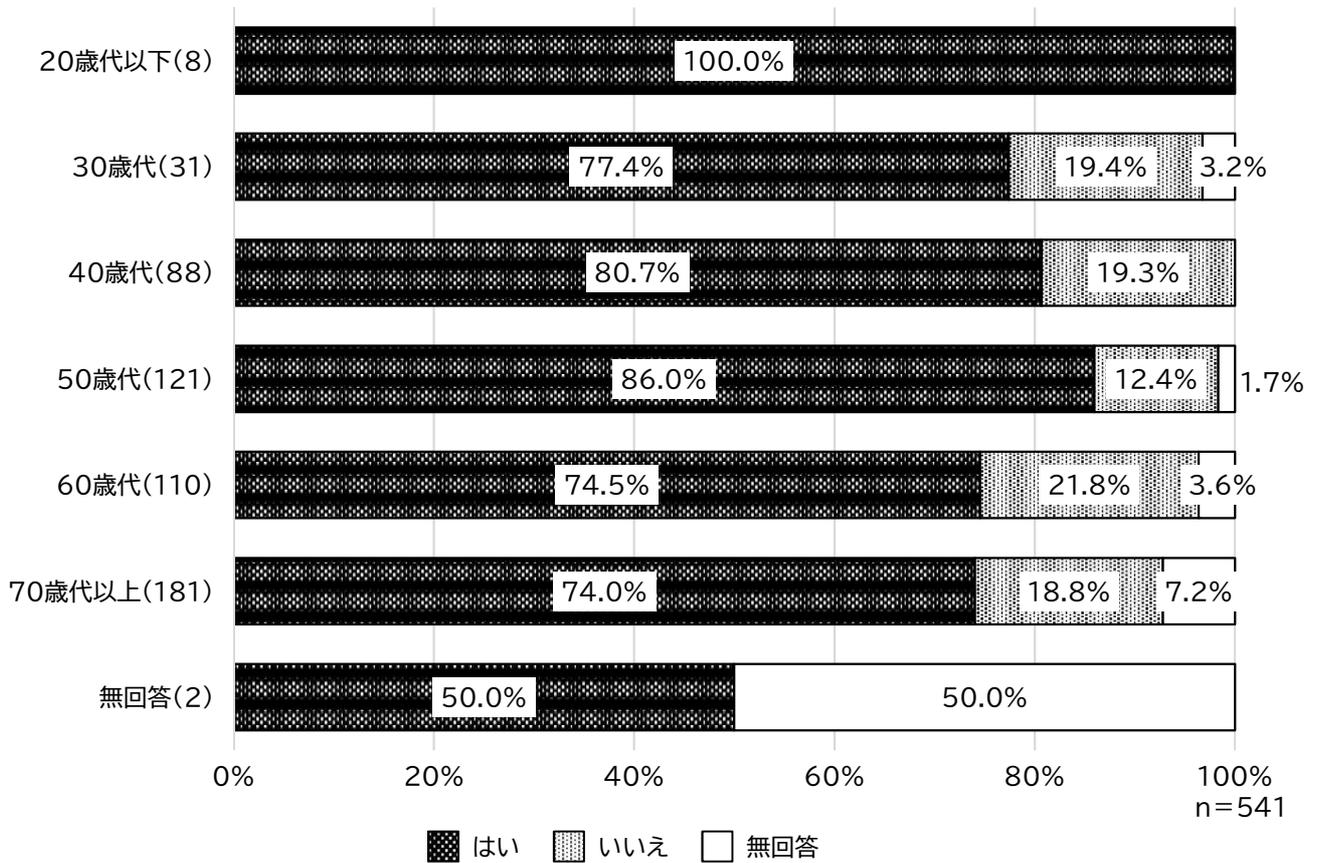


種別	合計	友人・知人	同居の親族	同居以外の親族	職場関係者	医療機関
回答者数	541	312	262	218	52	46
割合	100.0%	57.7%	48.4%	40.3%	9.6%	8.5%

種別	近所の知り合い	相談機関	保健所等の公的機関	その他	無回答
回答者数	40	29	15	13	53
割合	7.4%	5.4%	2.8%	2.4%	9.8%

【年代別】

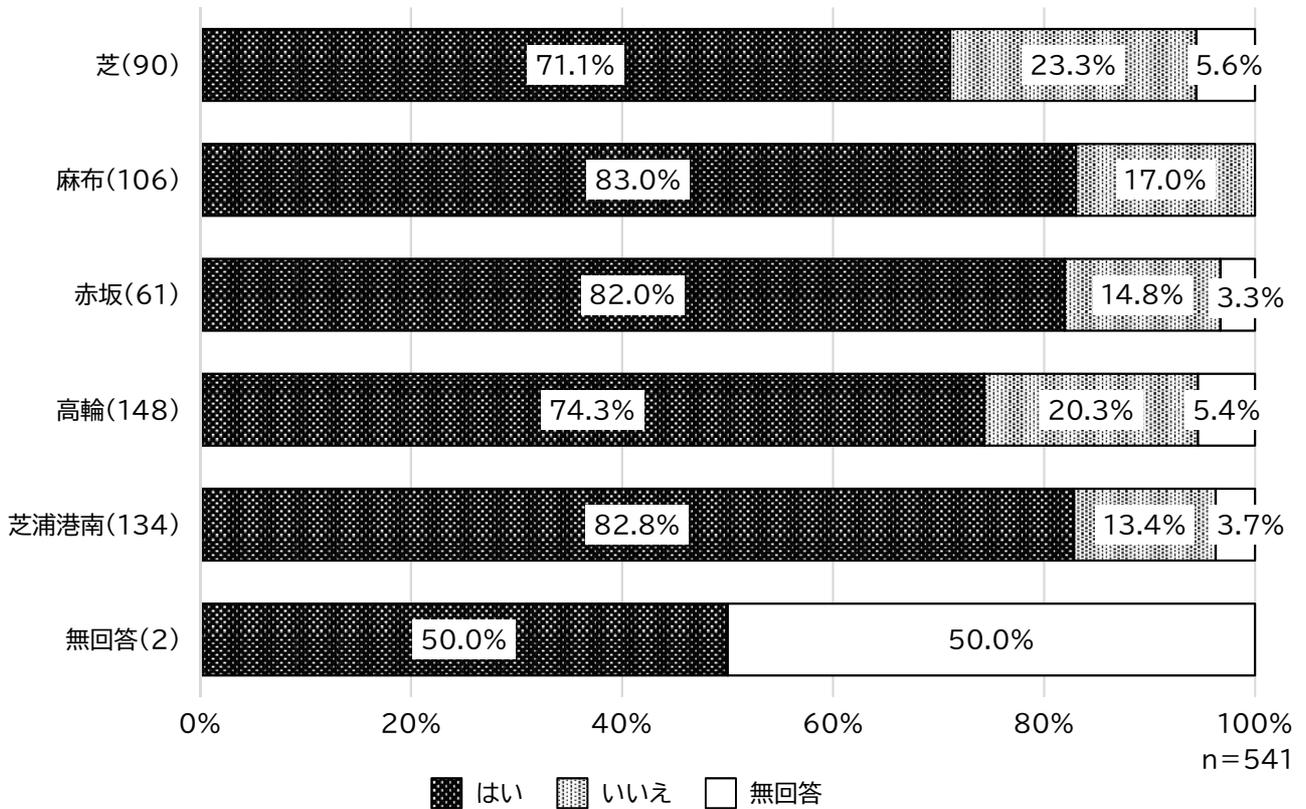
年代別で比較すると、全ての年代で「はい」が最も高く、20歳代以下では100.0%と全ての年代の中で最も高くなっています。



種別	合計	はい	いいえ	無回答
20歳代以下	回答者数	8	8	0
	割合	100.0%	100.0%	0.0%
30歳代	回答者数	31	24	6
	割合	100.0%	77.4%	19.4%
40歳代	回答者数	88	71	17
	割合	100.0%	80.7%	19.3%
50歳代	回答者数	121	104	15
	割合	100.0%	86.0%	12.4%
60歳代	回答者数	110	82	24
	割合	100.0%	74.5%	21.8%
70歳代以上	回答者数	181	134	34
	割合	100.0%	74.0%	18.8%
無回答	回答者数	2	1	0
	割合	100.0%	50.0%	0.0%

【居住地域別】

居住地区別で比較すると、全ての地区で「はい」が最も高く、麻布地区では83.0%と全ての地区の中で最も高くなっています。



	種別	合計	はい	いいえ	無回答
芝	回答者数	90	64	21	5
	割合	100.0%	71.1%	23.3%	5.6%
麻布	回答者数	106	88	18	0
	割合	100.0%	83.0%	17.0%	0.0%
赤坂	回答者数	61	50	9	2
	割合	100.0%	82.0%	14.8%	3.3%
高輪	回答者数	148	110	30	8
	割合	100.0%	74.3%	20.3%	5.4%
芝浦港南	回答者数	134	111	18	5
	割合	100.0%	82.8%	13.4%	3.7%
無回答	回答者数	2	1	0	1
	割合	100.0%	50.0%	0.0%	50.0%

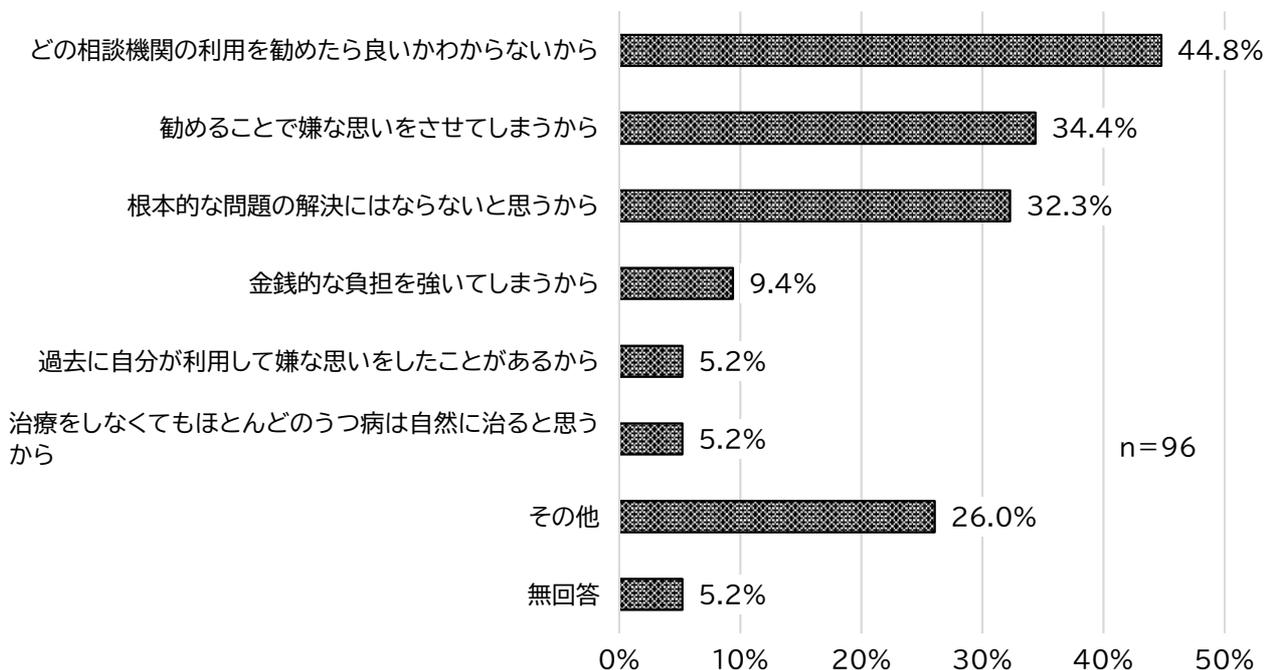
問6 (問5で「2.いいえ」と答えた方)それはなぜですか。

1. 勧めることで嫌な思いをさせてしまうから	2. 金銭的な負担を強いてしまうから
3. どの相談機関の利用を勧めたら良いかわからないから	4. 過去に自分が利用して嫌な思いをしたことがあるから
5. 根本的な問題の解決にはならないと思うから	6. 治療をしなくてもほとんどのうつ病は自然に治ると思うから
7. その他	

問5で「いいえ」と答えた方に理由を尋ねたところ、「どの相談機関の利用を勧めたら良いかわからないから」が44.8%で最も高く、次いで「勧めることで嫌な思いをさせてしまうから」が34.4%となっています。

(その他の回答)

- ・まだまだ偏見のある精神疾患ではないかと伝えることは、躊躇する。
- ・勧めても素直に聞き入れてもらえないように思うから。
- ・以前、うつ病のような友人に色々八つ当たりされ、嫌な思いをしたので、あまり関わりたくないから。
- ・先ず、その親族他に最初に相談とアドバイスをするのが順序。
- ・自分で解決する以外ないと思うから。
- ・本人が望んでいるなら強くすすめたいが、本人が望んでいない場合どのような声かけや進めかたをしたら良いかわからない。



種別	合計	どの相談機関の利用を勧めたら良いかわからないから	勧めることで嫌な思いをさせてしまうから	根本的な問題の解決にはならないと思うから	金銭的な負担を強いてしまうから	過去に自分が利用して嫌な思いをしたことがあるから	治療をしなくてもほとんどのうつ病は自然に治ると思うから	その他	無回答
回答者数	96	43	33	31	9	5	5	25	5
割合	100.0%	44.8%	34.4%	32.3%	9.4%	5.2%	5.2%	26.0%	5.2%

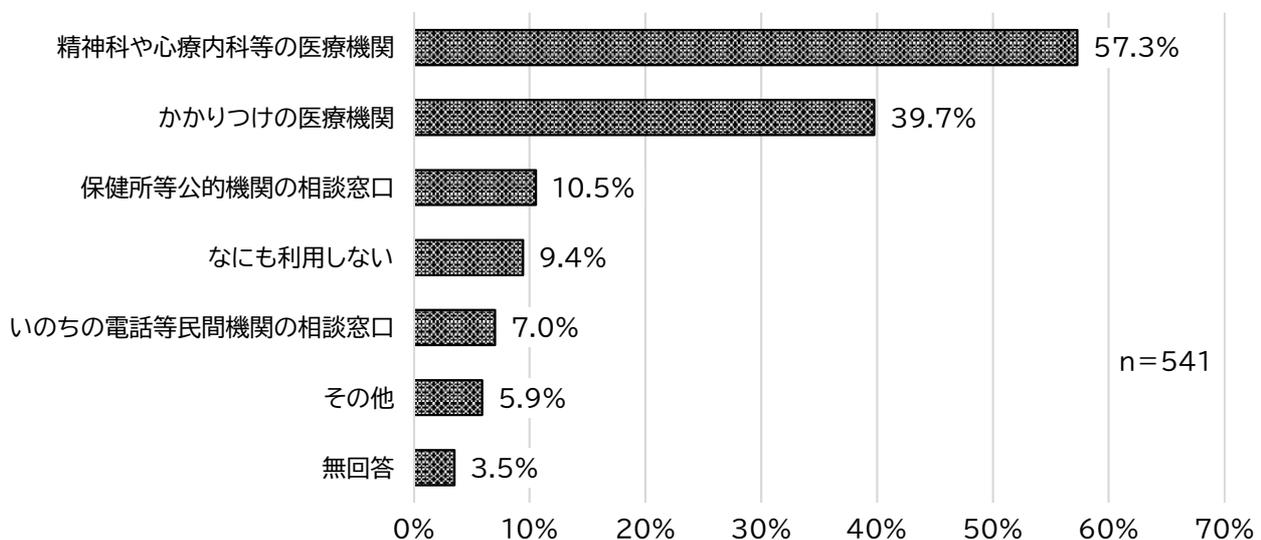
問7 もし仮に、自分自身がうつ病のサインに気づいたら、以下の専門の相談窓口のどの機関を利用しようと思いますか。

1. かかりつけの医療機関	2. 精神科や心療内科等の医療機関
3. 保健所等公的機関の相談窓口	4. いのちの電話等民間機関の相談窓口
5. なんにも利用しない	6. その他

自分自身がうつ病のサインに気づいた時、どの専門機関の相談窓口を利用しようと思うか尋ねたところ、「精神科や心療内科等の医療機関」が57.3%で最も高く、次いで「かかりつけの医療機関」が39.7%となっています。

(その他の回答)

- ・自分がそうなった場合、冷静な判断ができないかもしれないので、家族の指示に従うと思う。
- ・医療機関以外の相談窓口を探す。
- ・体調不良の場合まず近所の病院となる。ただし、かかりつけの医療機関がないので、まずは公的な機関で検索をする。
- ・会社の産業医
- ・社内の相談窓口または医務室
- ・散歩などで身体を動かしてカウンセリングやセラピーを受けると思う。
- ・知人の見識者に相談する。
- ・所属している宗教の職員
- ・知り合いの看護師。
- ・大学内の臨床センター

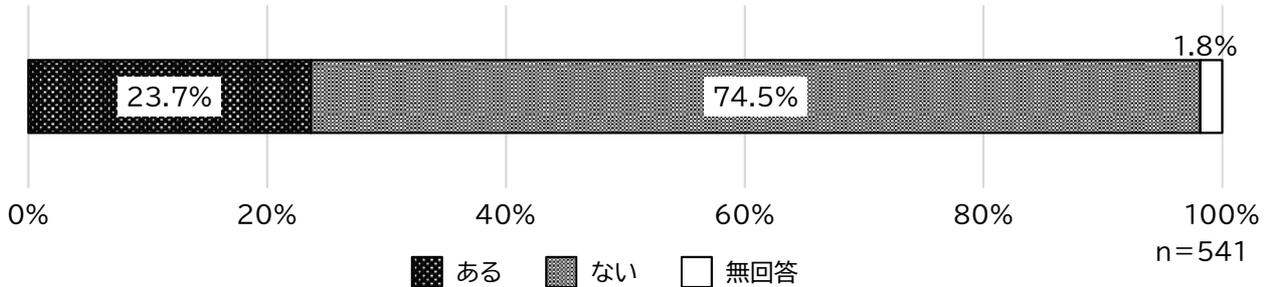


種別	合計	精神科や心療内科等の医療機関	かかりつけの医療機関	保健所等公的機関の相談窓口	なんにも利用しない	いのちの電話等民間機関の相談窓口	その他	無回答
回答者数	541	310	215	57	51	38	32	19
割合	100.0%	57.3%	39.7%	10.5%	9.4%	7.0%	5.9%	3.5%

問8 周りの人から「つらい」、「死にたい」、「消えてしまいたい」等の相談を受けたことがありますか。

- | | |
|-------|-------|
| 1. ある | 2. ない |
|-------|-------|

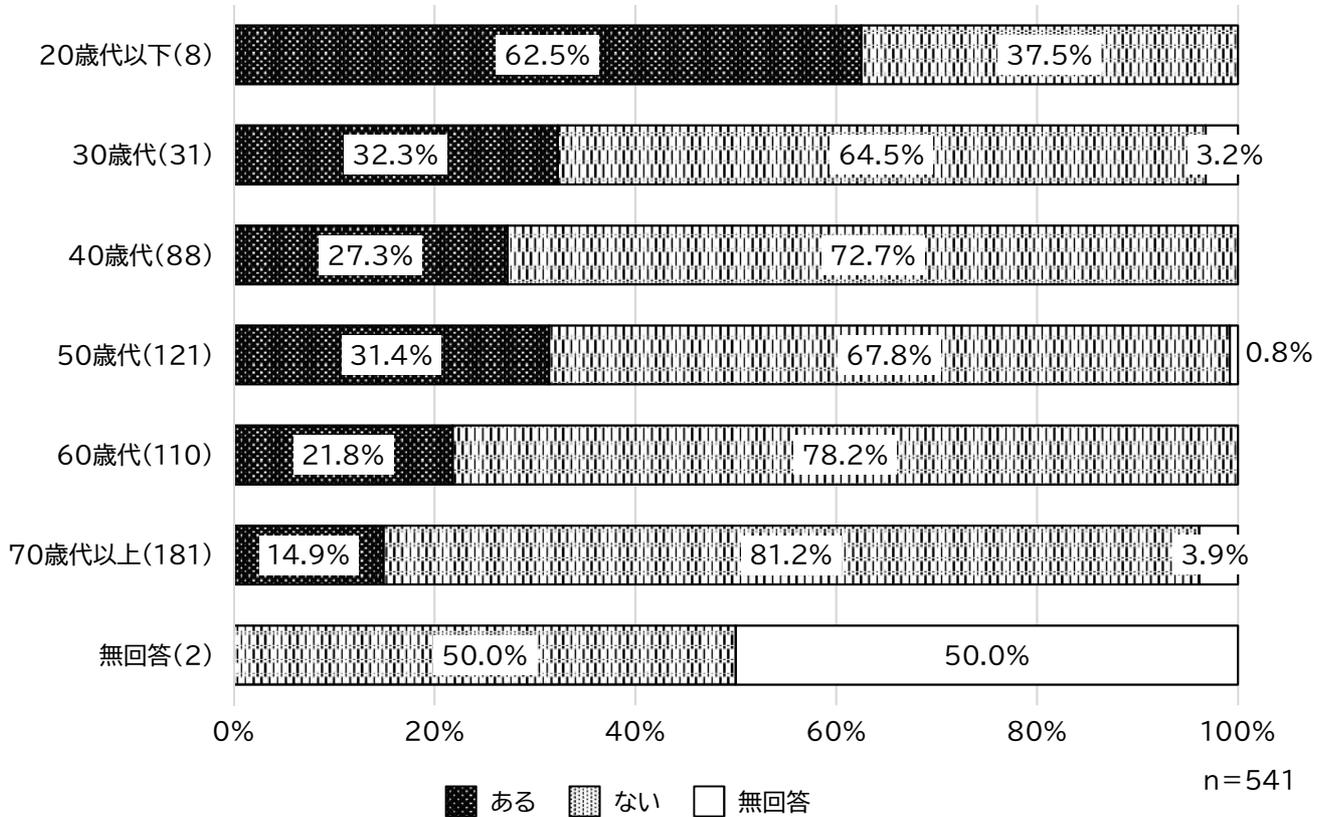
周りの人から「つらい」、「死にたい」、「消えてしまいたい」等の相談を受けたことがあるか尋ねたところ、「ない」が74.5%で最も高く、「ある」が23.7%となっています。



種別	合計	ある	ない	無回答
回答者数	541	128	403	10
割合	100.0%	23.7%	74.5%	1.8%

【年代別】

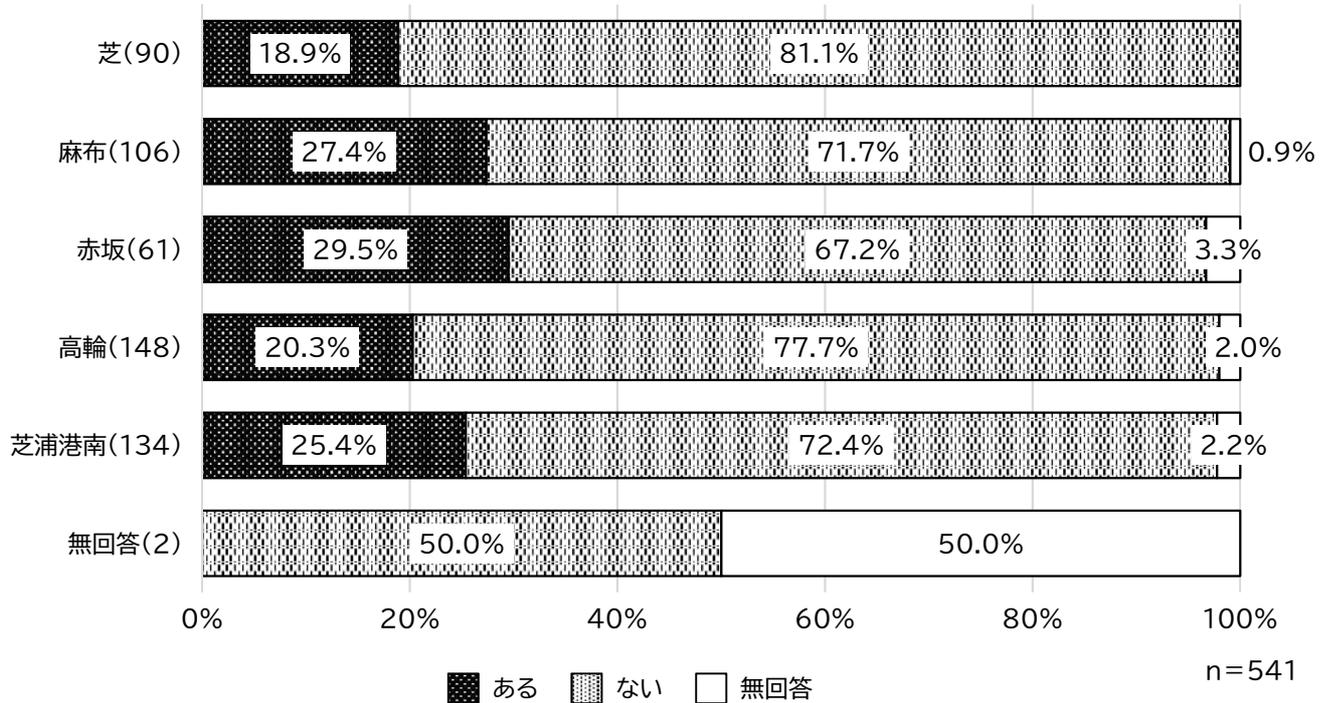
年代別で比較すると、20歳代以下では「ある」が62.5%で最も高くなっており、そのほかの年代では「ない」が最も高くなっています。また、全ての年代の中で「ない」が最も高くなったのは70歳以上で81.2%となっています。



種別	合計	ある	ない	無回答	
20歳代以下	回答者数	8	5	3	0
	割合	100.0%	62.5%	37.5%	0.0%
30歳代	回答者数	31	10	20	1
	割合	100.0%	32.3%	64.5%	3.2%
40歳代	回答者数	88	24	64	0
	割合	100.0%	27.3%	72.7%	0.0%
50歳代	回答者数	121	38	82	1
	割合	100.0%	31.4%	67.8%	0.8%
60歳代	回答者数	110	24	86	0
	割合	100.0%	21.8%	78.2%	0.0%
70歳代以上	回答者数	181	27	147	7
	割合	100.0%	14.9%	81.2%	3.9%
無回答	回答者数	2	0	1	1
	割合	100.0%	0.0%	50.0%	50.0%

【居住地域別】

居住地区別で比較すると、全ての地区で「ない」が最も高く、芝地区では81.1%と全ての地区の中で最も高くなっています。



種別	合計	ある	ない	無回答	
芝	回答者数	90	17	73	0
	割合	100.0%	18.9%	81.1%	0.0%
麻布	回答者数	106	29	76	1
	割合	100.0%	27.4%	71.7%	0.9%
赤坂	回答者数	61	18	41	2
	割合	100.0%	29.5%	67.2%	3.3%
高輪	回答者数	148	30	115	3
	割合	100.0%	20.3%	77.7%	2.0%
芝浦港南	回答者数	134	34	97	3
	割合	100.0%	25.4%	72.4%	2.2%
無回答	回答者数	2	0	1	1
	割合	100.0%	0.0%	50.0%	50.0%

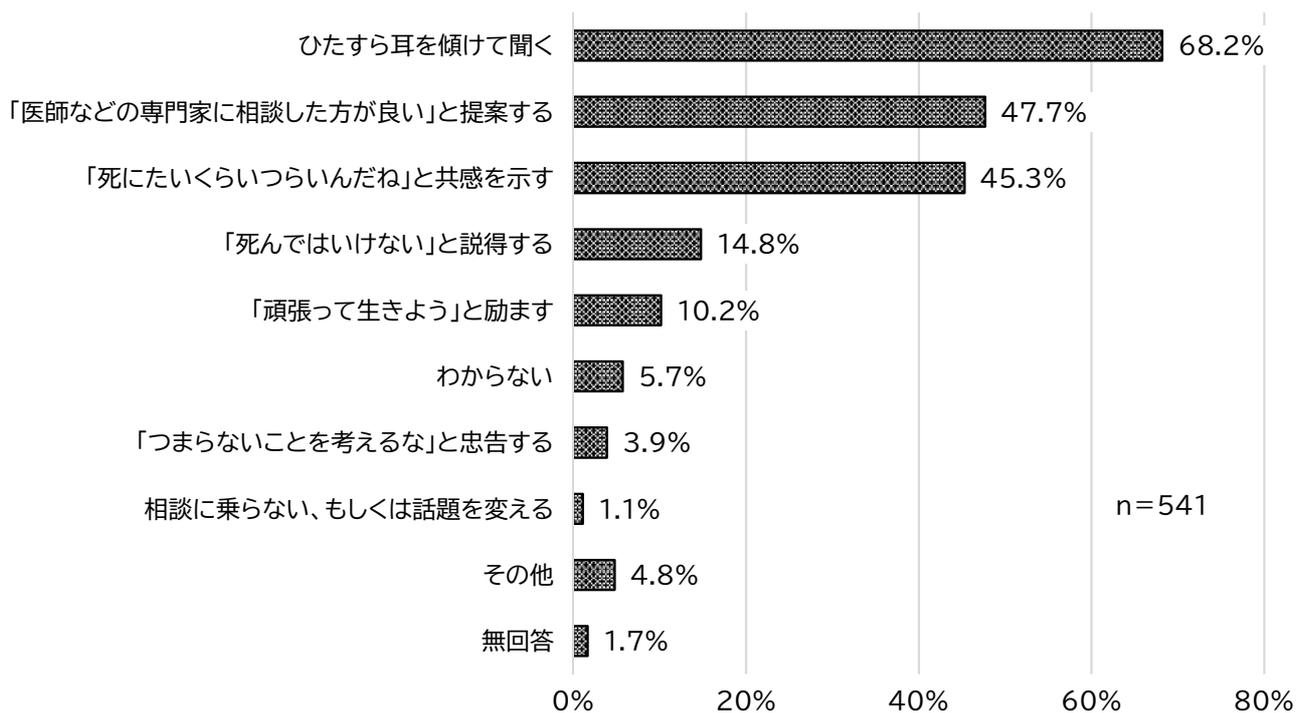
問9 もし身近な人から死にたいと打ち明けられた時、どう対応すればよいと思いますか。

1. 「死にたいくらいつらいんだね」と共感を示す	2. 「医師などの専門家に相談した方が良い」と提案する
3. ひたすら耳を傾けて聞く	4. 「死んではいけない」と説得する
5. 「頑張って生きよう」と励ます	6. 「つまらないことを考えるな」と忠告する
7. 相談に乗らない、もしくは話題を変える	8. わからない
9. その他	

もし身近な人から死にたいと打ち明けられた時、どう対応すればよいと思うか尋ねたところ、「ひたすら耳を傾けて聞く」が68.2%で最も高く、次いで「医師などの専門家に相談した方が良い」と提案する」が47.7%となっています。

(その他の回答)

- ・ ”死にたい” と思う原因は何か聞く必要がある。その原因によって対応が違うと思う。
- ・ 傾聴の姿勢を持つ。
- ・ 励まさない。頑張らせない。
- ・ 話を聞くかどうかは、相手との付き合い方によると思う。
- ・ 自死した家族がいるため、下手なアドバイスはできない。
- ・ 相談してくれる位の関係性を相手が私に対して感じてくれているわけで、であれば私にとってあなた(打ち明け相談してきた相手)は大切な人なんだという想いを伝える。
- ・ できる限り一人にしない。常にあなたのことを見つめているよと感じさせてあげるようにする。
- ・ 専門家の受診に同行する。
- ・ ケースバイケースだが2、3が多いが話しだけで終わる事もある。
- ・ 事情を把握したうえで相談窓口に本人に代わって相談し、有効な対策があれば伝える。
- ・ 1～3が良いという知識はあるが、できるかわからない。
- ・ 励ましてはいけないと知りながら毎日2時間の電話でつい頑張れと言ってしまう。
- ・ 臨床センターやカウンセラーを紹介する。
- ・ 生きがいを見つけに、一緒に行く。
- ・ 訳を聞き、相談場所などを話す。
- ・ 注意深く見守る。
- ・ 本気と思っていなくて、ただの愚痴と考える。現に、普通に仕事をしている。仕事とか生活がつらいと共感を求めているのがほとんどで、行動に移すことはないと思う。ただし、本気か愚痴か判断しづらいと思う。
- ・ つらい原因となっていることから距離を置く、もしくはやめて、新しい生活を送るようにすすめる。
- ・ まず当人の話を聞く。その後、より適当な話し相手を探す。例えば、相談相手は男性が良いのか、女性が良いのか、など初歩的なことから考える。
- ・ 身近な人でも友人か子どもかによって違う。子どもに言われたことはよくあったが、どうして良いかわからないと思うこともしばしばあった。

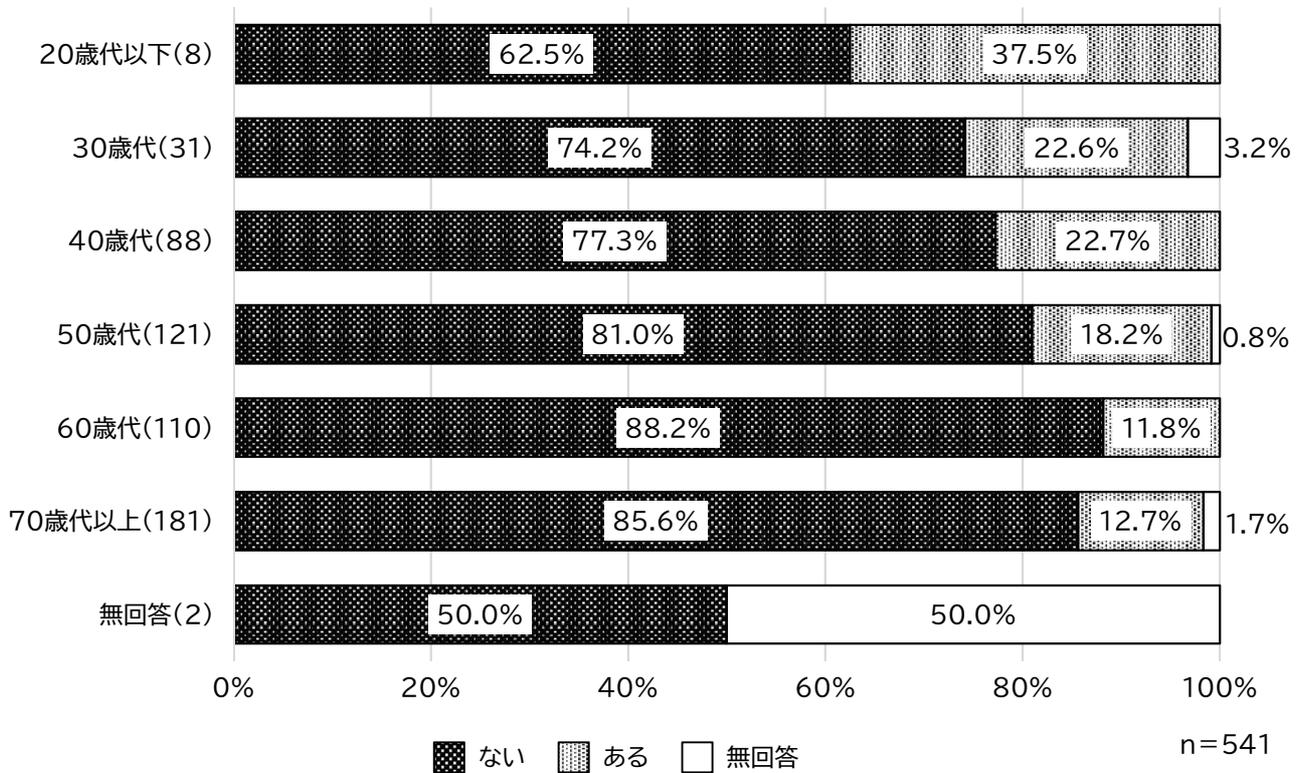


種別	合計	ひたすら耳を傾けて聞く	「医師などの専門家に相談した方が良い」と提案する	「死にたいくらいつらいんだね」と共感を示す	「死んではいけない」と説得する	「頑張って生きよう」と励ます
回答者数	541	369	258	245	80	55
割合	100.0%	68.2%	47.7%	45.3%	14.8%	10.2%

種別	わからない	「つまらないことを考えるな」と忠告する	相談に乗らない、もしくは話題を変える	その他	無回答
回答者数	31	21	6	26	9
割合	5.7%	3.9%	1.1%	4.8%	1.7%

【年代別】

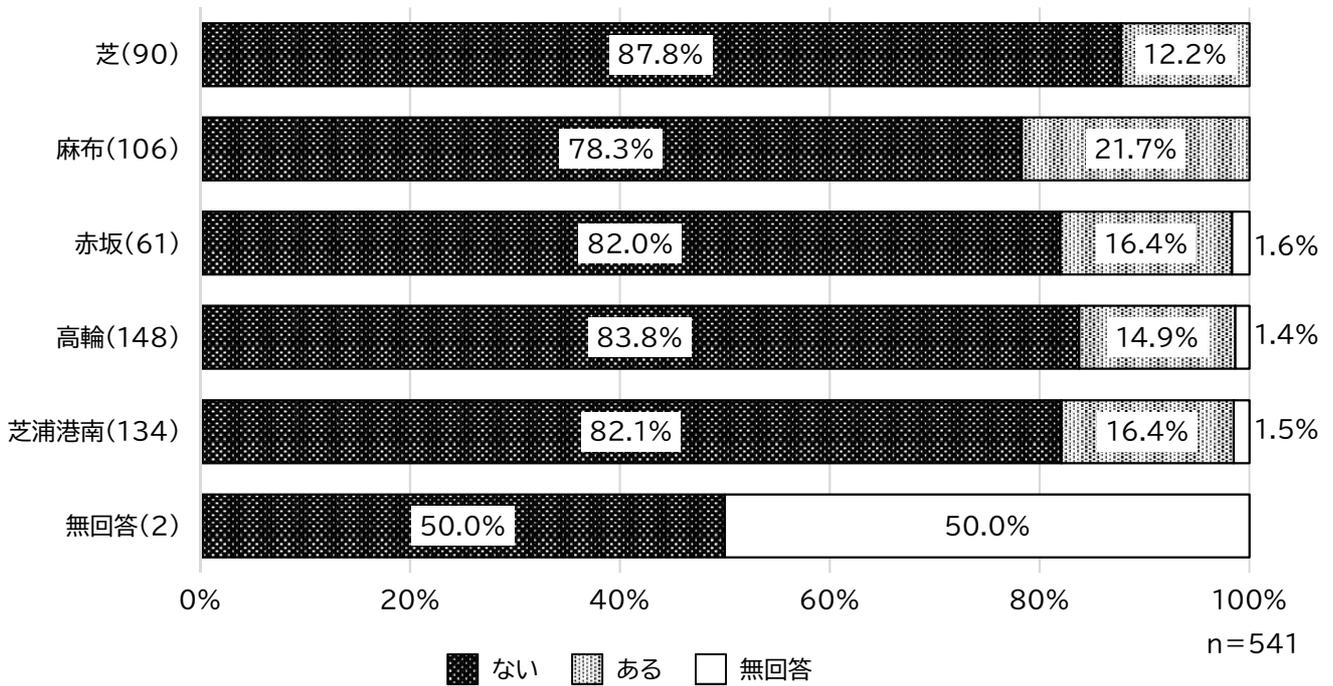
年代別で比較すると、全ての年代で「ない」が最も高く、60～69歳では88.2%と全ての年代の中で最も高くなっています。



種別	合計	ない	ある	無回答	
20歳代以下	回答者数	8	5	3	0
	割合	100.0%	62.5%	37.5%	0.0%
30歳代	回答者数	31	23	7	1
	割合	100.0%	74.2%	22.6%	3.2%
40歳代	回答者数	88	68	20	0
	割合	100.0%	77.3%	22.7%	0.0%
50歳代	回答者数	121	98	22	1
	割合	100.0%	81.0%	18.2%	0.8%
60歳代	回答者数	110	97	13	0
	割合	100.0%	88.2%	11.8%	0.0%
70歳代以上	回答者数	181	155	23	3
	割合	100.0%	85.6%	12.7%	1.7%
無回答	回答者数	2	1	0	1
	割合	100.0%	50.0%	0.0%	50.0%

【居住地域別】

居住地区別で比較すると、全ての地区で「ない」が最も高く、芝地区では87.8%と全ての地区の中で最も高くなっています。



	種別	合計	ない	ある	無回答
芝	回答者数	90	79	11	0
	割合	100.0%	87.8%	12.2%	0.0%
麻布	回答者数	106	83	23	0
	割合	100.0%	78.3%	21.7%	0.0%
赤坂	回答者数	61	50	10	1
	割合	100.0%	82.0%	16.4%	1.6%
高輪	回答者数	148	124	22	2
	割合	100.0%	83.8%	14.9%	1.4%
芝浦港南	回答者数	134	110	22	2
	割合	100.0%	82.1%	16.4%	1.5%
無回答	回答者数	2	1	0	1
	割合	100.0%	50.0%	0.0%	50.0%

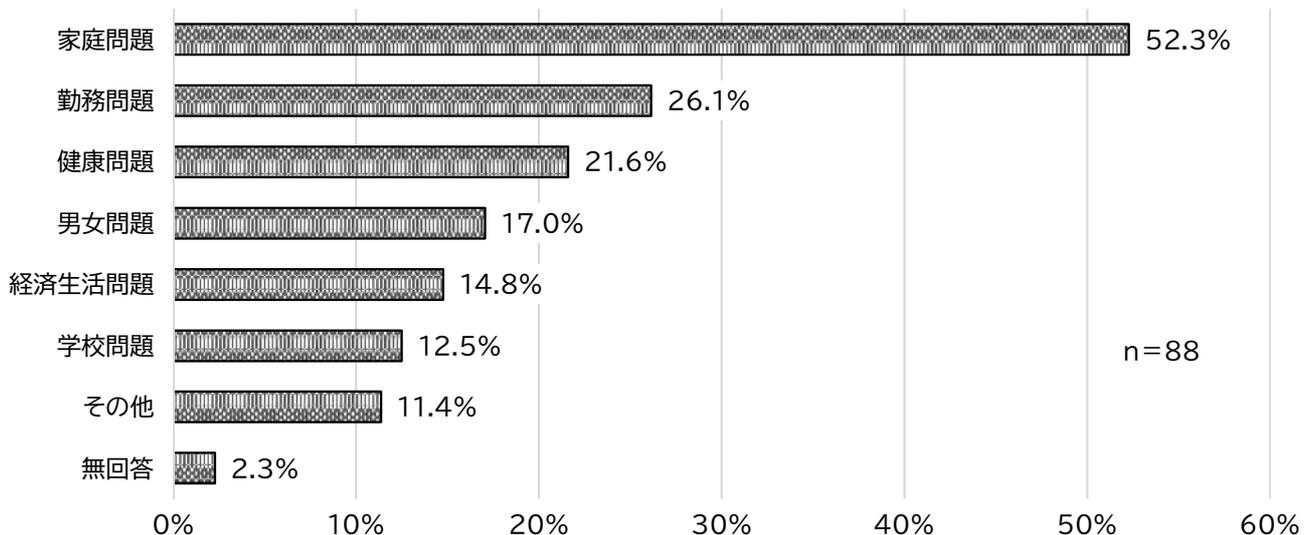
問11 (問10で「2.ある」と答えた方)その要因となったものは何ですか。

1. 家庭問題(子育て、家族関係の不和、家族の介護・看病等)	2. 健康問題(自分の病気の悩み、体の悩み、心の悩み等)
3. 経済生活問題(倒産、事業不振、借金、失業、生活困窮等)	4. 勤務問題(転勤、仕事の不振、職場の人間関係、長時間労働等)
5. 男女問題(恋愛、失恋、結婚をめぐる悩み等)	6. 学校問題(いじめ、学業不振、教師との人間関係等)
7. その他	

問10で「ある」と答えた方に、その要因となったものを尋ねたところ、「家庭問題(子育て、家族関係の不和、家族の介護・看病等)」が52.3%で最も高く、次いで「勤務問題(転勤、仕事の不振、職場の人間関係、長時間労働等)」が26.1%となっています。

(その他の回答)

- ・親の死
- ・交通事故に遭ってから、だんだんと半身不随になったので、健康問題(自分の病気の悩み、体の悩み、心の悩み等)がとても苦痛だった。
- ・伴侶との死別
- ・生きている意味がないと感じたから。
- ・姑
- ・両親の死別
- ・夫からの愛情が全く感じられない。
- ・両親の期待が大き過ぎたこと。(結婚11年目にして授かった子で過干渉だった)
- ・将来への不安(高校時代)
- ・近隣トラブル



種別	合計	家庭問題	勤務問題	健康問題	男女問題	経済生活問題	学校問題	その他	無回答
回答者数	88	46	23	19	15	13	11	10	2
割合	100.0%	52.3%	26.1%	21.6%	17.0%	14.8%	12.5%	11.4%	2.3%

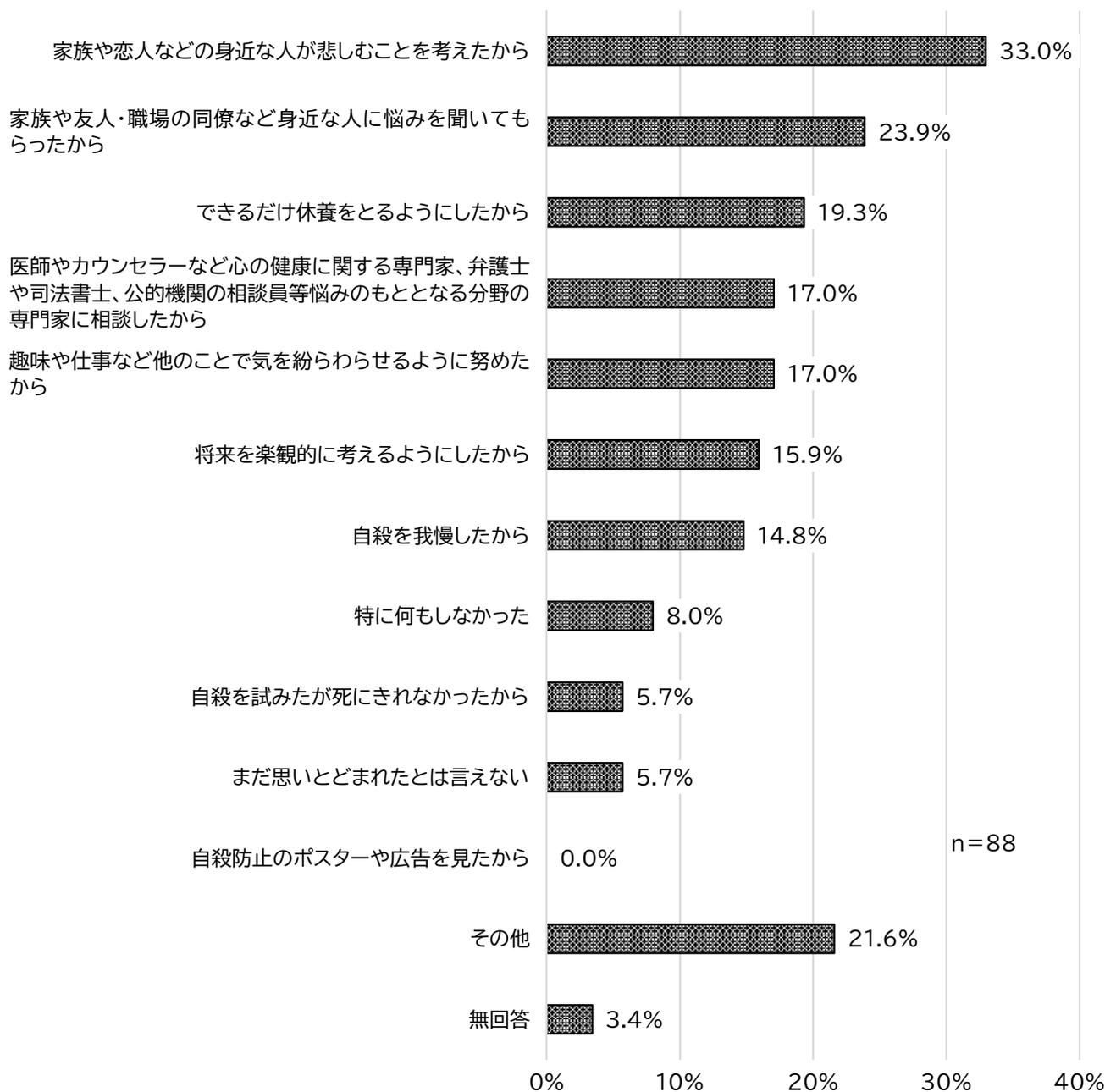
問12（問10で「2.ある」と答えた方）そのように考えた時に、思いとどまった理由やきっかけは何ですか。

1. 家族や友人・職場の同僚など身近な人に悩みを聞いてもらったから
2. 医師やカウンセラーなど心の健康に関する専門家、弁護士や司法書士、公的機関の相談員等悩みのもととなる分野の専門家に相談したから
3. 家族や恋人などの身近な人が悲しむことを考えたから
4. できるだけ休養をとるようにしたから
5. 趣味や仕事など他のことで気を紛らわせるように努めたから
6. 将来を楽観的に考えるようにしたから
7. 自殺防止のポスターや広告を見たから
8. 自殺を我慢したから
9. 自殺を試みたが死にきれなかったから
10. まだ思いとどまれたとは言えない
11. 特に何もしなかった
12. その他

問10で「ある」と答えた方に、自殺を思いとどまった理由やきっかけを尋ねたところ、「家族や恋人などの身近な人が悲しむことを考えたから」が33.0%で最も高く、次いで「家族や友人・職場の同僚など身近な人に悩みを聞いてもらったから」が23.9%となっています。

（その他の回答）

- ・その気力がなかった。
- ・勇気不足
- ・子供がいたから。残しては死ねないと思いとどまった。
- ・永らく立ち直れ無かった為、伴侶を亡くした人の集まりを見付けて参加し、似た境遇の方々と哀しみを分かち合った。
- ・試みる勇気、実行力がなかったから。
- ・本を読んだ。
- ・単純に、周りに迷惑かけずに、また確実に死ぬ方法が分からなかったの。
- ・自殺を諦めた。
- ・死ぬことはいつでも選択できるから。
- ・所属している宗教で自殺がなぜいけないかを説いているから。死にたくても、できないと思いとどまった。
- ・子どもの未来への責任
- ・辛いときは耐えて、目標を目指した。（10～20代）
- ・心の病のことを学んでいたから。仕事でかかわったことがあったから。
- ・小5の時、湯飲み茶碗に農薬を入れ飲み込もうと思った時、中にテントウ虫が入っていた。それを見て、虫が身代わりになってくれた。私はまだ死んではいけないのだと思い止まり、農薬を捨てた。それ以来はない。
- ・本当に死ぬことはいつでもできる。しかし今死んだら主人の家族が嫌な思いをする。主人が帰ってきて、相談してからでも遅くないと思った（当時海外へ単身で仕事していたので、母子家庭であったの）。
- ・家族から独立でき、生活環境が変わったから。



種別	合計	家族や恋人などの身近な人が悲しむことを考えたから	家族や友人・職場の同僚など身近な人に悩みを聞いてもらったから	できるだけ休養をとるようにしたから	心の健康に関する専門家、悩みのもととなる分野の専門家に相談したから	趣味や仕事など他のことで気を紛らわせるように努めたから	将来を楽観的に考えるようにしたから
回答者数	88	29	21	17	15	15	14
割合	100.0%	33.0%	23.9%	19.3%	17.0%	17.0%	15.9%

種別	自殺を我慢したから	特に何もしなかった	自殺を試みたが死にきれなかったから	まだ思いとどまれたとは言えない	自殺防止のポスターや広告を見たから	その他	無回答
回答者数	13	7	5	5	0	19	3
割合	14.8%	8.0%	5.7%	5.7%	0.0%	21.6%	3.4%

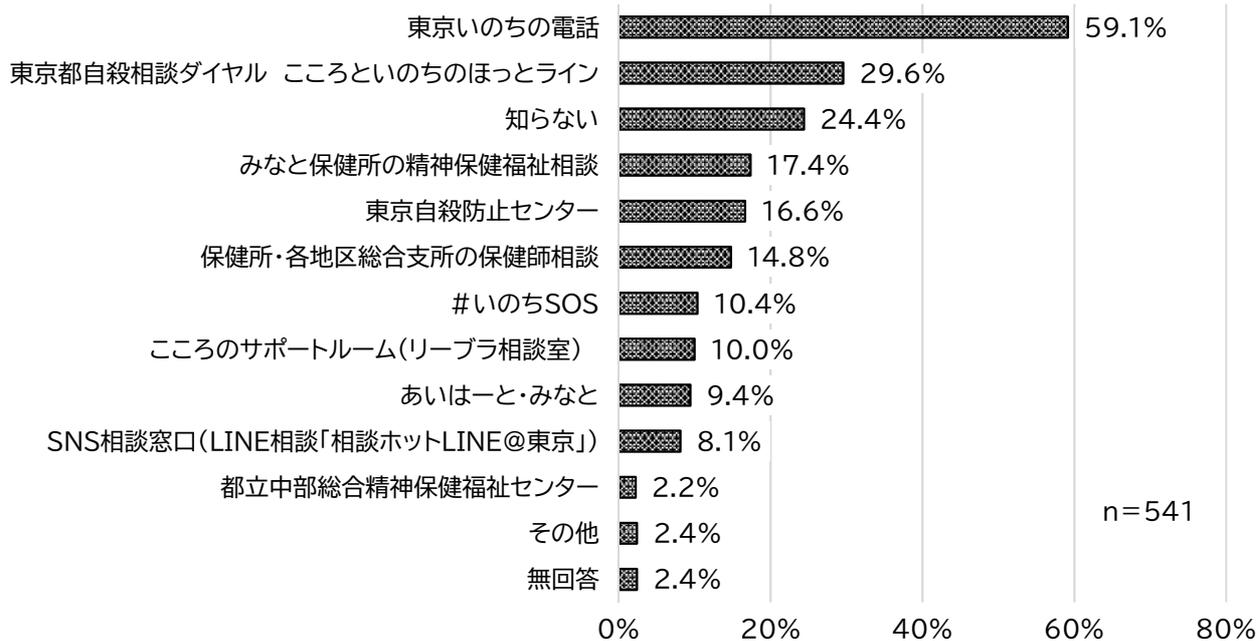
問13 こころの悩みや自殺を考えた時の、下記の相談機関について、聞いたことがある、知っている機関を教えてください。

1. みなと保健所の精神保健福祉相談	2. 保健所・各地区総合支所の保健師相談
3. あいはーと・みなと	4. こころのサポートルーム(リーブラ相談室)
5. 東京いのちの電話	6. 東京自殺防止センター
7. 東京都自殺相談ダイヤル こころといのちのほっとライン	8. SNS相談窓口(LINE相談「相談ホットLINE@東京」)
9. #いのちSOS	10. 都立中部総合精神保健福祉センター
11. 知らない	12. その他

こころの悩みや自殺を考えた時の相談機関について聞いたことがある、知っている機関を尋ねたところ、「東京いのちの電話」が59.1%で最も高く、次いで「東京都自殺相談ダイヤル こころといのちのほっとライン」が29.6%となっています。

(その他の回答)

- ・あかの他人が、その人に親身になって相談に乗れるだろうか。意地の悪い表現だが、仕事として対応している職員が多いように思う。
- ・厚労省のポータルサイト『こころの耳』
- ・学生であれば、学校にカウンセラーがいる。
- ・自殺、などのキーワードで検索すると、いのちの電話の連絡先が示されるから知っているくらい。
- ・考えたことが無い。
- ・類似の機関がたくさんありすぎて特定できない。
- ・入っているサークル
- ・会社関係
- ・山彦相談
- ・相談窓口を知らなかった。
- ・大学内の臨床センター
- ・相談出来る機関がある事は知っているが、具体名は知らない。



種別	合計	東京いのちの電話	東京都自殺相談ダイヤル ころろといのちのほっとライン	知らない	みなと保健所の精神保健福祉相談	東京自殺防止センター	保健所・各地区総合支所の保健師相談
回答者数	541	320	160	132	94	90	80
割合	100.0%	59.1%	29.6%	24.4%	17.4%	16.6%	14.8%

種別	#いのちSOS	ころろのサポートルーム(リーブラ相談室)	あいはーと・みなと	SNS相談窓口 (LINE相談「相談ホットLINE@東京」)	都立中部総合精神保健福祉センター	その他	無回答
回答者数	56	54	51	44	12	13	13
割合	10.4%	10.0%	9.4%	8.1%	2.2%	2.4%	2.4%

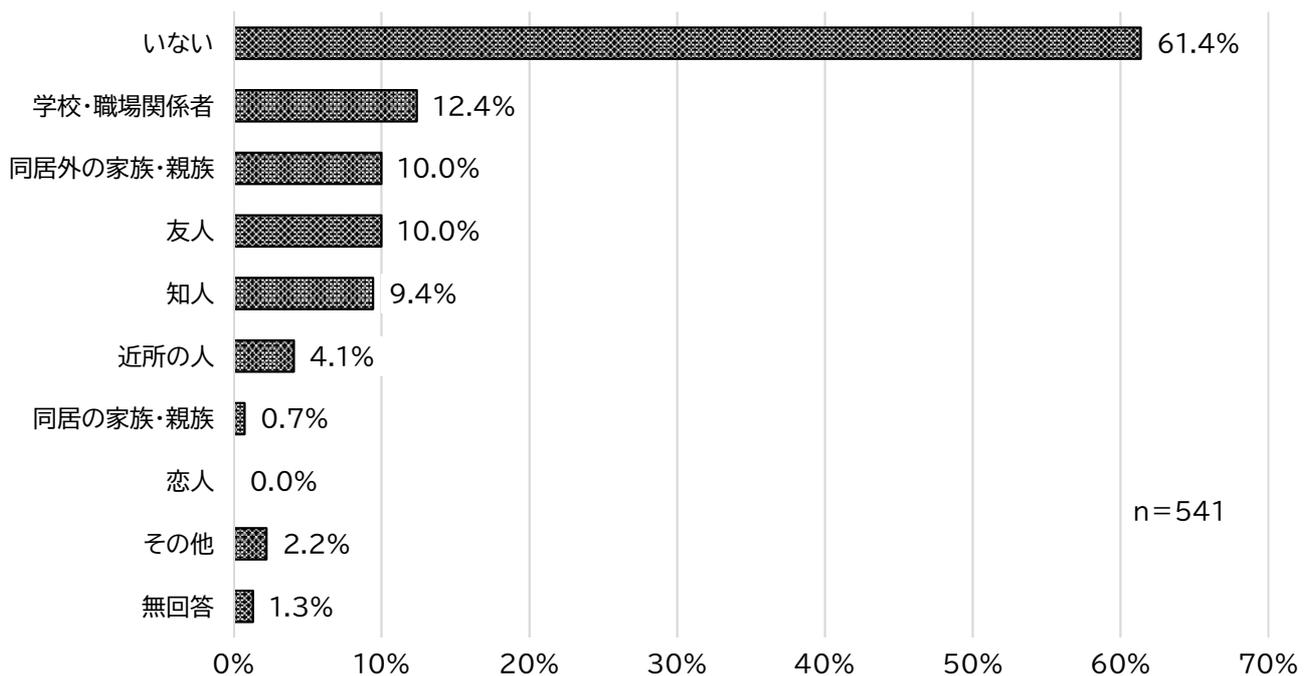
問14 あなたの周りで自殺(自死)した人はいますか。

1. 同居の家族・親族	2. 同居外の家族・親族
3. 友人	4. 恋人
5. 学校・職場関係者	6. 近所の人
7. 知人	8. いない
9. その他	

あなたの周りで自殺(自死)した人がいるか尋ねたところ、「いない」が61.4%で最も高くなりました。自殺(自死)した人との関係性では「学校・職場関係者」が12.4%で最も高く、次いで「同居外の家族・親族」と「友人」が10.0%となっています。

(その他の回答)

- ・結婚相手の弟
- ・小学校の時の同級生の保護者
- ・職場関係者の子ども
- ・友人の娘
- ・友人の弟
- ・高校時代の同級生



種別	合計	いない	学校・職場関係者	同居外の家族・親族	友人	知人
回答者数	541	332	67	54	54	51
割合	100.0%	61.4%	12.4%	10.0%	10.0%	9.4%

種別	近所の人	同居の家族・親族	恋人	その他	無回答
回答者数	22	4	0	12	7
割合	4.1%	0.7%	0.0%	2.2%	1.3%

問15 (問14で「8いない」以外を答えた方)その時、どのような支援が必要だと思いましたか。

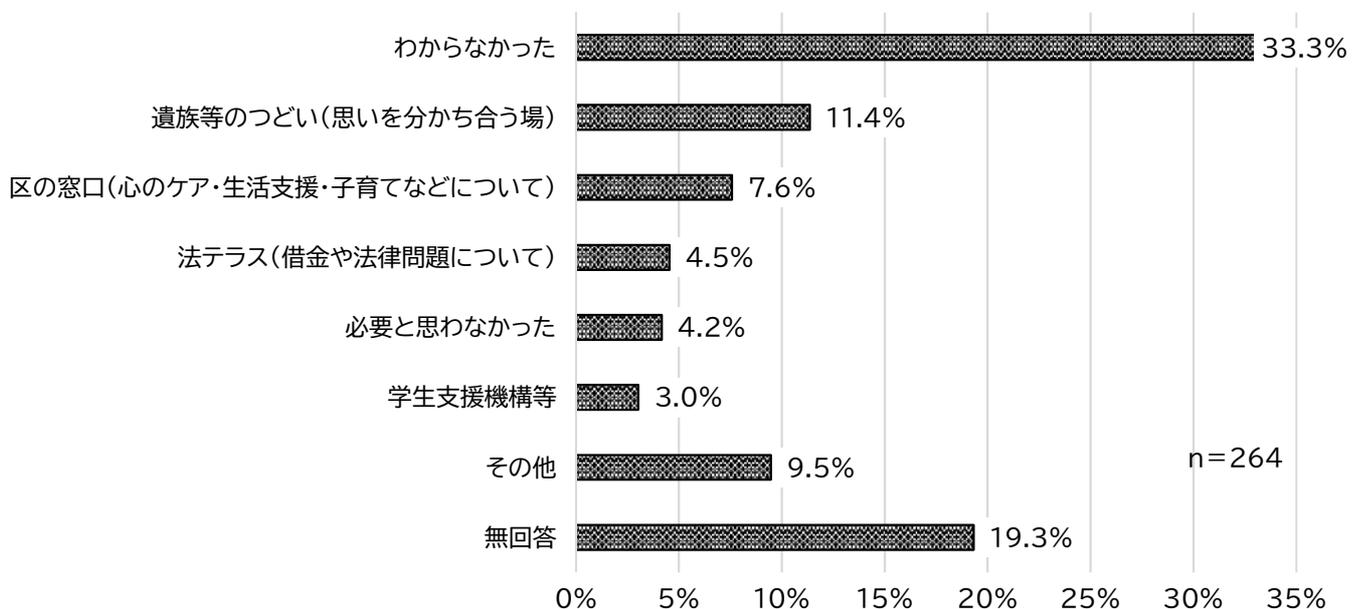
1. 遺族等のつどい(思いを分かち合う場)	2. 法テラス(借金や法律問題について)
3. 区の窓口(心のケア・生活支援・子育てなどについて)	4. 学生支援機構等
5. 必要と思わなかった	6. わからなかった
7. その他	

問14で「いない」以外を答えた方に、どのような支援が必要だと思ったか尋ねたところ、「わからなかった」が33.3%で

最も高く、次いで「遺族等のつどい(思いを分かち合う場)」が11.4%となっています。

(その他の回答)

- ・自分で自身の死を選ぶのも選択肢としてあるのではないかと思った。
- ・被合併企業の人的リストラを進める罰する法整備。
- ・自分で抱え込む以外、相談窓口がわからなかった。言うてはいけないことだと思っていた。
- ・プロの医師など以外は、そっとしてあげることも必要だと思います。
- ・対象は大人で自分は未成年であったため支援が必要であったかも判断つかなかった。
- ・医療機関への受診。
- ・ケースバイケース
- ・全国統一の専門相談窓口
- ・不安を取り除くのは、とりあえずお金ではないでしょうか。
- ・その人が悩んでいるのが全くわからなかったので周りの人が気付くか、又は周りの人に相談して貰いたかった。



種別	合計	わからなかった	遺族等のつどい	区の窓口	法テラス	必要と思わなかった	学生支援機構等	その他	無回答
回答者数	264	88	30	20	12	11	8	25	51
割合	100.0%	33.3%	11.4%	7.6%	4.5%	4.2%	3.0%	9.5%	19.3%

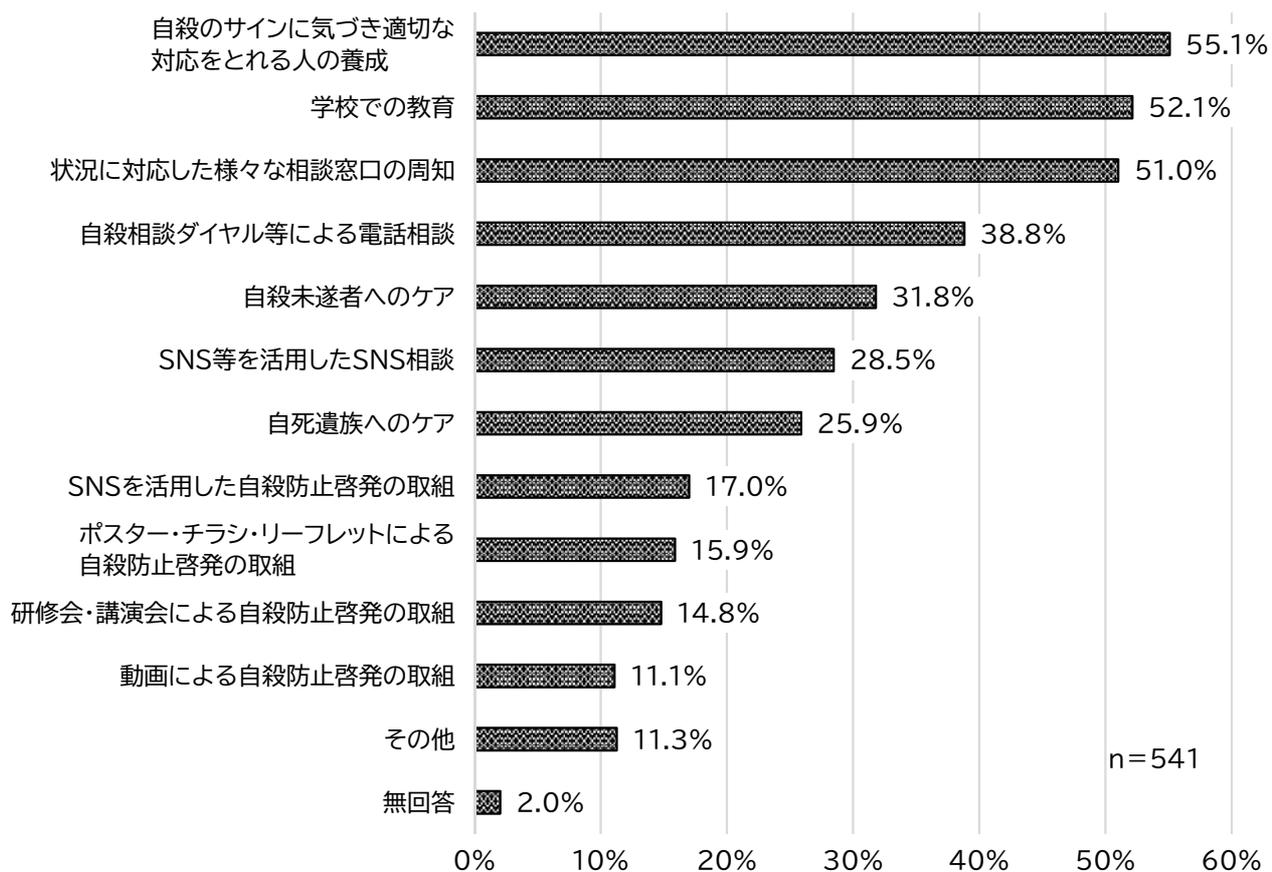
問16 自殺防止対策の取組として効果的だと思うものは何ですか。

1. 自殺のサインに気づき適切な対応をとれる人の養成
2. 自殺相談ダイヤル等による電話相談
3. 状況に対応した様々な相談窓口の周知
4. SNS等を活用したSNS相談
5. 自殺未遂者へのケア
6. 自死遺族へのケア
7. SNSを活用した自殺防止啓発の取組
8. ポスター・チラシ・リーフレットによる自殺防止啓発の取組
9. 動画による自殺防止啓発の取組
10. 研修会・講演会による自殺防止啓発の取組
11. 学校での教育
12. その他

自殺防止対策の取組として効果的だと思うものは何か尋ねたところ、「自殺のサインに気づき適切な対応をとれる人の養成」が55.1%で最も高く、次いで「学校での教育」が52.1%となっています。

(その他の回答)

- ・面と向かって話の出来る身近な人を揃える。
- ・悩んでることが解決するのが一番自殺予防になります。
- ・根本的な問題解決も必要か、と思う。つまり皆が幸せを感じられること。どのように？という問題は大きいとは思いますが。
- ・日本人として、誠実に生きる道徳心を小さい時から身に付けさせるべきです。
- ・学校でメンタルヘルス教育。
- ・相談窓口の担当の質の向上。子供が「同級生が相談したら自分で解決しろと言われたらしい」と話してくれ、相談するということに対する信頼を失っていました。本人が必要となっても相談しないだろうと思われま。
- ・日常生活で孤立しない交友関係を構築できる基盤となるもの。
- ・ネット上で相談したいキーワードを検索すると相談機関がすぐに表示されるような仕組み。困っている人は人に知られたり相談することに対してハードルが高いと思われるため、その対策や取り組みが必要と思います。
- ・自殺の原因を分析して、自殺を考えるようになる前に公共サービスとして提供できる体制の整備。高齢うつなどの病気にかんする情報発信と専門医リストの整備。
- ・経済的、精神的に豊かな国にならないといけないと思います。日本人は多くの方が絶えず何かに追われながら生活しているように思えます。



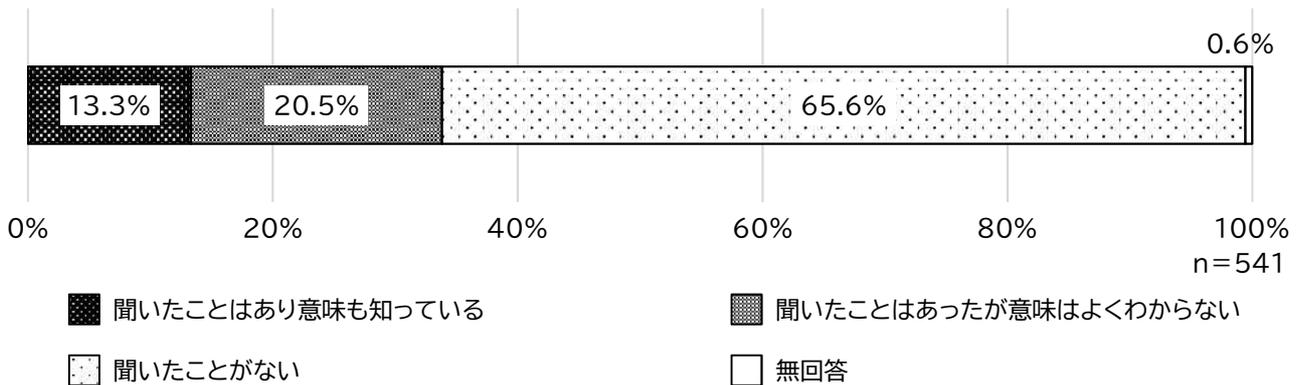
種別	合計	自殺のサインに気づき適切な対応をとれる人の養成	学校での教育	状況に対応した様々な相談窓口の周知	自殺相談ダイヤル等による電話相談	自殺未遂者へのケア	SNS等を活用したSNS相談
回答者数	541	298	282	276	210	172	154
割合	100.0%	55.1%	52.1%	51.0%	38.8%	31.8%	28.5%

種別	自死遺族へのケア	SNSを活用した自殺防止啓発の取組	ポスター・チラシ・リーフレットによる自殺防止啓発の取組	研修会・講演会による自殺防止啓発の取組	動画による自殺防止啓発の取組	その他	無回答
回答者数	140	92	86	80	60	61	11
割合	25.9%	17.0%	15.9%	14.8%	11.1%	11.3%	2.0%

問17 ゲートキーパーという言葉を知っていますか。

- | | |
|---------------------|-------------------------|
| 1. 聞いたことはあり意味も知っている | 2. 聞いたことはあったが意味はよくわからない |
| 3. 聞いたことがない | |

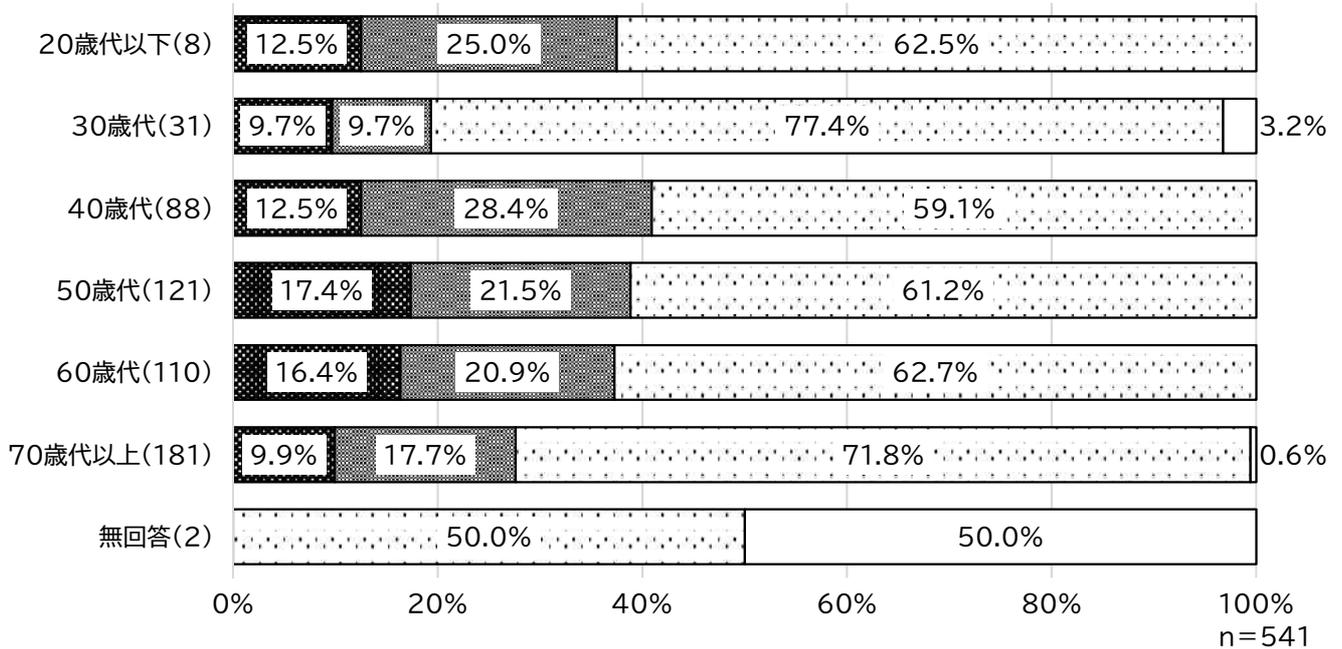
ゲートキーパーという言葉を知ったことがあるか尋ねたところ、「聞いたことがない」が65.6%で最も高く、次いで「聞いたことはあったが意味はよくわからない」が20.5%となっています。



種別	合計	聞いたことはあり意味も知っている	聞いたことはあったが意味はよくわからない	聞いたことがない	無回答
回答者数	541	72	111	355	3
割合	100.0%	13.3%	20.5%	65.6%	0.6%

【年代別】

年代別で比較すると、全ての年代で「聞いたことがない」が最も高く、30歳代では77.4%と全ての年代の中で最も高くなっています。

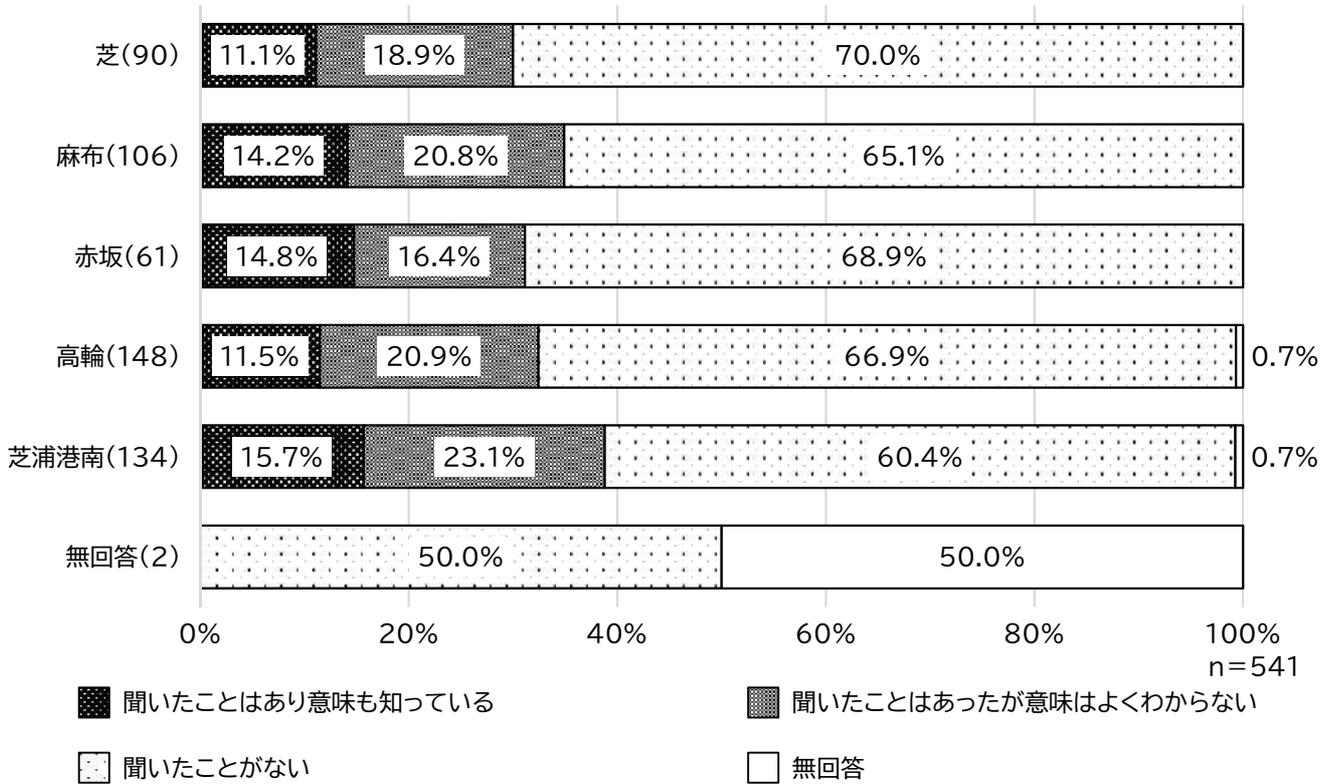


- 聞いたことはあり意味も知っている
- 聞いたことはあったが意味はよくわからない
- 聞いたことがない
- 無回答

	種別	合計	聞いたことはあり意味も知っている	聞いたことはあったが意味はよくわからない	聞いたことがない	無回答
20歳代以下	回答者数	8	1	2	5	0
	割合	100.0%	12.5%	25.0%	62.5%	0.0%
30歳代	回答者数	31	3	3	24	1
	割合	100.0%	9.7%	9.7%	77.4%	3.2%
40歳代	回答者数	88	11	25	52	0
	割合	100.0%	12.5%	28.4%	59.1%	0.0%
50歳代	回答者数	121	21	26	74	0
	割合	100.0%	17.4%	21.5%	61.2%	0.0%
60歳代	回答者数	110	18	23	69	0
	割合	100.0%	16.4%	20.9%	62.7%	0.0%
70歳代以上	回答者数	181	18	32	130	1
	割合	100.0%	9.9%	17.7%	71.8%	0.6%
無回答	回答者数	2	0	0	1	1
	割合	100.0%	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%

【居住地域別】

居住地区別で比較すると、全ての地区で「聞いたことがない」が最も高く、芝地区では70.0%と全ての地区の中で最も高くなっています。



	種別	合計	聞いたことはあり意味も知っている	聞いたことはあったが意味はよくわからない	聞いたことがない	無回答
芝	回答者数	90	10	17	63	0
	割合	100.0%	11.1%	18.9%	70.0%	0.0%
麻布	回答者数	106	15	22	69	0
	割合	100.0%	14.2%	20.8%	65.1%	0.0%
赤坂	回答者数	61	9	10	42	0
	割合	100.0%	14.8%	16.4%	68.9%	0.0%
高輪	回答者数	148	17	31	99	1
	割合	100.0%	11.5%	20.9%	66.9%	0.7%
芝浦港南	回答者数	134	21	31	81	1
	割合	100.0%	15.7%	23.1%	60.4%	0.7%
無回答	回答者数	2	0	0	1	1
	割合	100.0%	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%

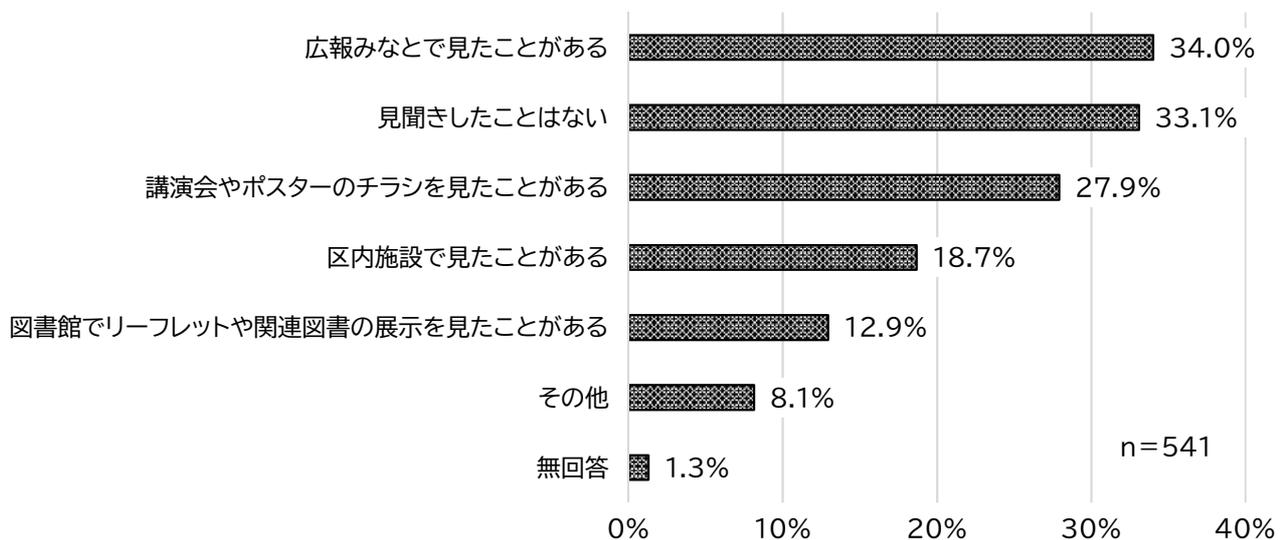
問18 これまでに自殺対策の啓発物を見たことがありますか。

1. 広報みなどで見たことがある	2. 区内施設で見たことがある
3. 講演会やポスターのチラシを見たことがある	4. 図書館でリーフレットや関連図書の展示を見たことがある
5. 見聞きしたことはない	6. その他

これまでに自殺対策の啓発物を見たことがあるか尋ねたところ、「広報みなどで見たことがある」が34.0%で最も高く、次いで「見聞きしたことはない」が33.1%となっています。

(その他の回答)

- ・ネット広告の政府広報
- ・テレビCM
- ・ニュース番組
- ・インターネットなどで、相談先などの情報をみたり、また有名人の自殺ニュースなどが流れた際に、SNSで多くの人が対策などについての情報を流したりするのを目にしている。
- ・ネットニュースで、著名人の自死の記事の下に、相談窓口の情報が載っていた。
- ・著名人の自殺を報じる報道（テレビ、ネットニュース等）と同時に、いのちの電話などの相談窓口の情報が掲載されているのは見たことがある。
- ・学校からの配布物
- ・学校で配布された印刷物など（子ども用）
- ・息子の高校で配布されたチラシ
- ・東京都人権プラザ
- ・講演会・勉強会
- ・電車内の広告
- ・街の中でポスター



種別	合計	広報みなどで見たことがある	見聞きしたことはない	講演会やポスターのチラシを見たことがある	区内施設で見たことがある	図書館でリーフレットや関連図書の展示を見たことがある	その他	無回答
回答者数	541	184	179	151	101	70	44	7
割合	100.0%	34.0%	33.1%	27.9%	18.7%	12.9%	8.1%	1.3%

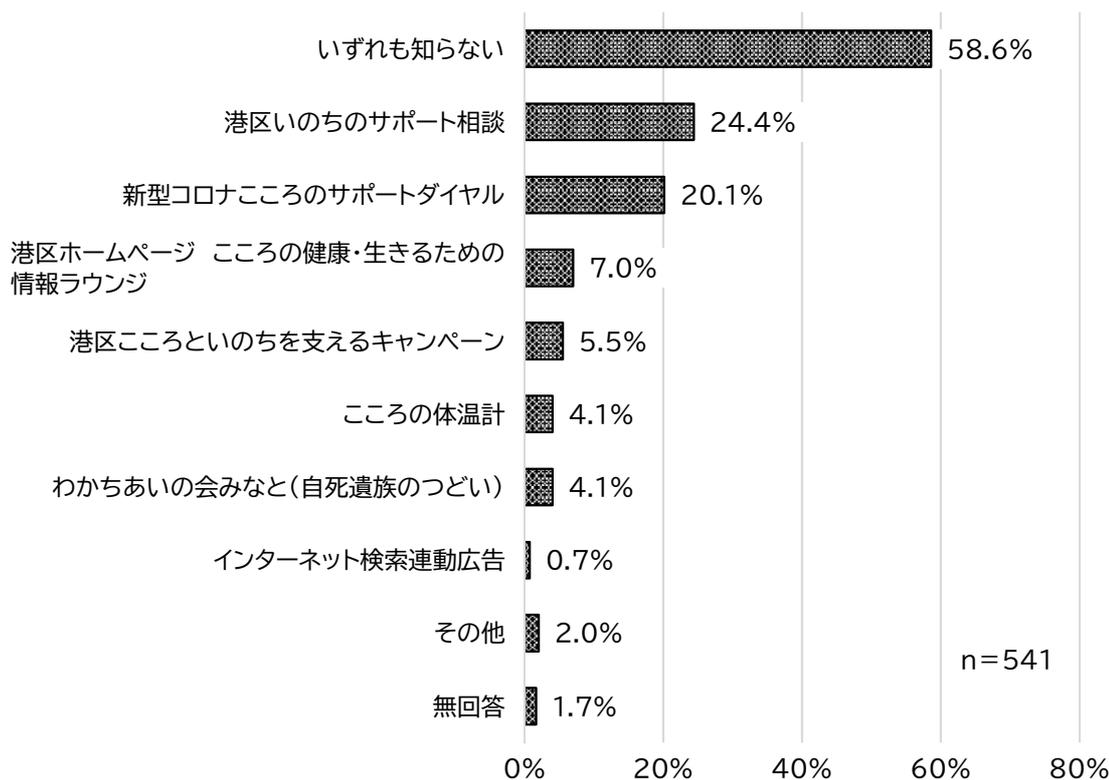
問19 あなたは港区の次の自殺対策の取り組みを知っていますか。

1. 新型コロナこころのサポートダイヤル	2. 港区いのちのサポート相談
3. こころの体温計	4. わかちあいの会みなと(自死遺族のつどい)
5. インターネット検索連動広告	6. 港区ホームページ こころの健康・生きるための情報ラウンジ
7. 港区こころといのちを支えるキャンペーン(毎年9月、10月、3月)	8. いずれも知らない
9. その他	

港区の次の自殺対策の取り組みを知っているか尋ねたところ、「いずれも知らない」が58.6%で最も高く、次いで「港区いのちのサポート相談」が24.4%となっています。

(その他の回答)

- ・見た記憶がありますが、それが何か思い出せません。
- ・色々あるのは知っているが、その名前までは覚えていない。
- ・類似の施策がたくさんあって特定できない。
- ・取り組みがなされているのは記憶にあるが、具体的な名前まで覚えていない。
- ・今まで気にしていなかった。関心がなかった。
- ・対策や取り組みについてはよくわからない。
- ・具体的に取り組みの名称は覚えていないが、保健所やリーブラや「あいは一と」があり、そのような所で話を聞いてくれる、と思っている。
- ・みなと広報電話相談
- ・以前は知っていたが最近のは分からない。



種別	合計	いずれも知らない	港区いのちのサポート相談	新型コロナこころのサポートダイヤル	港区ホームページ こころの健康・生きるための情報ラウンジ	港区こころといのちを支えるキャンペーン
回答者数	541	317	132	109	38	30
割合	100.0%	58.6%	24.4%	20.1%	7.0%	5.5%

種別	こころの体温計	わかちあいの会みなど	インターネット検索連動広告	その他	無回答
回答者数	22	22	4	11	9
割合	4.1%	4.1%	0.7%	2.0%	1.7%

問20 区の自殺対策全般について、あなたの自由な意見をお聞かせください。

<広報活動>

- ・世代や人によって目にする場所や方法が違うと思う。
- ・幅広く訴求するには、多岐にわたるツールの活用と継続的でコンスタントな情報発信が必要不可欠です。伝えるにとどまらず、伝わるのが何よりも大切です。
- ・相談する前不安だったが、相談し気が楽になり、自殺しなかった経験の話（匿名）を簡単に紹介する。
- ・自殺対策の前の段階＝辛さを抱えている人に、1人で抱え込まないことを啓発する活動と、サポート体制の充実と周知が届くようにする。
- ・自殺という言葉を全面的に出すのはどうかと思います。
- ・窓口が多いのはよいがかえって悩んでしまう。一元化してPRした方が必ずそこにコンタクトをとれるので確実。方法は窓口、TEL、メール、LINE、チャット、Twitter etc各年代に合うように。
- ・国で窓口を一体化し、リファーマー先として自治体が機能する仕組みは作れないのでしょうか。
- ・予防月間だけではなくいつの広報でも相談できる窓口の案内は記載してほしいです。
- ・港区はマンション等の集合住宅も多いのでその掲示板等に窓口の案内を掲示して身近に感じることが出来れば良いような気がします。
- ・“プッシュ型”の広報がもう少しあっても良いように思う。

<教育>

- ・小・中・高の教育課程での周知が最も有用性が高いと思われる。
- ・若年層の自殺対策としては、学校での教育や、日ごろ接している親、学校の教師への自殺対策の啓発がよいのではないか。
- ・教育現場や職場でのカウンセラー配置がより充実されることを期待している。
- ・自殺しそうなサインというものをもっと多くの人が勉強すべきだと思う。
- ・子どもの時から自殺に至る心のメカニズムや、自殺した後の家族や友人の苦しみについて知る機会を持つべきだと思う。
- ・唯一の選択が自殺になる様々な背景について学び、話し合う機会を子供の頃から経験しておく事。
- ・命の重さを小さい頃から、家庭・学校・地域社会で教えることが大切だと思います。

<行政>

- ・啓蒙や広報はいろいろな機関がしているため、港区でしなくていいかもしれない。
- ・相談したくても、すぐに相談できないことが多い。区としてもっと拡充してもらうのがよいと思う。
- ・相談窓口を24時間にしてほしい。特に、夜間悩みがちになると思うので24時間のサポートが重要ではないと思う。
- ・企業や学校と連携して区の取り組みを知る機会が増えると良いなと思います。
- ・日本の外国人はもっと孤独だと思うので、自殺については日本人向けの対策だけでなく、在住外国人向けにも対策が必要。
- ・相談窓口も重要と思うが、行政で「逃げ場」を用意できると良いのではと思う。
- ・専門家を育成し、区民が気楽に誰でも相談出来るような制度を作る。
- ・自殺の原因を徹底的に分析し、原因に応じた対策をとっていただきたいです。
- ・相談機関があることももちろん大切ですが、例えば「かけこみ寺」や「おばあちゃん家」など、ポップなネーミングに変えて敷居を低くしたり、最も重要なのはもっと私たちに出来ることを促すことだと思います。
- ・「自殺対策」→「自殺防止対策」と、言葉は整理した方が良いのでは？

<地域>

- ・未然に防ぐためには、住民の相互協力も必要不可欠だと感じた。
- ・どんな世代でも子どもたちや親が集う場所があれば、自殺という選択肢を選ぶ人は少なくなると思います。
- ・会社や地域で講演会や話し合いの場を定期的に持つ事で自殺をタブー視せず向き合うと良いのではと思う。
- ・特に1人暮らしや高齢者夫婦の話し合いや相談ができるグループ（組織的な）で気楽なあつまり等が普段からできるようなものが良いと思う。
- ・地域のコミュニティを活発化し、人のつながりを強めることが最初の取り組みではないかと思います。
- ・まず一人とか孤独に陥る人がいることが問題であると思います。コミュニティがあればより良い人間関係を作れると思います。とかく都会は他人に関わらないような人が多いので、自分と同じような人を見つけるのが大変です。ですから、いい年した大人が集まれる学校のような集まりをぜひとも作っていたら良いと思います。

<ゲートキーパー>

- ・ゲートキーパー隊（グループ）で結成し、街頭（駅前）での催し。
- ・自殺原因は複合的要因の絡み合いで、単一要因ではないと思われます。本人、学校、家庭、職場、アルバイト先、医療機関などを「ゲートキーパー」グループとして位置づけ、防止対策の気づき啓蒙や告知活動を徹底することの方がやみくもな活動より効果があるのではないかと思います。
- ・ゲートキーパーをA、B、C、あるいは1級～3級に分け、数多くの人材を育成すべきです。C級あるいは3級は、誰でもなれるのが理想ですね。
- ・死亡以前に周りの人間が本人の様子に気づいて何らかの対応策をとることは必要である。そのための枠組みを区で構築することは行政的に重大な事である。

<その他>

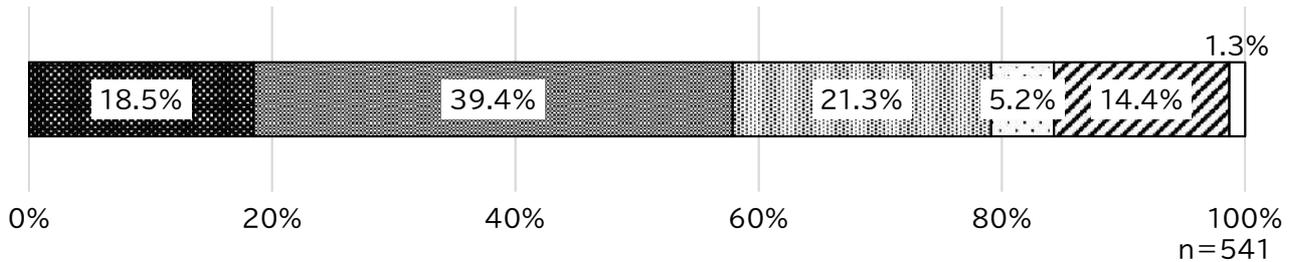
- ・ひとりにならないよう、家族・近所など、最低向こう三軒両隣の環境を創ることが大切。デジタル技術が進めば進むほど、人（超アナログな存在）は孤独になっていくと思う。
- ・これから益々単身世帯が増えると思うので、学校、職場、それ以外でも必ずどこかに所属するような、そこから漏れた人も把握できるようなシステムが作れないか。ネットワークができないかと思う。
- ・人間はいずれ死の時期がやってくるわけで、その”時”までは”生きてみようよ”と言える熟成した社会を私達は作っていきたいと思います。
- ・「人に頼るのは迷惑じゃない」、1人で何とかできないことがたくさんあって当たり前」という考えが普通になってほしい。
- ・自殺対策は必要だと思います（直接的なもの）。しかし、そもそも自殺したいと思うようになった理由を取り除く、あるいは軽減する事が本当は必要なのだと考えています。

【テーマ2】港区の伝わる日本語について

問21 区が発信する情報は受け手に正しく伝わっていると思いますか。

1. 思う	2. やや思う	3. あまり思わない
4. 思わない	5. どちらともいえない	

区が発信する情報は受け手に正しく伝わっていると思うか尋ねたところ、「やや思う」が39.4%で最も高く、次いで「あまり思わない」が21.3%となっています。

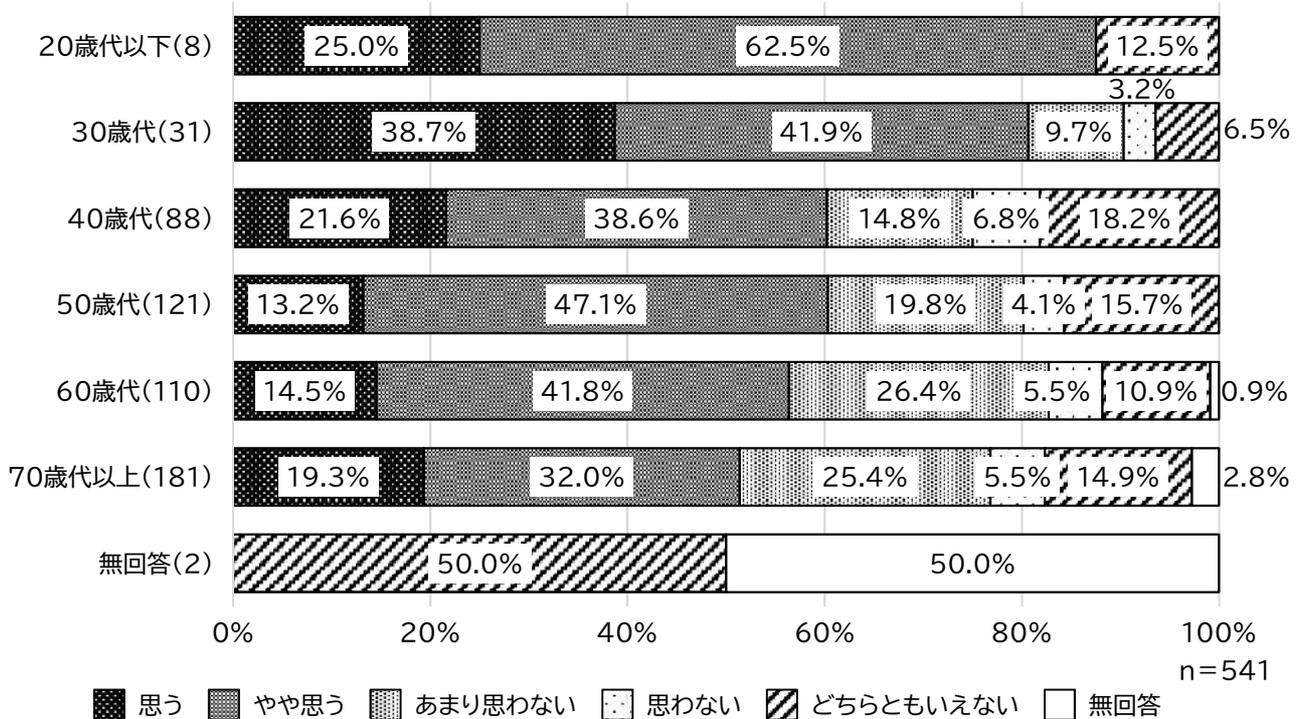


思う
 やや思う
 あまり思わない
 思わない
 どちらともいえない
 無回答

種別	合計	思う	やや思う	あまり思わ ない	思わない	どちらとも いえない	無回答
回答者数	541	100	213	115	28	78	7
割合	100.0%	18.5%	39.4%	21.3%	5.2%	14.4%	1.3%

【年代別】

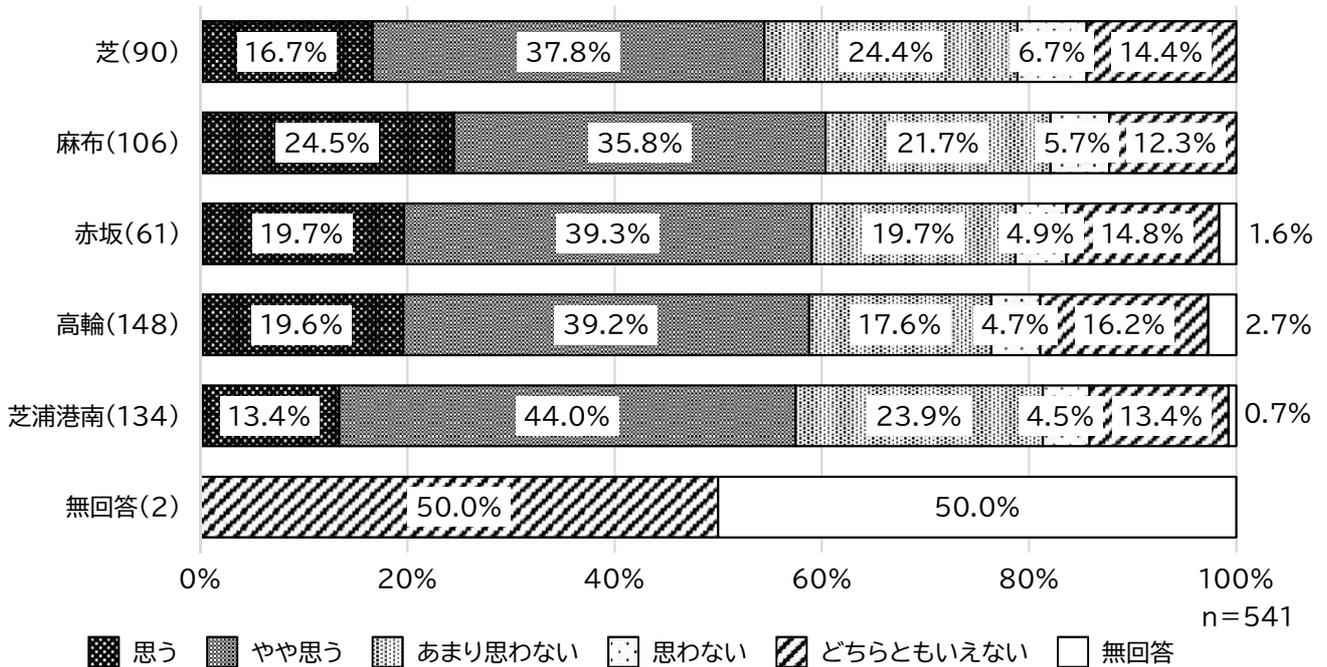
年代別で比較すると、全ての年代で「やや思う」が最も高くなっており、20歳代以下では62.5%と全ての年代の中で最も高くなっています。



	種別	合計	思う	やや思う	あまり思わない	思わない	どちらともいえない	無回答
20歳代以下	回答者数	8	2	5	0	0	1	0
	割合	100.0%	25.0%	62.5%	0.0%	0.0%	12.5%	0.0%
30歳代	回答者数	31	12	13	3	1	2	0
	割合	100.0%	38.7%	41.9%	9.7%	3.2%	6.5%	0.0%
40歳代	回答者数	88	19	34	13	6	16	0
	割合	100.0%	21.6%	38.6%	14.8%	6.8%	18.2%	0.0%
50歳代	回答者数	121	16	57	24	5	19	0
	割合	100.0%	13.2%	47.1%	19.8%	4.1%	15.7%	0.0%
60歳代	回答者数	110	16	46	29	6	12	1
	割合	100.0%	14.5%	41.8%	26.4%	5.5%	10.9%	0.9%
70歳以上	回答者数	181	35	58	46	10	27	5
	割合	100.0%	19.3%	32.0%	25.4%	5.5%	14.9%	2.8%
無回答	回答者数	2	0	0	0	0	1	1
	割合	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%

【居住地域別】

居住地区別で比較すると、全ての年代で「やや思う」が最も高くなっており、芝浦港南地区では44.0%と全ての地区の中で最も高くなっています。



	種別	合計	回答内容					無回答
			思う	やや思う	あまり思わない	思わない	どちらともいえない	
芝	回答者数	90	15	34	22	6	13	0
	割合	100.0%	16.7%	37.8%	24.4%	6.7%	14.4%	0.0%
麻布	回答者数	106	26	38	23	6	13	0
	割合	100.0%	24.5%	35.8%	21.7%	5.7%	12.3%	0.0%
赤坂	回答者数	61	12	24	12	3	9	1
	割合	100.0%	19.7%	39.3%	19.7%	4.9%	14.8%	1.6%
高輪	回答者数	148	29	58	26	7	24	4
	割合	100.0%	19.6%	39.2%	17.6%	4.7%	16.2%	2.7%
芝浦港南	回答者数	134	18	59	32	6	18	1
	割合	100.0%	13.4%	44.0%	23.9%	4.5%	13.4%	0.7%
無回答	回答者数	2	0	0	0	0	1	1
	割合	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%

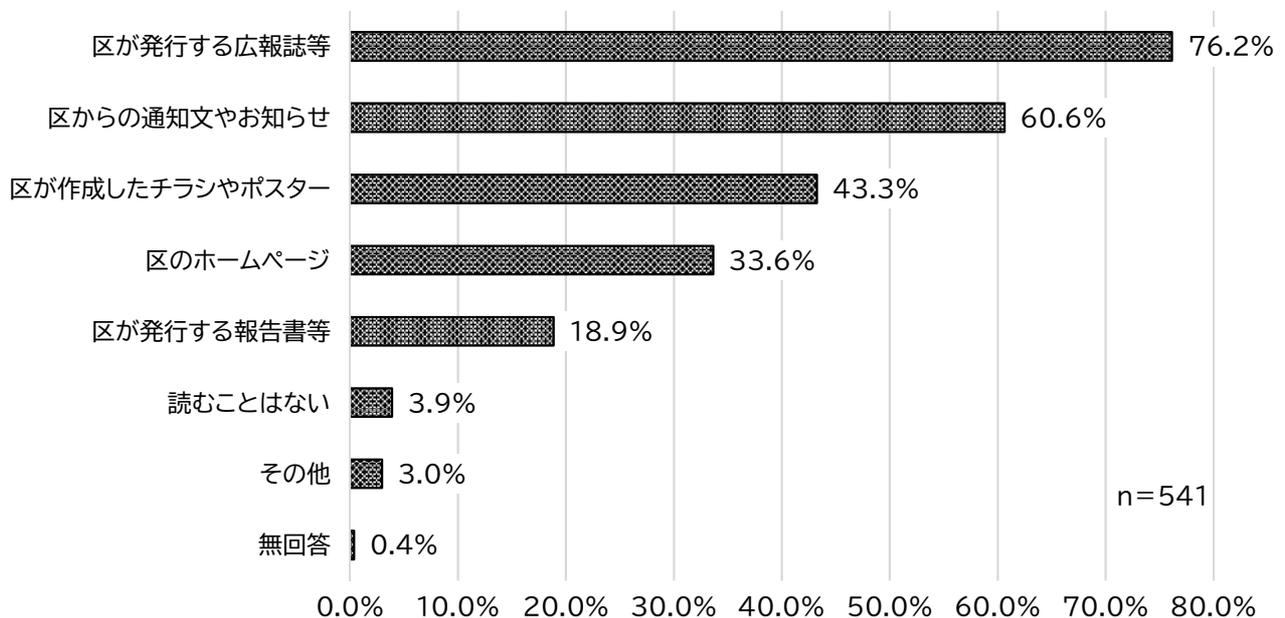
問22 区が送付する文書などの区の情報伝達手段としてあなたが読むものを教えてください。

1. 区からの通知文やお知らせ	2. 区が作成したチラシやポスター
3. 区が発行する広報誌等	4. 区が発行する報告書等
5. 区のホームページ	6. 読むことはない
7. その他	

区が送付する文書などの区の情報伝達手段としてあなたが読むものを尋ねたところ、「区が発行する広報誌等」が76.2%で最も高く、次いで「区からの通知文やお知らせ」が60.6%となっています。

(その他の回答)

- ・LINE
- ・報告書やポスター・チラシは興味がある時のみ見ます。
- ・安全情報のお知らせのメール
- ・SNS
- ・ちいばすの車内モニター
- ・歩道に設置してある掲示板
- ・放送（光化学スモッグや非難警告）
- ・神社に置かれている書や掲示板
- ・アンケート
- ・みなと区新聞
- ・区報（紙版）
- ・町会で区の情報の必要なものを流しています。



種別	合計	区が発行する広報誌等	区からの通知文やお知らせ	区が作成したチラシやポスター	区のホームページ	区が発行する報告書等	読むことはない	その他	無回答
回答者数	541	412	328	234	182	102	21	16	2
割合	100.0%	76.2%	60.6%	43.3%	33.6%	18.9%	3.9%	3.0%	0.4%

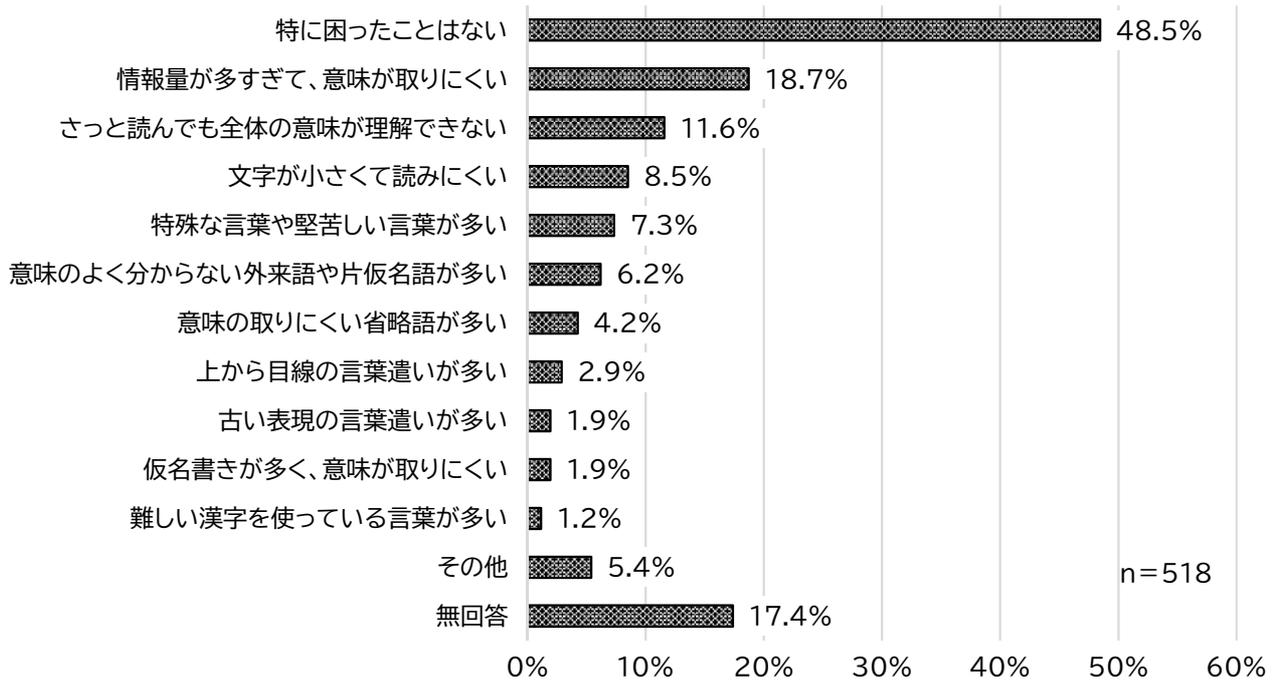
問23（問22で「6.読むことはない」以外を選択された方）区が送付する文書などを読んでいて、困ったことを教えてください。

1. 特殊な言葉や堅苦しい言葉が多い	2. 古い表現の言葉遣いが多い
3. 上から目線の言葉遣いが多い	4. 難しい漢字を使っている言葉が多い
5. 仮名書きが多く、意味が取りにくい	6. 情報量が多すぎて、意味が取りにくい
7. 意味の取りにくい省略語が多い	8. 意味のよく分からない外来語や片仮名語が多い
9. 文字が小さくて読みにくい	10. さっと読んでも全体の意味が理解できない
11. 特に困ったことはない	12. その他

問22で「読むことはない」以外を回答した方へ、区が送付する文書などを読んでいて、困ったことを尋ねたところ、「特に困ったことはない」が48.5%で最も高く、次いで「情報量が多すぎて、意味が取りにくい」が18.7%となっています。

（その他の内容）

- ・毎回同じような内容で編集に工夫の跡があまり感じられない。
- ・もっとお金の使い方はあるのになあ、といつも思います。
- ・全体の情報量が多すぎて、さっと読めない。
- ・何がかかっているのか、すぐにわからない。
- ・役所言葉には閉口する。理解しがたい。
- ・一番知りたい肝心なことが読み取れないことが多い。
- ・文章がわかりにくいというよりも、現代は日々接する情報が多いため、広報などをすべてじっくり読めずに、自分に必要な情報を見逃すこともあるかもしれないと思います。
- ・HP内の記事が淡々とした印象があるので、もう少し目に入りやすい色合いなどレイアウトに工夫があると素晴らしいと思います。
- ・中学生レベルのわかりやすい日本語を使っていると思う。
- ・平仮名を使いすぎて本来の意味が分からない。
- ・インターネット口語マークは使えない。
- ・介護、医療関係の書類は繰り返し読まないで頭に入らないことがある。
- ・必要な情報にたどりつくのに手間がかかるものがありました。
- ・イベントの場所（教室）が分からなくて、地図を見なくてはいけない時がある。
- ・イラストや図が少ない。
- ・手続きや更新の書類の専門用語（書類用語）がわかりにくい。毎年悩む。
- ・絵や写真はもっと多くても良いのではと思った。
- ・医療・保健・税に関する説明が難しい、もっと図や表を使ったらどうか。



種別	合計	特に困ったことはない	情報が多すぎて、意味が取りにくい	さっと読んでも全体の意味が理解できない	文字が小さくて読みにくい	特殊な言葉や堅苦しい言葉が多い	意味のよく分からない外来語や片仮名語が多い
回答者数	518	251	97	60	44	38	32
割合	100.0%	48.5%	18.7%	11.6%	8.5%	7.3%	6.2%

種別	意味の取りにくい省略語が多い	上から目線の言葉遣いが多い	古い表現の言葉遣いが多い	仮名書きが多く、意味が取りにくい	難しい漢字を使っている言葉が多い	その他	無回答
回答者数	22	15	10	10	6	28	90
割合	4.2%	2.9%	1.9%	1.9%	1.2%	5.4%	17.4%

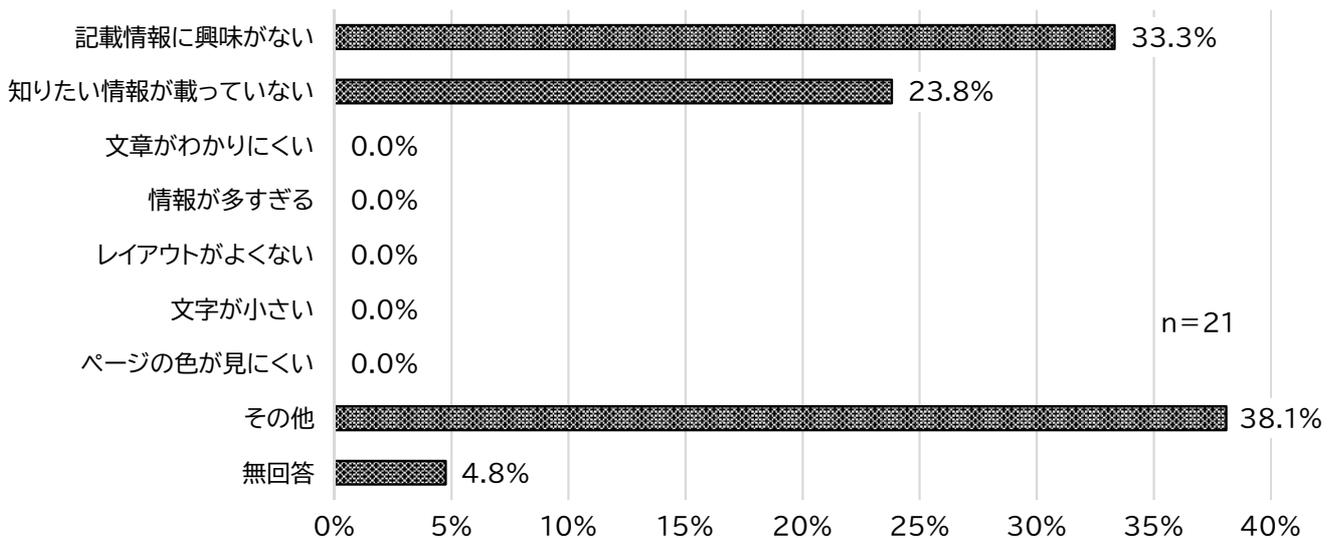
問24（問22で「6.読むことはない」を選択された方）区が送付する文書などを読まない理由を教えてください。

1. 記載情報に興味がない	2. 文章がわかりにくい
3. 知りたい情報が載っていない	4. 情報が多すぎる
5. レイアウトがよくない	6. 文字が小さい
7. ページの色が見にくい	8. その他

問22で「読むことはない」を回答した方へ区が送付する文書などを読まない理由を尋ねたところ、「記載情報に興味がない」が33.3%で最も高く、次いで「知りたい情報が載っていない」が23.8%となっています。

（その他の内容）

- ・区が送付する文書が郵便で届いたことがないのですが、郵便で届けば目にすることもあると思います。
- ・手元がない。届いているのかさえわからない。
- ・興味がなくなり読まなくなりました。
- ・多忙のため、目を通せていません。
- ・広報みななどは、すみからすみまで目を通したいのですが、三人の子育てと仕事で時間がないです。
- ・送付されている文書が目に入らず読んでいません。
- ・文書がどこにあるか知りません。



種別	合計	記載情報に興味がない	知りたい情報が載っていない	文章がわかりにくい	情報が多すぎる
回答者数	21	7	5	0	0
割合	100.0%	33.3%	23.8%	0.0%	0.0%

種別	レイアウトがよくない	文字が小さい	ページの色が見にくい	その他	無回答
回答者数	0	0	0	8	1
割合	0.0%	0.0%	0.0%	38.1%	4.8%

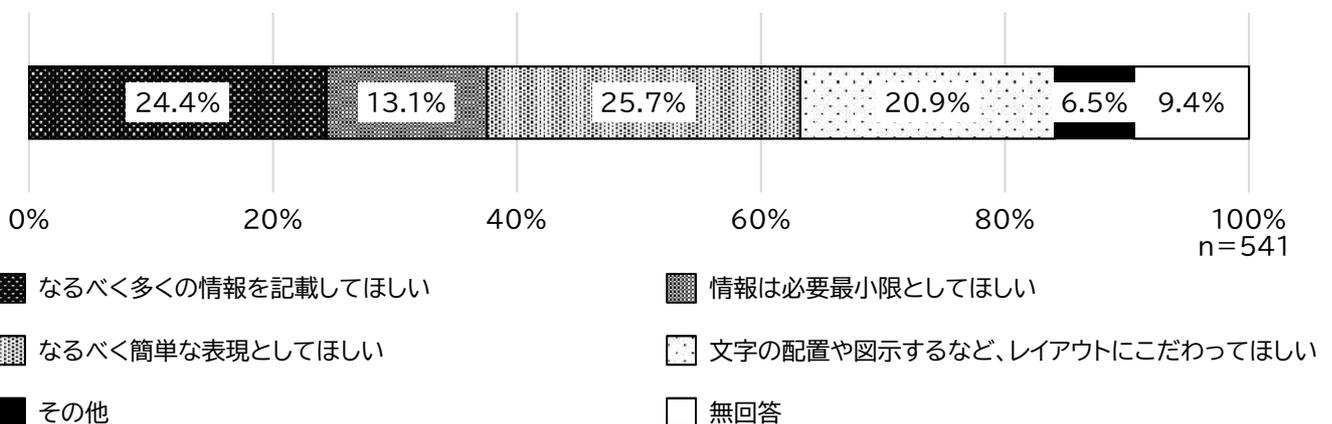
問25 区が送付する文書などの内容について、あなたが最も重視する点を教えてください。

1. なるべく多くの情報を記載してほしい	2. 情報は必要最小限としてほしい
3. なるべく簡単な表現としてほしい	4. 文字の配置や図示するなど、レイアウトにこだわってほしい
5. その他	

区が送付する文書などの内容について、あなたが最も重視する点を尋ねたところ、「なるべく簡単な表現としてほしい」が25.7%で最も高く、次いで「なるべく多くの情報を記載してほしい」が24.4%となっています。

(その他の回答)

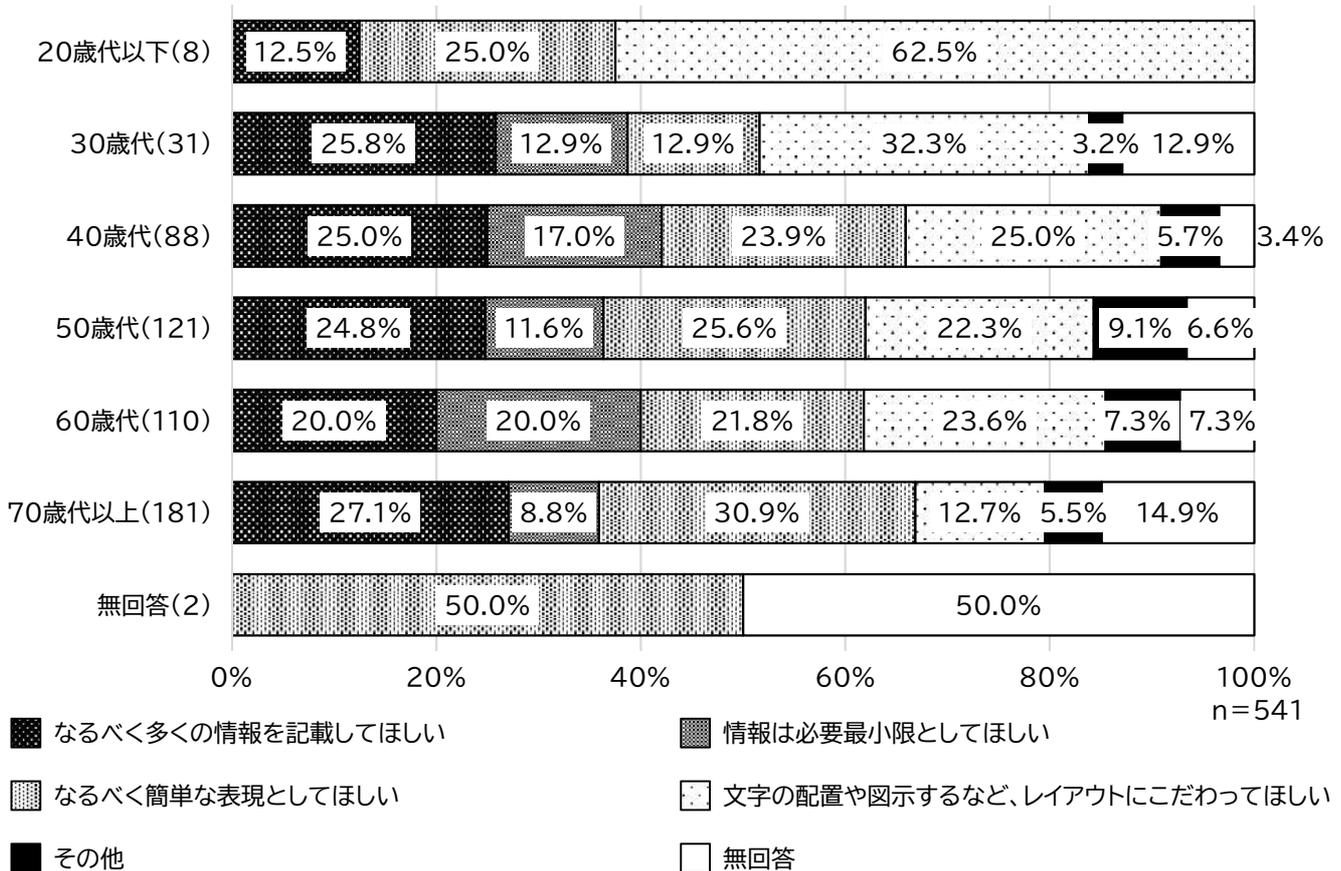
- ・有用な情報がコンパクトにまとまっていること。欲しい情報に辿り着きやすいこと。
- ・毎回一つテーマを決めて、そのテーマを中心とした構成にした方が良いと思う。
- ・見やすさ・読みやすさ・重要度
- ・言葉がわからない人でもわかりやすいようにイラストをふんだんに使ってほしい。また文字だけの情報を最小限にしてほしい。英語の情報をGoogle翻訳に頼らず、きちんと多言語のページを作ってほしい。
- ・掲載されている内容のサマリーをわかりやすくのせてほしい。
- ・入口はできるだけ簡単に、しかし、細かく知りたいときはweb等で出来るだけ細かく。
- ・今後、マイナンバーなどの電子化がすすむのであれば、スマホなどの情報機器と連動して必要な情報をプッシュ通知してほしい。
- ・申請書などに書かれた項目と説明文の指し示す項目の名称が微妙に違い悩むことが多い。
- ・情報範囲と質
- ・送付はやめるべき。
- ・文字をもう少し大きくしてほしい。
- ・一読して情報の正確さが伝わる事が第一義として1～4、どれも必須。



種別	合計	なるべく多くの情報を記載してほしい	情報は必要最小限としてほしい	なるべく簡単な表現としてほしい	文字の配置や図示するなど、レイアウトにこだわってほしい	その他	無回答
回答者数	541	132	71	139	113	35	51
割合	100.0%	24.4%	13.1%	25.7%	20.9%	6.5%	9.4%

【年代別】

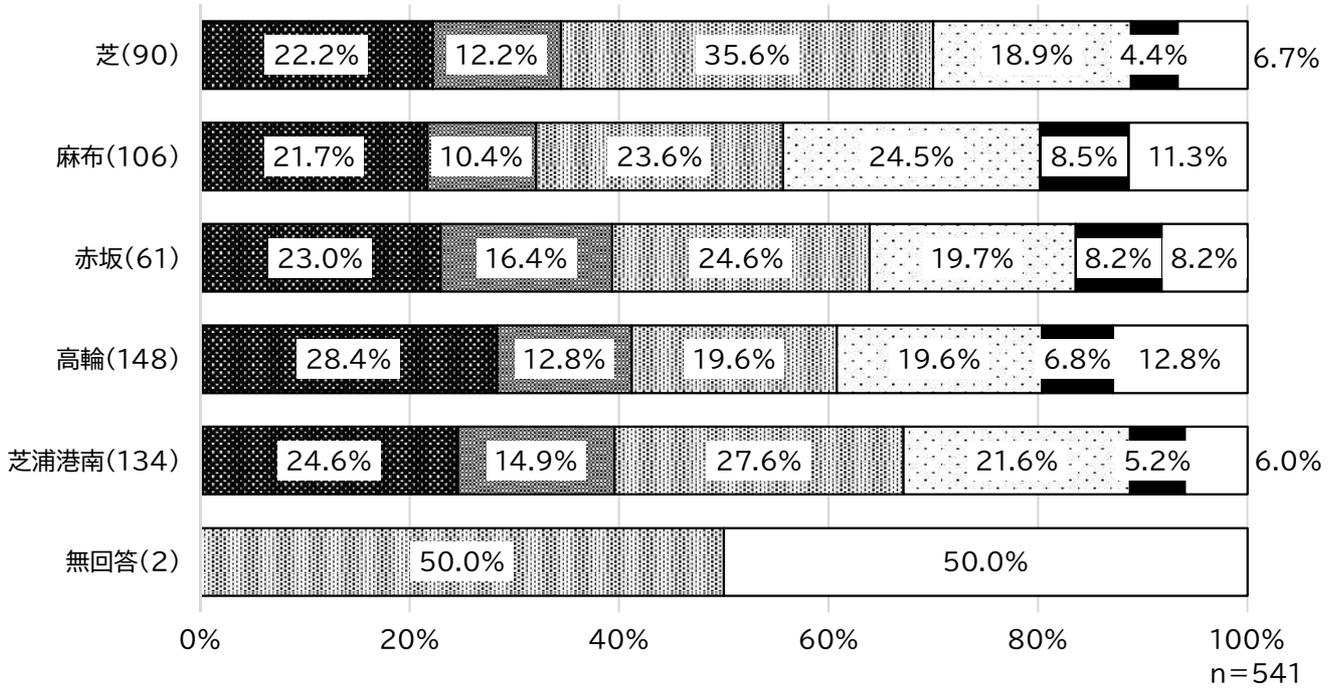
年代別で比較すると、「文字の配置や図示するなど、レイアウトにこだわってほしい」が最も高くなったのは20歳代以下で62.5%、30歳代で32.3%、60歳代で23.6%、「なるべく簡単な表現としてほしい」が最も高くなったのは50歳代で25.6%、70歳代以上で30.9%となっています。なお、40歳代では「なるべく多くの情報を記載してほしい」と「文字の配置や図示するなど、レイアウトにこだわってほしい」がともに25.0%で最も高くなっています。



	種別	合計	なるべく多くの情報を記載してほしい	情報は必要最小限としてほしい	なるべく簡単な表現としてほしい	文字の配置や図示するなど、レイアウトにこだわってほしい	その他	無回答
20歳代以下	回答者数	8	1	0	2	5	0	0
	割合	100.0%	12.5%	0.0%	25.0%	62.5%	0.0%	0.0%
30歳代	回答者数	31	8	4	4	10	1	4
	割合	100.0%	25.8%	12.9%	12.9%	32.3%	3.2%	12.9%
40歳代	回答者数	88	22	15	21	22	5	3
	割合	100.0%	25.0%	17.0%	23.9%	25.0%	5.7%	3.4%
50歳代	回答者数	121	30	14	31	27	11	8
	割合	100.0%	24.8%	11.6%	25.6%	22.3%	9.1%	6.6%
60歳代	回答者数	110	22	22	24	26	8	8
	割合	100.0%	20.0%	20.0%	21.8%	23.6%	7.3%	7.3%
70歳代以上	回答者数	181	49	16	56	23	10	27
	割合	100.0%	27.1%	8.8%	30.9%	12.7%	5.5%	14.9%
無回答	回答者数	2	0	0	1	0	0	1
	割合	100.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	50.0%

【居住地域別】

居住地区別で比較すると、「なるべく簡単な表現としてほしい」が最も高くなったのは芝地区で35.6%、赤坂地区で24.6%、芝浦港南地区で27.6%、「文字の配置や図示するなど、レイアウトにこだわってほしい」が最も高くなったのは麻布地区で24.5%、「なるべく多くの情報を記載してほしい」が最も高くなったのは高輪地区で28.4%となっています。



-
-

	種別	合計	なるべく多くの情報を記載してほしい	情報は必要最小限としてほしい	なるべく簡単な表現としてほしい	文字の配置や図示するなど、レイアウトにこだわってほしい	その他	無回答
芝	回答者数	90	20	11	32	17	4	6
	割合	100.0%	22.2%	12.2%	35.6%	18.9%	4.4%	6.7%
麻布	回答者数	106	23	11	25	26	9	12
	割合	100.0%	21.7%	10.4%	23.6%	24.5%	8.5%	11.3%
赤坂	回答者数	61	14	10	15	12	5	5
	割合	100.0%	23.0%	16.4%	24.6%	19.7%	8.2%	8.2%
高輪	回答者数	148	42	19	29	29	10	19
	割合	100.0%	28.4%	12.8%	19.6%	19.6%	6.8%	12.8%
芝浦港南	回答者数	134	33	20	37	29	7	8
	割合	100.0%	24.6%	14.9%	27.6%	21.6%	5.2%	6.0%
無回答	回答者数	2	0	0	1	0	0	1
	割合	100.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	50.0%

問26 区が送付する文書などが、どのような点に配慮されているとあなたは積極的に読みたいと思いますか。

<レイアウト>

- ・レイアウトがすっきりしていて 見てすぐに内容が理解できる文章。
- ・図解や写真画像、イラストなどが必要に応じて分かりやすく挿入されている。
- ・書き出しのタイトルに主題がはっきり記載されていること。内容が散文調ではなく、短文で、整理されていること。
- ・図解などを利用し、理解を深め易くする。
- ・要点が分かり易いレイアウト。
- ・テーマが、大きな見出し、簡潔な言葉とレイアウト、図の多用。あまり沢山盛り込むと意図がぼけるので、シンプルなテーマで盛り込みすぎない。
- ・目次等あれば知りたい情報だけ確認できて良いと思う。
- ・もし可能であればもう少しわかりやすいように表現してくれると大変助かります。
- ・図が多いと読みやすい。これからの目標を達成するためのプロセスを明確に書く。
- ・新聞の見出しのように、簡潔で目を引き付ける見出しとする。
- ・情報量が多いこと自体は問題がないが、文章が回りくどかったり、レイアウトのせいでうまく整理されていなかったりすると、読んで理解するのに疲れてしまう。たくさん情報をすっきりとわかりやすく表示されていれば、読みたいと思う。
- ・興味があるもの・知りたいものは自分で検索して情報を取れるので、変更点を中心に最低限の情報がまとまっていればいいかなと思います。
- ・見易い。詳しく知りたい時にはその情報にさらに深入りできる。

<文章・表現>

- ・前向きで明るい表現。
- ・明るく簡潔な文書。
- ・3行で内容が把握できること。イラストでわかりやすく。
- ・必要重要事項を先に。お祭りとかは後でいいので。
- ・わかりやすくすること、難しいこと（背景）は全て必要だとは思わないが、根拠は明確に省略しないこと。読み手に過剰に配慮しすぎて、趣旨がぼやけたり誤解を招くことがないようにすること。
- ・余計な挨拶などは不要だと感じる。
- ・網羅的に全部載せるのは難しいので、情報へのポイントなどが載っていると良いと思います。
- ・難しい言い回しをしないようにすれば読み易いと思う。
- ・5W1Hなどのガイドに沿った内容、フォントサイズやレイアウトを含むデザインの部署を横断する統一された最低の文書品質を保證する文書テンプレートの用意。部署によって表現やデザイン、品質がバラバラなのは避けたい。
- ・『区は〇〇に努力しています！』というように、できない理由付け（担保）を述べる内容等のとき。できない場合は、理由を具体的に示し、できるための方法（今後の方向性＝羅針盤）等を示して欲しい。

<情報>

- ・必要な情報をピックアップして取っていきたい。
- ・直接区民生活に係る情報。
- ・利便性が高まること。
- ・自分が住んでいるエリアに関する情報が掲載されていると読みたいと思っています。
- ・興味を持った人が、他の手段でそこから先に進める工夫が必要と思う。
- ・一般的に得られる情報ではなく、区独自の情報であれば読みたいと思う。
- ・自分あての文書だと思ったら積極的に読むと思います。
- ・地域に密着した身近な情報の提供

問27 区が送付する文書などが受け手に読まれるものとなるためには、区はどのような点に配慮する必要があると思いますか。

<レイアウト>

- ・1枚の情報は、必要最小限としてほしい。（文字が小さくて読みづらい）
- ・解りやすいネーミングをつけ定期的に発送、衣食住に便利な役立つ情報を提供してもらいたい。役立たないと意味がない。ゴミにはしてほしくない センス、時代性が必要。
- ・図、グラフ、絵、写真を多用して、分かりやすくして頂ければ。
- ・お知らせ内容がなんなのか、封筒などに易しい言葉で目立つように記載されていると、「自分に関係があり読む必要がある文書」と感じやすいと思います。
- ・レイアウトとかイラストを多用するのがよいと思います。
- ・公共の場、とりわけ高齢者の集まる施設では、掲示板に拡大された紙面の掲示があると読みやすいかと思ひます。
- ・新聞と同じで、見出し(タイトル)・前文(リード)・主文 に分けてあると読みやすいと思う。
- ・対象者が誰かが明確なレイアウトの配置が良い。また、決めた配置はなるべく変えない方がよい。
- ・媒体の種類は整っていると思うので、レイアウトだと思います。配信してもそれがパッと見てみたくなるようなレイアウトにないという意味はないかと思ひます。

<文章・表現>

- ・雑誌感覚だと、読みやすいし堅苦しくないと思ひます。
- ・必要なことを簡潔に書くこと、また一目で何について書かれているかを示す図表やイラスト(写真)があれば良いと思ひます。
- ・高齢者が多くなるので大きな字で分かりやすく。
- ・文字の大きさに区別するのが良いと思う。例えばご高齢の方が読む記事内容は大きな文字にし、また若者や若年層を対象とした記事は普通サイズにしたりなど。
- ・年齢的にどうしても紙で受け取った方が読みやすい。若い方はスマホだと思ひます。
- ・行政用語を使う場合は、説明書を付記して欲しい。
- ・高齢者と子育ての方も同じように(スペース)書かれているので対象者によっては別の文章に分ける方が目につきやすい
- ・広報みなどなどは新聞をとっていない人も多いので手に渡りにくい。文書は何に関してなのかタイトルを大きくして分かりやすくする。

<情報>

- ・若い世代(小中高生など)も興味を持てるような内容の文書を作って欲しい。家族の全員が楽しく学べる内容が良い。
- ・若い人が楽しめるような内容は意識する必要があります。また外国人にも分かりやすい内容であるかも大切かと思ひます。
- ・区民が対象である場合、何に多くの区民が興味を持っているかによる。興味のある事が書いてあれば読む。新聞が小説、物語の連載をする様なこと。
- ・人の属性に応じた情報を伝えるようにして欲しい。関係ない情報に埋もれてしまっている。
- ・自身に関係のない書類まで配布されると、区からの書類全般が意味のない無駄なものに感じてしまう。関係のある、必要な情報が届くようにして欲しい。

<その他>

- ・SNSでの発信。特に若い世代のもメッセージが届くような工夫。
- ・各年代のニーズに合致したようなものを配信すべきだと思ひます。
- ・そのような文書が、どこで、いつ発行されているか知らないなので、まずそこからだと思ひます。
- ・本庁、各支所、いきいきプラザに投書箱の設置の充実。
- ・多様な立場の読み手を意識して文書を作成する事。

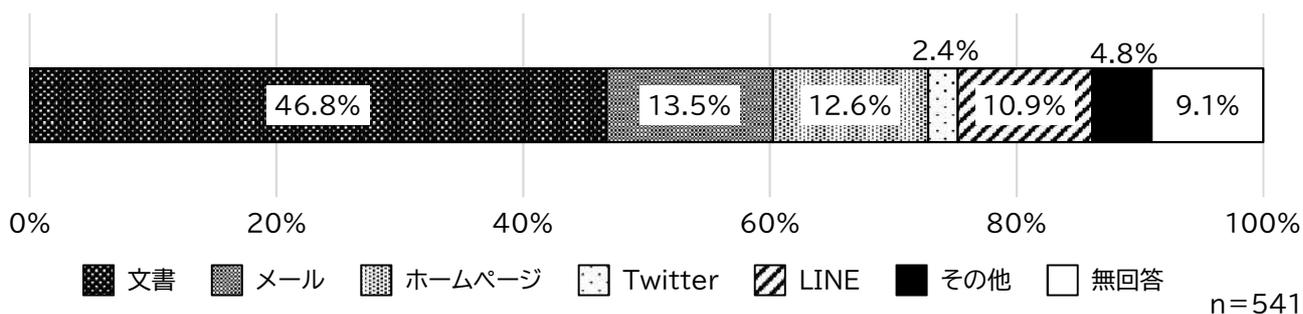
問28 区からの情報伝達の手段は、どのようなものを望みますか。あなたが一番望ましいと思う手段を教えてください。

1. 文書	2. メール
3. ホームページ	4. Twitter
5. LINE	6. その他

一番望ましいと思う区からの情報伝達の手段を尋ねたところ、「文書」が46.8%で最も高く、次いで「メール」が13.5%となっています。

(その他の回答)

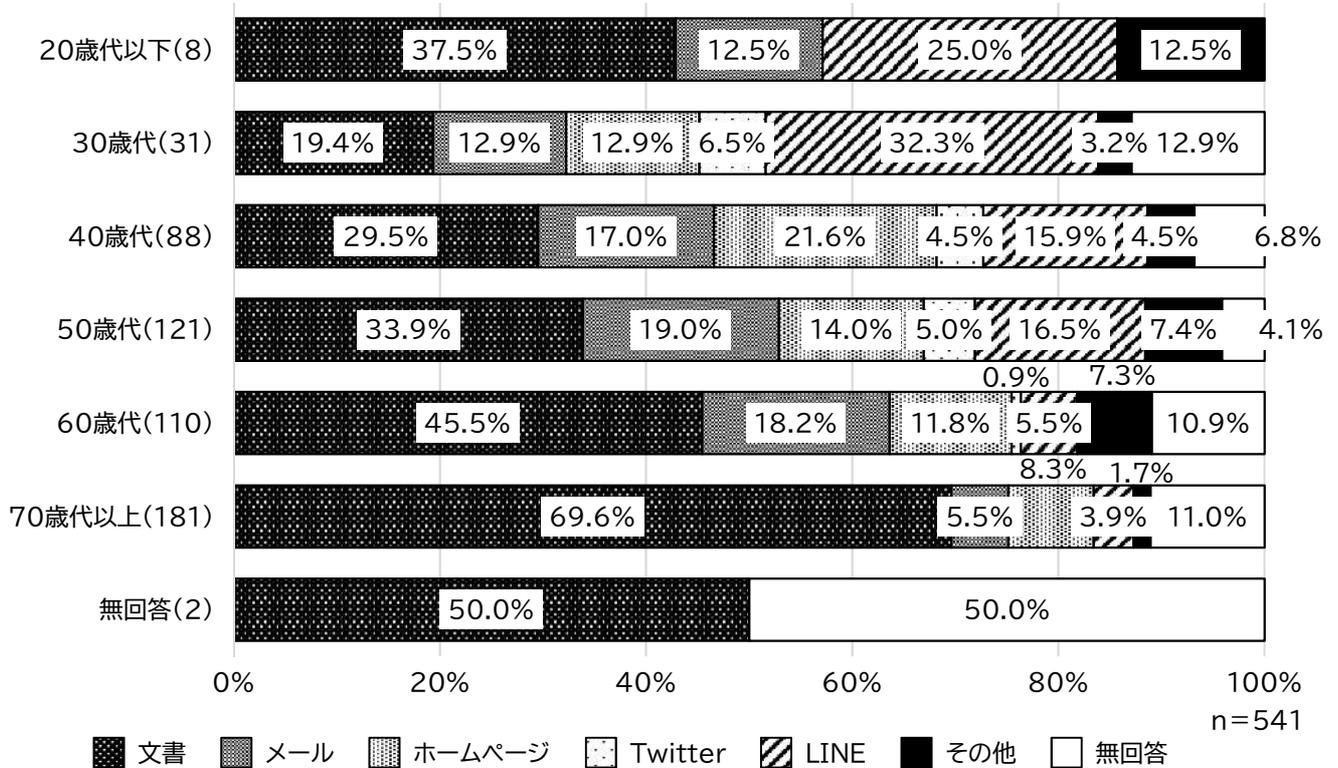
- ・重要なものは文書、普通のはメール。
- ・Webページや物理的な掲示板。
- ・伝えたい情報、伝えたい対象者によって、使う媒体を変えた方が良いので、一概に言えません。
- ・街路灯などに一定間隔でサイネージを設置し区民に伝えたい情報を発信する（大きな文字でカラフルに繰り返し）。
- ・高齢者に区報(紙媒体)とホームページの両方。
- ・私は複数のものから情報を得ているので、この間には答えにくい。
- ・伝達内容によるのでどれが一番と言い切れません。
- ・ケースバイケースでメールがいいときもあれば文書でほしいときもあるため、ひとつに絞れない。
- ・内容によりますが、タイトル(見出し)とイラスト(イメージ画像)と概要文言(100時以内)ならHTMLメールが良いかと。
- ・私自身はメールを希望しますが、高齢者、携帯使いこなしなどを考えると「文書」が一番伝わりそう。
- ・内容によって違いますので、分かりません。
- ・全ていいと思いますが、緊急性によります。
- ・複数の手段があると良い。人によって違うと思うので。
- ・予防接種や、家族に関することは文書でお知らせしてほしいが、情報を流すものについてはラインなどが出先でも確認できて良いと思います。



種別	合計	文書	メール	ホームページ	Twitter	LINE	その他	無回答
回答者数	541	253	73	68	13	59	26	49
割合	100.0%	46.8%	13.5%	12.6%	2.4%	10.9%	4.8%	9.1%

【年代別】

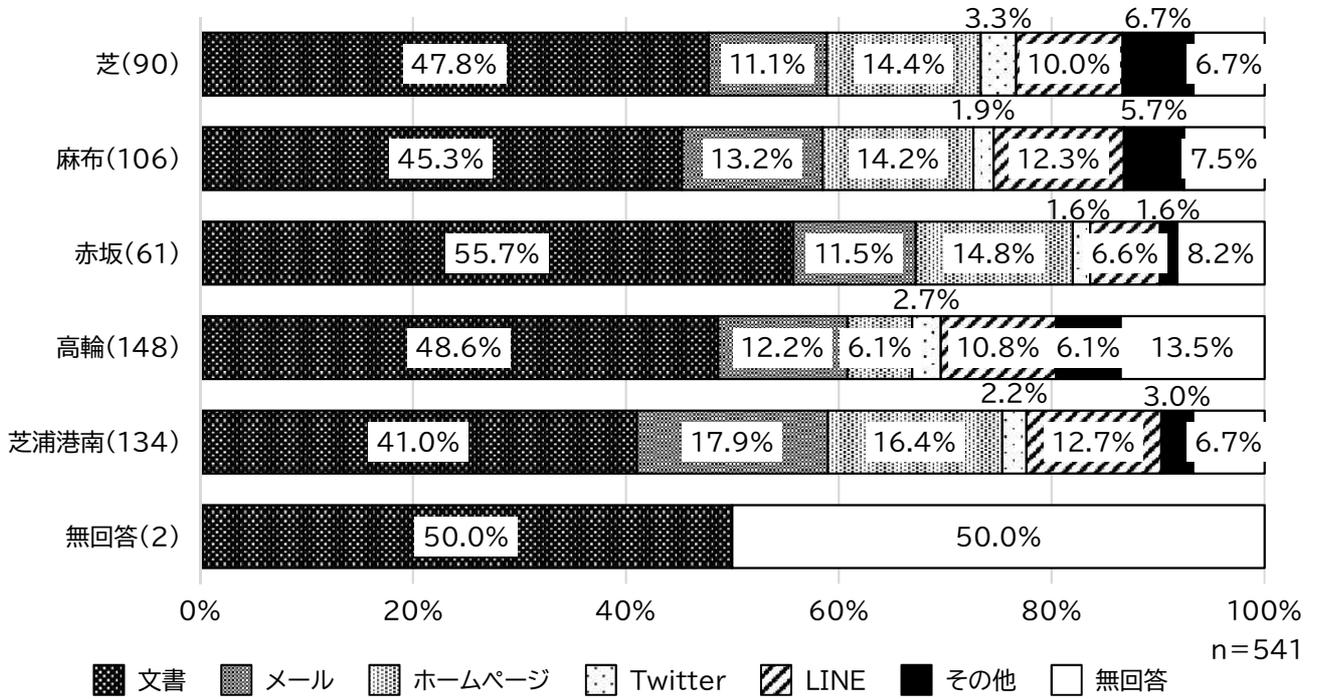
年代別で比較すると、「文書」が最も高くなったのは20歳代以下で37.5%、40歳代で29.5%、50歳代で33.9%、60歳代で45.5%、70歳代以上で69.6%、「LINE」が最も高くなったのは30歳代で32.3%となっています。



	種別	合計	文書	メール	ホームページ	Twitter	LINE	その他	無回答
20歳代以下	回答者数	8	3	1	0	0	2	1	0
	割合	100.0%	37.5%	12.5%	0.0%	0.0%	25.0%	12.5%	0.0%
30歳代	回答者数	31	6	4	4	2	10	1	4
	割合	100.0%	19.4%	12.9%	12.9%	6.5%	32.3%	3.2%	12.9%
40歳代	回答者数	88	26	15	19	4	14	4	6
	割合	100.0%	29.5%	17.0%	21.6%	4.5%	15.9%	4.5%	6.8%
50歳代	回答者数	121	41	23	17	6	20	9	5
	割合	100.0%	33.9%	19.0%	14.0%	5.0%	16.5%	7.4%	4.1%
60歳代	回答者数	110	50	20	13	1	6	8	12
	割合	100.0%	45.5%	18.2%	11.8%	0.9%	5.5%	7.3%	10.9%
70歳代以上	回答者数	181	126	10	15	0	7	3	20
	割合	100.0%	69.6%	5.5%	8.3%	0.0%	3.9%	1.7%	11.0%
無回答	回答者数	2	1	0	0	0	0	0	1
	割合	100.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%

【居住地域別】

居住地区別で比較すると、全ての地区で「文書」が最も高く、赤坂地区では55.7%と全ての地区の中で最も高くなっています。



種別	合計	文書	メール	ホームページ	Twitter	LINE	その他	無回答
芝	回答者数	90	43	10	13	3	9	6
	割合	100.0%	47.8%	11.1%	14.4%	3.3%	10.0%	6.7%
麻布	回答者数	106	48	14	15	2	13	6
	割合	100.0%	45.3%	13.2%	14.2%	1.9%	12.3%	5.7%
赤坂	回答者数	61	34	7	9	1	4	1
	割合	100.0%	55.7%	11.5%	14.8%	1.6%	6.6%	1.6%
高輪	回答者数	148	72	18	9	4	16	9
	割合	100.0%	48.6%	12.2%	6.1%	2.7%	10.8%	6.1%
芝浦港南	回答者数	134	55	24	22	3	17	4
	割合	100.0%	41.0%	17.9%	16.4%	2.2%	12.7%	3.0%
無回答	回答者数	2	1	0	0	0	0	0
	割合	100.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

問29 問28でその手段を選択した理由を教えてください。

<文書>

- ・すべての人にいきわたらせ、目を付けてもらうため。
- ・ネット環境無い方もいる。
- ・高齢者にも目にする事ができる為。ネットなどからの情報は、対応できる方が。
- ・ネットは、自分で調べたい時は使うが漠然とした情報をもらうのは、紙の方がいい。
- ・文書で送られてくると重要なお知らせだと思って読む。
- ・SNSでのお知らせは、他のプロモーションに紛れてそもそも開かない可能性があるから。
- ・ネットが無く、スマホだけなので、正しく何度も読み返しが出来るので。
- ・新聞を購読していて織り込みで入る区の情報チラシを見る機会が多い。
- ・文書が一番確実だと思うから。
- ・私に必要な情報と認識しやすい。
- ・メールやLINEは読まないことが多いので、本当に必要な情報は、文書で配布してほしい。HPは能動的に情報を取りに行く際は便利だが、そもそも知らないと、きっかけがなく情報にアクセスできない。
- ・インターネットだと経費削減につながるでしょうが、パソコンやスマホを持っていない区民もまだまだそれなりの数がいるでしょうし、高齢者には難しいところもあるので。
- ・年齢層問わず目にする事を目的とした場合は、1番有効的だと思ったからです。
- ・メールもSNSも一度退屈だと思ったらブロックしてしまうので、私の場合は文書が良いです。
- ・インターネットのみに頼ることは危険である。文章や文書で正しく伝えた方が理解されやすいと考える。
- ・メール等だと埋もれてしまい、気づかない。
- ・PCは常に見ている事はないし、使い方がわからない。
- ・国や区からの送付物なら必ず開封して確認するから。
- ・他のツールに対する不勉強のため。
- ・個人的な意見ですが文書で送られてくると伝わったと思います。
- ・紙面一面に情報が記載されていることで、何度でも読み直したりできる。パソコンですとスクロールしたりするのが面倒なので。
- ・必須の情報ではないのでメールやLineでくると面倒な感じになりそう。ざっと目を通してこちらから情報取得できる形が有難いです。
- ・一度読んだものを忘れることが多いので、もう一度読み返したい時に、読めるから。
- ・大事な事項を理解するためには「文章」が一番良いと思う。
- ・年配者には文書が一番である。
- ・文書は、電子機器を用いた連絡手段より、公平、かつ確実な手段です。電子機器は、絶えず変化しており、画面が狭く、誰もが使えるものには無い。

<メール>

- ・メールだと必要な時に必要な情報を発信できる。またコストもかからない。
- ・なかなかこちらから能動的に区の情報にアクセスしようとは思いません。メールが送られて来ればその中身をサッと見て興味があれば更に読もうという気になります。
- ・スマホ時代では最も身近で手軽なツールだから。
- ・費用があまりかからないと思うから。
- ・時間、場所を問わず、自分の都合の良い時に拝読できるので。
- ・SNSはそれぞれの好みでアプリを選ぶので、全ての人には伝達できない。メールであれば全員に伝わる。
- ・自分宛に来るメールは、とりあえず目を通し、自分に関わりがあればリンク先等でチェックすると思う。LINEは緊急性のあるもの以外、見なくなる。
- ・文書は無くしてしまう事があるので。HPはたどり着くまで時間がかかるかも。
- ・メールなら目を通すと思うから。ホームページは見ない時があるし、広報みなどは新聞を取っていない人には届かない。自分は駅で広報みなどを手に入れている。
- ・わざわざ見にいかななくても、自動的に入ってくる情報が便利。紙はエコではない。

<ホームページ>

- ・必要な情報を検索できるから。
- ・自分が不必要な情報が沢山届くのは面倒なので、必要なものを能動的に見に行くようにしたいので。
- ・紙はいつでも確認できない。かつ廃棄してしまうので。
- ・電子化していた方が良いが、Twitter や LINE は長文の伝達には適しておらず、別の手段への入口に過ぎない。電子化した上で、ある程度の永続性を持たせるには、ホームページが良い。
- ・ネット環境のない人のことも考えれば、文書も最重要であることは言うまでもないが、そのことを置けば、迅速さ、情報量から、ネット情報が一番望ましい。
- ・文書は保存した方が良い重要なものは必要と思いますが、紙は無駄だし処分に困ることがある。ホームページはいつでも見られる。
- ・写真など文字の他にひと目でわかるから。Twitter は短くなりすぎると思う。
- ・前提として定期的に情報が届く状況はあまり望んでおらず、HPは自分で必要だと思う時に情報を取りに行けるから。

<Twitter>

- ・SNSの方が普段から使っている分、情報を受け取りやすいので。
- ・最新の情報を仕入れるメディアになってるから。
- ・若い世代はコミュニケーションツールとしてTwitterを多用していることを知ったから。
- ・区民以外も見ることが多くなるから。
- ・Twitterは日常的に見ているため。TLに自動的に流れてくるので目につきやすいし、閲覧しやすい。

<LINE>

- ・ラインの利用者が多いから。
- ・日常的に使用するツールであり、ニューストピックスはこの方法で受け取ると割と読み込むことが多いから。
- ・素早く確認できるから。
- ・重要なお知らせに関しては、LINEが一番早く届くと思います。
- ・全世代にLINEが普及していて、友達追加も簡単にできるから。
- ・気軽に隙間時間で確認が出来るため。
- ・プッシュで情報を提示してくれる。タップすれば詳細のHPに飛んで確認できる。
- ・一番目にする機会が多いから。
- ・もはや文章や新聞や本は読まない、読めない…という人が増えてきた。LINEで一方向的に通知するしかないのでは？
- ・文書は問題外。経費削減と時間の浪費をなくすため。
- ・普段良く使うツールだから。
- ・手軽な手段であり、空いた時間に目を通しやすい。

<その他>

- ・私自信はLINEであるが、情弱の人にほど情報が届くのが必要と思うので、IT機器を持っていない、新聞を取っていない人にも届けるとしたら、チラシの様なものになるかと思う。
- ・封筒でもらう文書は緊張して読む傾向があると思うから。
- ・高齢者の方はスマホやPC利用について、ITリテラシーが低いため、紙による情報は当面の間、必要と思われる。
- ・私自身が、複数のメディアを通して情報を得るから。
- ・ツールごとの特徴を生かした情報発信をすべきと考えるから。とくにSNS による即時性、文書とは異なり、情報を細分化した発信の可能性は、十分に活用すべき。
- ・メールがいい人、LINEがいい人、ネットを使わないので文書でないと困る人など、人によって状況はさまざまなので、公的機関からの情報伝達手段は複数存在したほうがよい。
- ・緊急性によります。直ぐに伝えたいときにはツイッターとかはいいですが、より深く広く周知してほしい時はHPか、広報誌とかでいいと思います。

問30 区は「伝わる日本語」の実践により、地域共生社会及び区民本位の区政運営の実現を目指しています。この取組について、あなたが期待することを教えてください。

<期待すること>

- ・外国人、認知症の人、言葉が伝わるせいで仲が悪くなることを避ける。世の中がぎすぎすしないことを期待します。
- ・行政を介した地域コミュニティ的なものへ発展することを期待します。
- ・期待できない。日本人（日本語を母語とする人）向けの要領を得た簡潔な表現と、外国人向けの「分かり易い」表現を同一視されているように見え、この一点を以ってしても、期待できない。
- ・区政の内容が区民に正しく理解されて、区民が不利な立場（サービスの受けもれ）にならないことを期待します。
- ・基本理念は大変いいです。とってもいい事に気づき始められたと思います。ただし、定着化するには時間がかかると思います。ですので、途中であきらめることなくねばり強く取り組んでいただきたいです。
- ・相手(日本人・外国人、男性・女性、高齢者・若年層、職業等)によって「伝わる日本語」は異なるものになるのではないかと思う。一意的に考えるのではなく、そうした伝達言語(表現)の多様性をどう考えるのかについて深く検討するべきと思う。
- ・多国籍で外国人の居住者が非常に増加してるので、「伝わる日本語、やさしい日本語」も大切ですが、外国語の表記も同時に必要だと思います。まだまだ日本語だけの表記が多く、理解できていない外国人の方が多いと思います。区民全員が公平に誰もが安心・安全に生活できることを期待します。

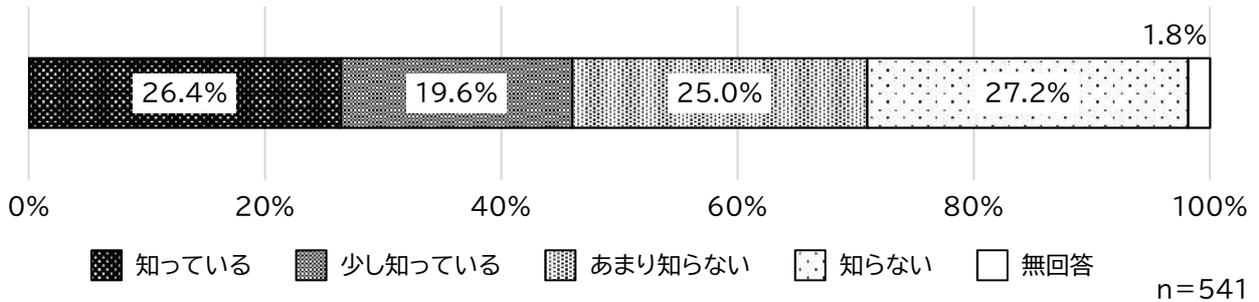
<意見・要望>

- ・パッと見て内容が分かりやすい形がよいかと考えています。イラスト、写真といった視覚情報が多いほうが内容はイメージしやすいと考えています。
- ・けして上から目線ではなく受け手の立場に立って分かりやすく情報を伝えることへの努力は続けて欲しい。
- ・高齢者や小学生でも積極的に知りたいと思えるよう、新しい言葉や英語を使った表現を控えたり注釈をつけた文面があるとよいと思いました。
- ・スマホ保持者は、SNSで情報取得できますが、スマホを持たない人（高齢者等）には、やはり冊子などでお知らせする事になるのかと思います。
- ・区政に限らず、港区の歴史、文化、スポーツ、先端技術、医療等々の港区をさらに好きになるような広報もお願いします。
- ・外国人がわかるような書き方や表現に気を遣う事。子供でも理解しやすい文章である事。
- ・「伝わる日本語」より「正しい日本語」を。用語・用字・文法等、正確かつ明快な文章であること。
- ・良い取り組みなので是非続けていていただきたい。但し伝わりやすさにこだわりすぎて正しい日本語を崩すことが無いようにして頂きたい。
- ・「伝わる日本語」も重要と思いますが、伝えられた内容が区民にとって有益と感ずるかどうかが、最も重要だと思います。
- ・きれいな日本語で伝えてほしい。流行語ではなく。
- ・あらゆる年代の方々が、受け取れる手段で行ってほしい
- ・伝わる日本語、やさしい日本語に関しては、日本人を対象に聞くより、外国人を対象にした方がより現実味のある意見をもらえenと思います。
- ・情報が一番大切な時は災害が起きたときです。このような時にはデマが広がり、どれが正しい情報なのかわからなくなることがあります。区内には外国人も多く住んでいます。避難したり援助を受けるにもわかりやすい日本語は大切になります。小学校3年生くらいから自立できるという事になりますし、高齢者にとっても優しいと思います。災害時の援助を受けられないという事が大事だと思う。

問31 「やさしい日本語」ということばの内容を知っていますか。

1. 知っている	2. 少し知っている
3. あまり知らない	4. 知らない

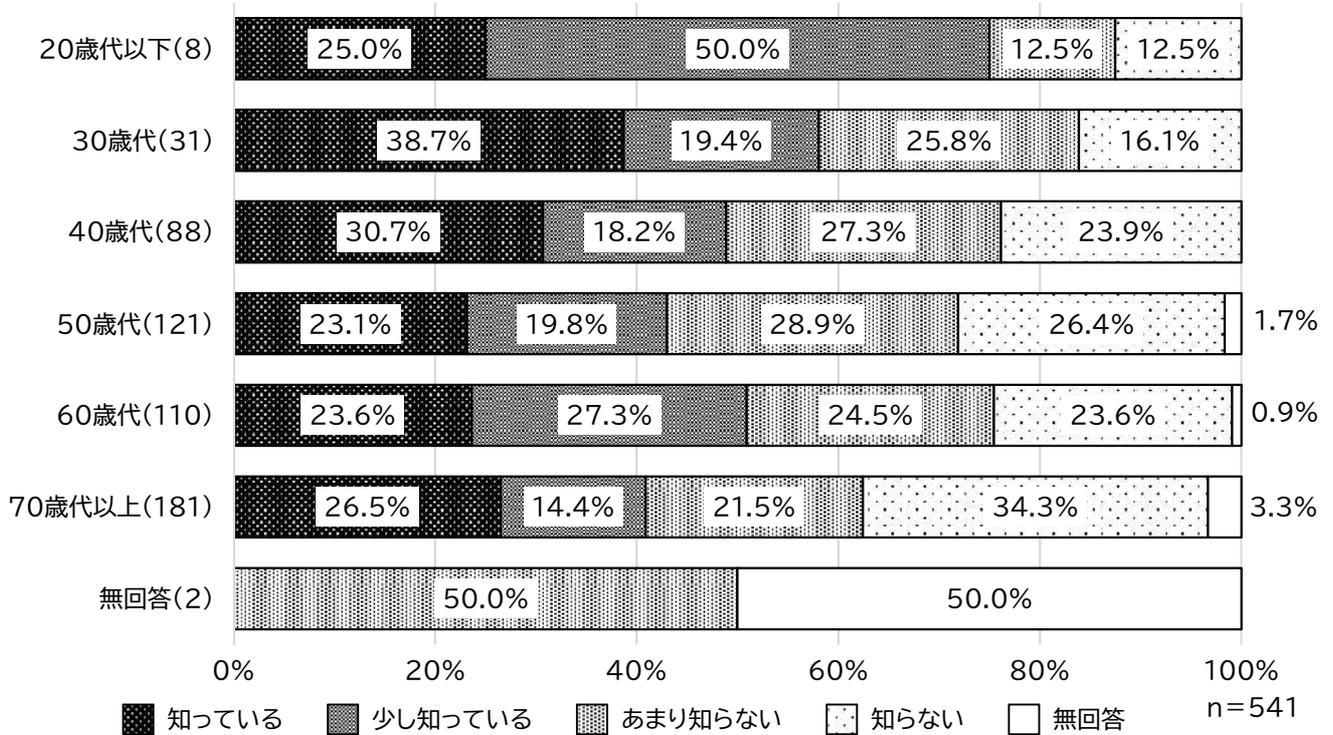
「やさしい日本語」ということばの内容を知っているか尋ねたところ、「知っている」が26.4%で最も高く、次いで「あまり知らない」が25.0%となっています。



種別	合計	知っている	少し知っている	あまり知らない	知らない	無回答
回答者数	541	143	106	135	147	10
割合	100.0%	26.4%	19.6%	25.0%	27.2%	1.8%

【年代別】

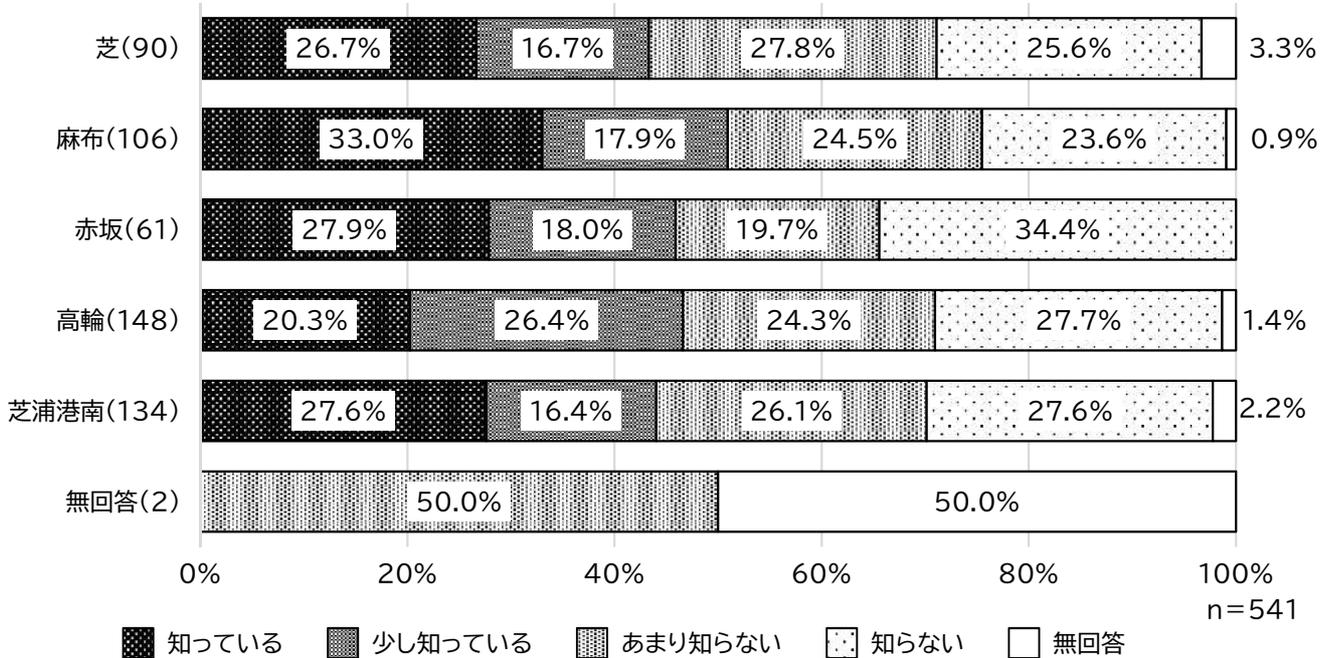
年代別で比較すると、「知っている」が最も高くなったのは30歳代で38.7%、40歳代で30.7%、「少し知っている」が最も高くなったのは20歳代以下で50.0%、60歳代で27.3%、「あまり知らない」が最も高くなったのは50歳代で28.9%、「知らない」が最も高くなったのは70歳代で34.3%となっています。



	種別	合計	知っている	少し知っている	あまり知らない	知らない	無回答
20歳代以下	回答者数	8	2	4	1	1	0
	割合	100.0%	25.0%	50.0%	12.5%	12.5%	0.0%
30歳代	回答者数	31	12	6	8	5	0
	割合	100.0%	38.7%	19.4%	25.8%	16.1%	0.0%
40歳代	回答者数	88	27	16	24	21	0
	割合	100.0%	30.7%	18.2%	27.3%	23.9%	0.0%
50歳代	回答者数	121	28	24	35	32	2
	割合	100.0%	23.1%	19.8%	28.9%	26.4%	1.7%
60歳代	回答者数	110	26	30	27	26	1
	割合	100.0%	23.6%	27.3%	24.5%	23.6%	0.9%
70歳代以上	回答者数	181	48	26	39	62	6
	割合	100.0%	26.5%	14.4%	21.5%	34.3%	3.3%
無回答	回答者数	2	0	0	1	0	1
	割合	100.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	50.0%

【居住地域別】

居住地区別で比較すると、「知っている」が最も高くなったのは、麻布地区で33.0%、「あまり知らない」が最も高くなったのは、芝地区で27.8%、「知らない」が最も高くなったのは、赤坂地区で34.4%、高輪地区で27.7%となっています。なお、芝浦港南地区では「知っている」と「知らない」がともに27.6%で最も高くなっています。



種別	合計	知っている	少し知っている	あまり知らない	知らない	無回答
		回答者数	割合	回答者数	割合	回答者数
芝	90	24	15	25	23	3
	100.0%	26.7%	16.7%	27.8%	25.6%	3.3%
麻布	106	35	19	26	25	1
	100.0%	33.0%	17.9%	24.5%	23.6%	0.9%
赤坂	61	17	11	12	21	0
	100.0%	27.9%	18.0%	19.7%	34.4%	0.0%
高輪	148	30	39	36	41	2
	100.0%	20.3%	26.4%	24.3%	27.7%	1.4%
芝浦港南	134	37	22	35	37	3
	100.0%	27.6%	16.4%	26.1%	27.6%	2.2%
無回答	2	0	0	1	0	1
	100.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	50.0%

【テーマ3】港区のホームページについて

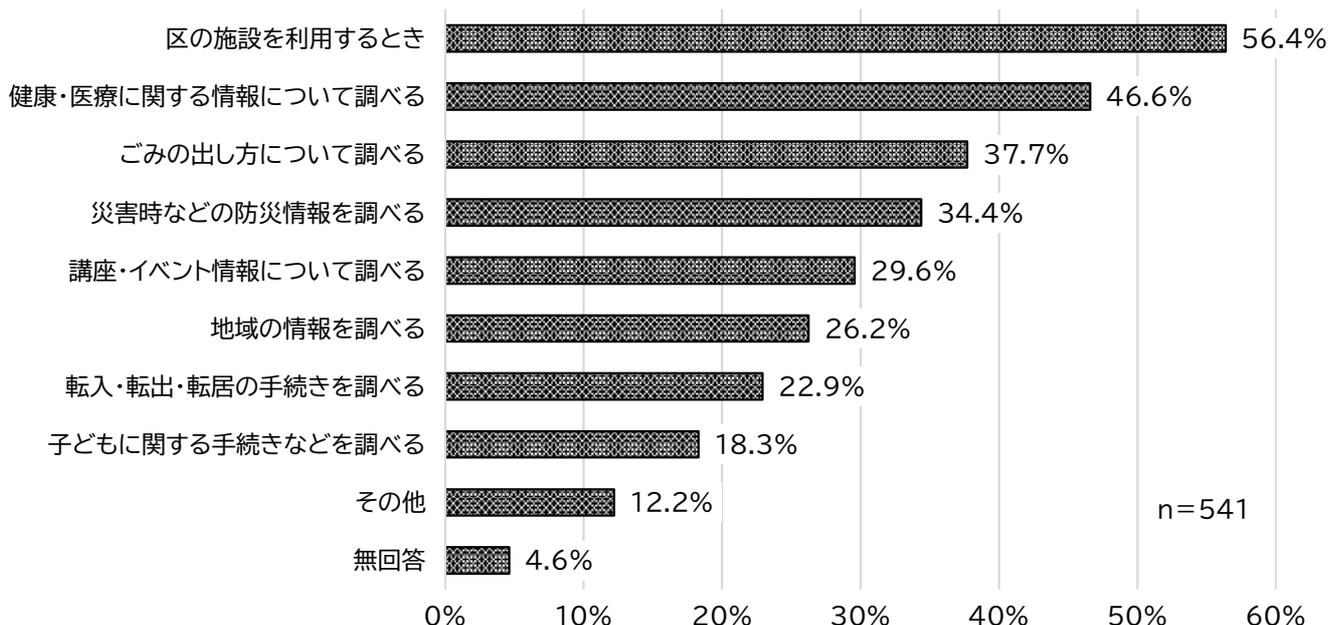
問32 港区ホームページを、利用するのはどのような時ですか。

1. 転入・転出・転居の手続きを調べる	2. 子どもに関する手続きなどを調べる
3. ごみの出し方について調べる	4. 健康・医療に関する情報について調べる
5. 災害時などの防災情報を調べる	6. 区の施設を利用するとき
7. 講座・イベント情報について調べる	8. 地域の情報を調べる
9. その他	

港区ホームページを利用するのはどのような時か尋ねたところ、「区の施設を利用するとき」が56.4%で最も高く、次いで「健康・医療に関する情報について調べる」が46.6%となっています。

(その他の回答)

- ・区の関係で何か調べることがあるときに利用している。
- ・ワクチン接種など港区住民向けのサービスに関してやマイナンバーカードの登録についてなど。
- ・人口や高齢化率などの統計データや区の実情を知りたい特が大半です。
- ・周辺の建設工事に係わる問題の相談窓口。
- ・税金やマイナンバー、大学に提出する書類などの手続きにまつわることを調べる。
- ・新型コロナワクチンについての情報を調べる。



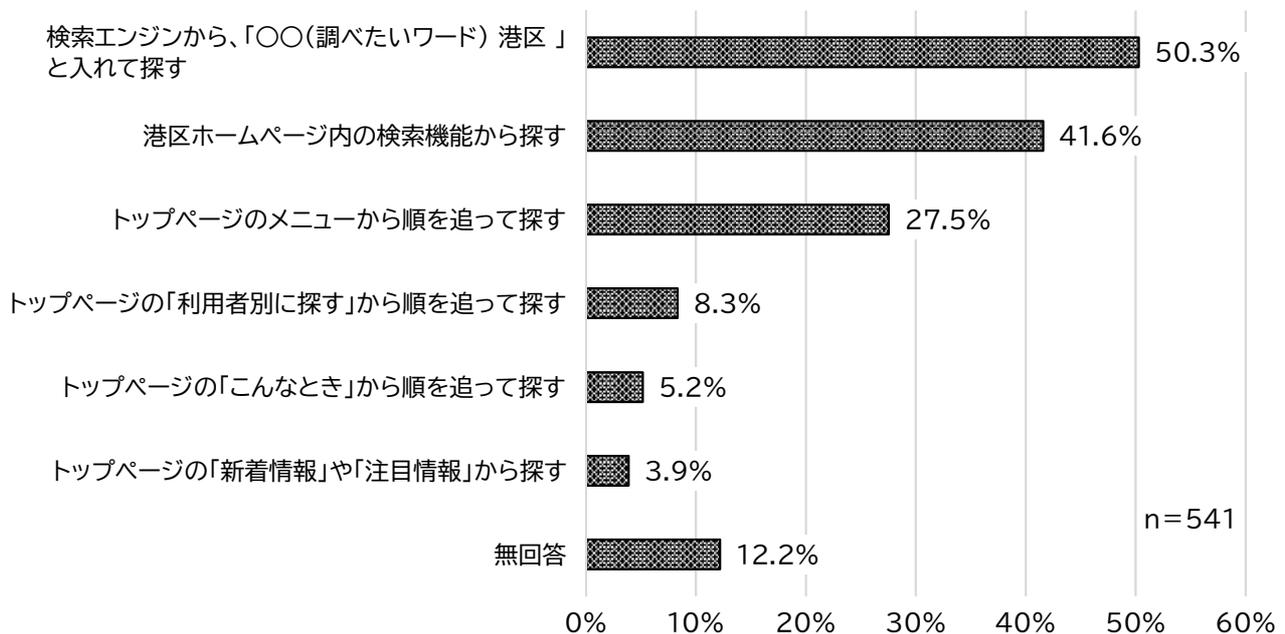
種別	合計	区の施設を利用するとき	健康・医療に関する情報について調べる	ごみの出し方について調べる	災害時などの防災情報を調べる	講座・イベント情報について調べる
回答者数	541	305	252	204	186	160
割合	100.0%	56.4%	46.6%	37.7%	34.4%	29.6%

種別	地域の情報を調べる	転入・転出・転居の手続きを調べる	子どもに関する手続きなどを調べる	その他	無回答
回答者数	142	124	99	66	25
割合	26.2%	22.9%	18.3%	12.2%	4.6%

問33 港区ホームページの中で、どのように知りたい情報を探しますか。

1. 検索エンジン(Yahoo!、Googleなど)から、「○○(調べたいワード) 港区」と入れて探す	2. 港区ホームページ内の検索機能から探す
3. トップページメニュー(暮らし・手続き、防災・生活安全等)から順を追って探す	4. トップページ「利用者別に探す」(子ども・子育て、高齢者・介護)から順を追って探す
5. トップページ「こんなとき」(妊娠・出産、学校・幼稚園等)から順を追って探す	6. トップページ「新着情報」や「注目情報」から探す

港区ホームページの中で、知りたい情報をどのように探るか尋ねたところ、「検索エンジン (Yahoo!、Google など) から、「○○ (調べたいワード) 港区」と入れて探す」が50.3%で最も高く、次いで「港区ホームページ内の検索機能から探す」が41.6%となっています。



種別	合計	検索エンジンから、「○○(調べたいワード) 港区」と入れて探す	港区ホームページ内の検索機能から探す	トップページのメニューから順を追って探す	トップページの「利用者別に探す」から順を追って探す	トップページの「こんなとき」から順を追って探す	トップページの「新着情報」や「注目情報」から探す	無回答
回答者数	541	272	225	149	45	28	21	66
割合	100.0%	50.3%	41.6%	27.5%	8.3%	5.2%	3.9%	12.2%

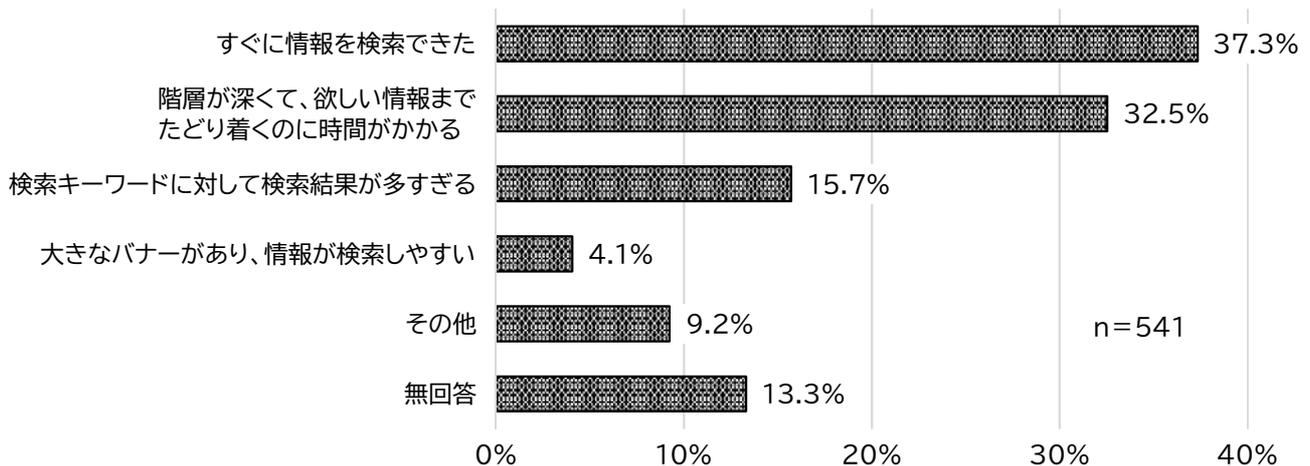
問34 港区ホームページで情報を探す時に感じる点を教えてください。

1. すぐに情報を検索できた	2. 検索キーワードに対して検索結果が多すぎる
3. 階層が深く、欲しい情報までたどり着くのに時間がかかる	4. 大きなバナーがあり、情報が検索しやすい
5. その他	

港区ホームページで情報を探す時に感じることを尋ねたところ、「すぐに情報を検索できた」が37.3%で最も高く、次いで「階層が深く、欲しい情報までたどり着くのに時間がかかる」が32.5%となっています。

(その他の回答)

- ・関連する知りたい情報が離れた場所にある。ワクチンパスポート取得の際に感じたことです。
- ・探しあてた情報でも不十分さを感じるのがままあり、結局実際その課に電話したり出向いて訊く必要がある。
- ・該当の情報にいったかな、と思っても、詳しい情報はこちら、のように別のページにリンクされていて、そこにいくとまた同じページに戻らざるを得ない、のようにループすると感じることもある。
- ・スポーツセンターなどの予定表がPDFなどで表示されるのはちょっと嬉しくない。どうせホームページのリンクを張り替えるなら、画像などを直接表示できないのだろうか。
- ・必要な情報が足りず電話をしないといけないことがありストレスを感じた。
- ・イラストなどが少なくデザイン的にも単調で探しにくい。
- ・トップページは利用者別等が主ですが、組織別から追えるようにもして欲しい。
- ・ホームページの作り自体があまり検索しやしくない。Google検索でほかの自治体がヒットします。
- ・すぐに情報を検索できたが、知りたいことにまでつながるとは限らない。外部リンクに広げてしまっ
て？情報が更新されぬままなのか、古い情報を拾ってしまったのか？と不安になることがあります。

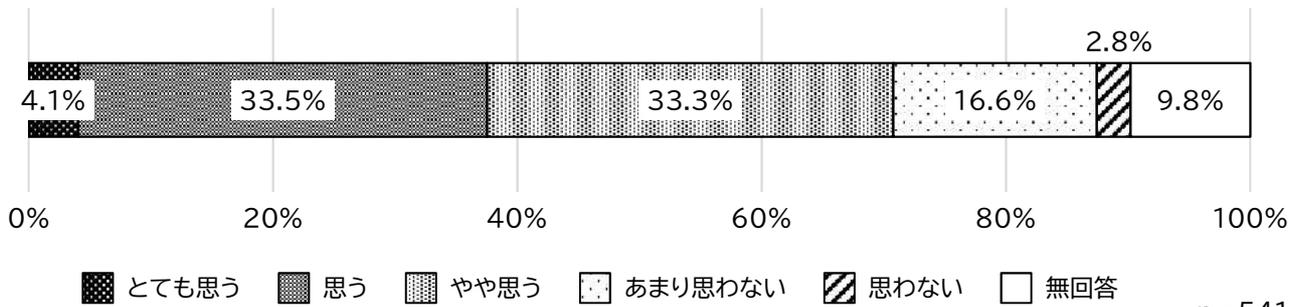


種別	合計	すぐに情報を検索できた	階層が深く、欲しい情報までたどり着くのに時間がかかる	検索キーワードに対して検索結果が多すぎる	大きなバナーがあり、情報が検索しやすい	その他	無回答
回答者数	541	202	176	85	22	50	72
割合	100.0%	37.3%	32.5%	15.7%	4.1%	9.2%	13.3%

問35 港区ホームページに掲載している情報は、分かりやすいと思いますか。

1. とても思う	2. 思う
3. やや思う	4. あまり思わない
5. 思わない	

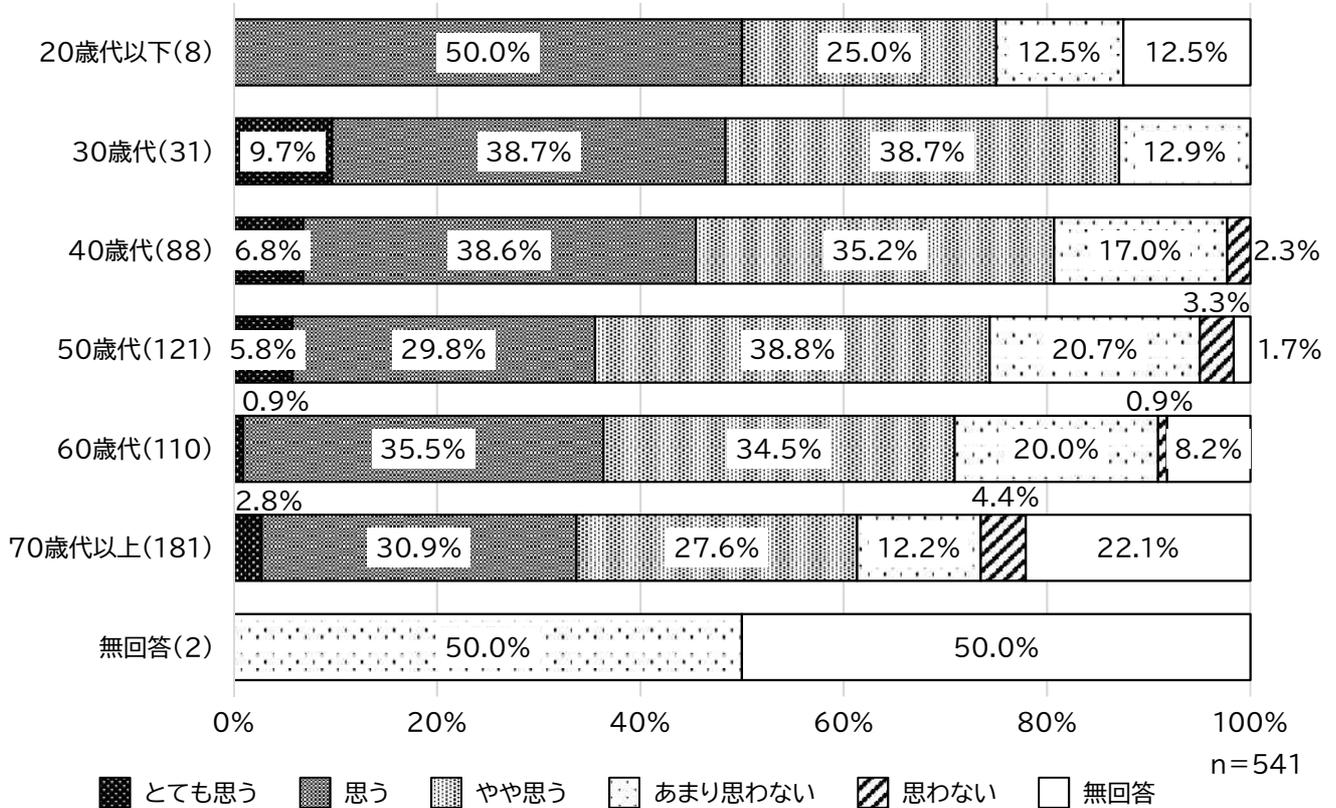
港区ホームページに掲載している情報は分かりやすいと思うか尋ねたところ、「思う」が33.5%で最も高く、次いで「やや思う」が33.3%となっています。



種別	合計	とても思う	思う	やや思う	あまり思わない	思わない	無回答
回答者数	541	22	181	180	90	15	53
割合	100.0%	4.1%	33.5%	33.3%	16.6%	2.8%	9.8%

【年代別】

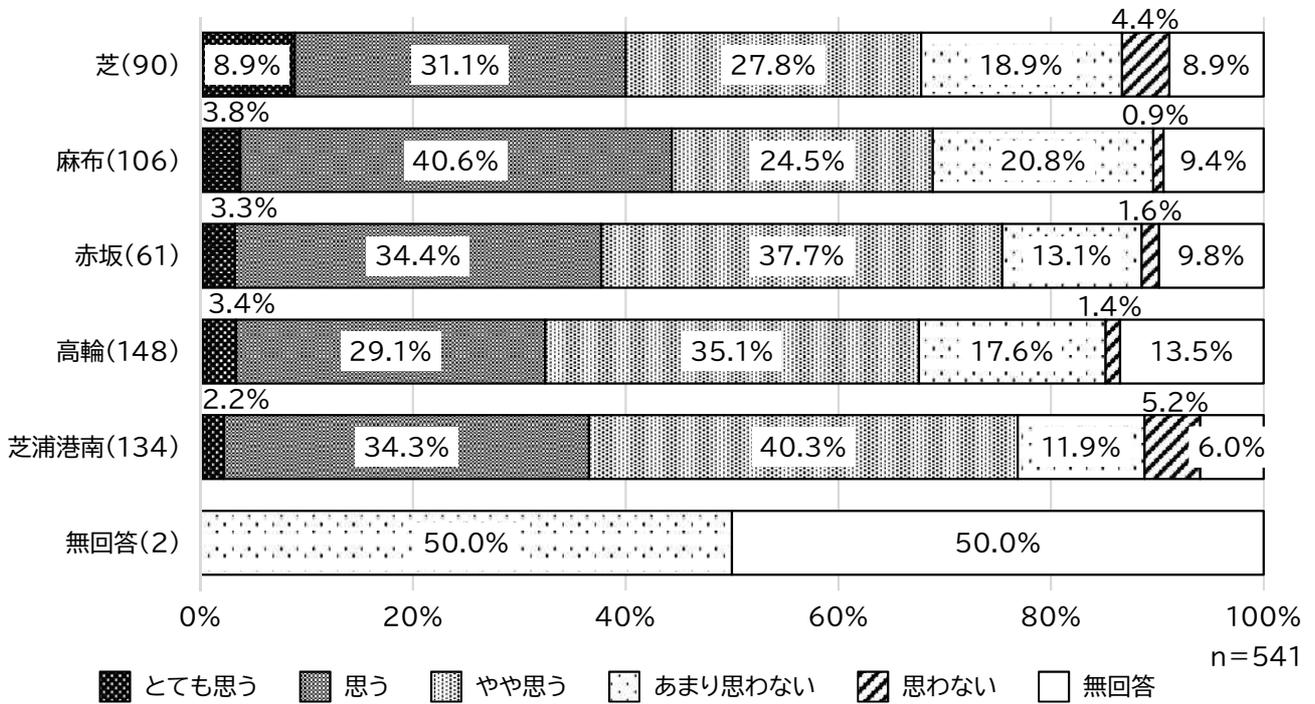
年代別で比較すると、「思う」が最も高くなったのは、20歳代以下で50.0%、40歳代で38.6%、60歳代で35.5%、70歳代以上で30.9%、「やや思う」が最も高くなったのは50歳代で38.8%となっています。なお、30歳代では「思う」と「やや思う」がともに38.7%で最も高くなっています。



	種別	合計	とても思う	思う	やや思う	あまり思わない	思わない	無回答
20歳代以下	回答者数	8	0	4	2	1	0	1
	割合	100.0%	0.0%	50.0%	25.0%	12.5%	0.0%	12.5%
30歳代	回答者数	31	3	12	12	4	0	0
	割合	100.0%	9.7%	38.7%	38.7%	12.9%	0.0%	0.0%
40歳代	回答者数	88	6	34	31	15	2	0
	割合	100.0%	6.8%	38.6%	35.2%	17.0%	2.3%	0.0%
50歳代	回答者数	121	7	36	47	25	4	2
	割合	100.0%	5.8%	29.8%	38.8%	20.7%	3.3%	1.7%
60歳代	回答者数	110	1	39	38	22	1	9
	割合	100.0%	0.9%	35.5%	34.5%	20.0%	0.9%	8.2%
70歳代以上	回答者数	181	5	56	50	22	8	40
	割合	100.0%	2.8%	30.9%	27.6%	12.2%	4.4%	22.1%
無回答	回答者数	2	0	0	0	1	0	1
	割合	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	50.0%

【居住地域別】

居住地区別で比較すると、「思う」が最も高くなったのは芝地区で31.1%、麻布地区で40.6%、「やや思う」が最も高くなったのは赤坂地区で37.7%、高輪地区で35.1%、芝浦港南地区で40.3%となっています。



種別	合計	とても思う	思う	やや思う	あまり思わない	思わない	無回答
芝	90	8	28	25	17	4	8
芝	100.0%	8.9%	31.1%	27.8%	18.9%	4.4%	8.9%
麻布	106	4	43	26	22	1	10
麻布	100.0%	3.8%	40.6%	24.5%	20.8%	0.9%	9.4%
赤坂	61	2	21	23	8	1	6
赤坂	100.0%	3.3%	34.4%	37.7%	13.1%	1.6%	9.8%
高輪	148	5	43	52	26	2	20
高輪	100.0%	3.4%	29.1%	35.1%	17.6%	1.4%	13.5%
芝浦港南	134	3	46	54	16	7	8
芝浦港南	100.0%	2.2%	34.3%	40.3%	11.9%	5.2%	6.0%
無回答	2	0	0	0	1	0	1
無回答	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	50.0%

問36 問35で、そのように感じた理由を教えてください。

<とても思う>

- ・レイアウトのデザインが大きめなので、スクロールするのが少なく良いと思います。
- ・少ない情報でも調べられるので
- ・レイアウトや色が綺麗で、以前より見やすくなったと思います。探したい情報がすぐに検索でき分かりやすいです。
- ・簡潔に出来ていると思います。
- ・何度も検索しなおさないで良いから。
- ・よくゴミ出しについて検索するのですが、冊子のPDFがすぐ出てくるのでとても助かってます。
- ・港区ホームページは毎日のように見えています。以前よりもかなり利用したり、話題にできるトピックも増えてとてもわかりやすいです。
- ・一度のアクセスで一応知りたい情報を得ることが出来るから。
- ・不自由はしてません 赤坂支所でもいろいろ教えてくれたので。
- ・港区ホームページは毎日のように見えています。以前よりもかなり利用したり、話題にできるトピックも増えてとてもわかりやすいです。
- ・画面が明るく、イラストが素晴らしくわかり易い。
- ・要点が区切られていて大切なことが、わかり易い。
- ・英文の情報も沢山ありましたが、大きな見出しで大まかにわかる。

<思う>

- ・タイトルや概要を読むことで全体像がわかるから。
- ・概ね的確な内容だと思いますが、例えば施設の使用規則などについても更に詳細な事項や細則を添付して頂いても良いかと思います。
- ・調べるのに支障はなかったから。
- ・的確な情報提供がされている。
- ・情報量が多く階層も深いですが、比較的分かりやすく、行政のホームページとして、よくできている方だと思います。
- ・不便と思ったことがなく、比較的調べたい情報がわかりやすくまとまっていると思いました。
- ・手間は多少かかるが、順を送って行えば必要な情報に行き着くから。
- ・比較的知りたい情報に早くたどりつける。
- ・不満を感じたことはないですが、大満足という感じでもないです。
- ・他自治体のホームページと比較して、使いづらい点が少ないため。
- ・今まで不便を感じたことはあまりないです。ただし、詳細な点でもう少し知りたい点がある場合、調べるところや相談できる所があればなおよいです。
- ・1つの文章の長さが比較的短く、言葉使いが明快である。
- ・更新されていない事があり、あまりホームページはみません。区報便りみたいにして頂きたいと思う位です。
- ・知りたい情報だけを検索しているので、早い。でも、新着や注目情報はやってみたいと思うので、感想は後になると思います。中々PCを毎日開く習慣がなかったので、これからは暇を見てやりたいと思います。
- ・転居や印鑑登録について、自分とまったく同じパターンの手続きは見つからなかったが、おおむね必要な手続きが理解できたから。
- ・必要な情報がコンパクトに掲載されていたので。
- ・写真が掲載されていてその時の様子が少なからず想像できるから。
- ・以前、手続き方法などでどちらなのか？と迷うことがあった。
- ・知りたい情報を調べられる。情報不足、情報なしであっても情報が提供されていない事がわかり、次の情報入手へ移れる。

<やや思う>

- ・情報量・文字が多いのでわかりづらかったが、だいぶ最近改善されて見やすくなってきた。
- ・言葉表記が多すぎる。
- ・事象によって違うが、だいたいわかる。
- ・直ぐに必要な情報が入手できないことがあります。
- ・使い慣れも必要だと思っている。
- ・情報量は多く、ある程度の検索も可能だから。
- ・トップから検索することはあまりなく、検索サイトからダイレクトに探すため。
- ・情報量が多い気がする。検索しづらいと感じることがたまにある。
- ・港区スポーツセンターを探していたのに、ニュースが港区に掲載されていて、そこから、スポーツセンターにリンクされてなかった。
- ・行政が行っていることを、細かく書いてあると思う。
- ・概ね理解できるが、もう少し詳しく説明がほしいと感じることがある。
- ・知りたい事柄がだいたい確認できるが、詳細を知りたい時に検索ワードが難しい。
- ・港区ホームページ上の情報で「解決」せず、その後に電話で問い合わせをするケースが何度かありました。

<あまり思わない>

- ・階層が深い。あと、「芝地区総合支所」は港区で最もわかりにくい表現だと思う。なぜ港区役所（本庁あるいは本部）ではいけないのか。
- ・たどり着くまで時間がかかる。たどり着いたと思ったら昨年度の情報で今年度は別の場所だったりで困る。
- ・ほかの自治体の方がわかりやすい。
- ・興味のないバナーとか多く、支所ごとに分かれすぎている。
- ・基になっている法令条例等や記者は会見・議事録等の発言の原文が載っていないので、記載事項の真意がつかみづらいから。
- ・情報量が多すぎるのでは。見る人は何かの目的（大体は1つの目的）があって見ると思います。極端に言えばその目的以外はいらない情報です。トップページはもっとシンプルにする必要。
- ・カタカナ文字（例：バナー）は老人にとっては苦手なもの。横文字は少な目にしてもらいたい。
- ・情報の整理が間に合っていないように思います。
- ・情報は読ませるものとなっており、視覚的に理解を促すものが少なく時間を要してしまう。
- ・もっと具体的に簡単に検索できると良い。
- ・「分かりやすい」のはきちんと読んだ時です。読もうと思えるような情報が頂ければ幸いです。
- ・情報量が多すぎてわかりにくい。たどり着けない。初めての人が利用すると考えて、初心に帰って仕事をして欲しい。

<思わない>

- ・知りたい内容にたどり着けないから。
- ・誰がどう見てもわかりにくいページしかない。理由は区の担当の方と責任者の方が勉強してください。
- ・知りたいことが載っていないくて、結局電話をかけたりにしている
- ・使いづらいし、みにくいし、必要な情報にたどりつかないことが多い。
- ・見たいと思うインパクトがない。
- ・万全を期すためか、前置きが長く、結論が分からない事が多々ある。
- ・電話番号がすぐ見つからない。「連絡してくれるな」と拒絶されているように感じる。
- ・情報が多すぎる。
- ・何でもかんでもホームページをご覧下さいと言われるけどどの項目で追っていけばいいのか、たどり着けない時があった。基本的に不慣れ。
- ・ホームページにアクセスしなければ必要な情報にたどり着けないのは。スマホやパソコンを持っていない人はどうすればいいのか。誰にでも広く情報発信して欲しい。

問37 港区ホームページに、もっと充実してほしい情報や追加機能、デザインやレイアウトなど改善してほしい点がありますか。

<充実してほしい情報>

- ・更に詳細な事項や細則を添付して頂いても良いかと思えます。
- ・区内の文化財の紹介や見学情報などがあると良いと思えます。
- ・区長の動き。区民からの苦情や意見。
- ・住民の暮らしに悪影響を与えるものほど積極的に発信してほしい。
- ・再開発に関する委員会の協議内容。港区の内容であれば都レベルや国レベルの協議内容も掲示して欲しい。
- ・余計な機能は不要、わかりやすく、新しい情報をリンク切れを起こさず適切に発信してほしい。
- ・区民がもっと住みたいと思うような地域情報。区のキャラクター。
- ・スマイル商品券の情報を大きくのせてほしい。
- ・ふるさと納税の税金の仕組みについてわかりやすく。
- ・学校開放によるサークルスポーツなど、港区ではどんな方針で、区民にサービスを提供しているか、の様な、公の質問窓口が欲しい。
- ・治安情報、防災情報。
- ・過去の情報も残しておいてほしいが、募集要項などは締め切りがくると削除されてしまっていて確認できず不便である。

<追加機能>

- ・トップページにサイト全体の検索機能を充実させてほしい。
- ・検索機能、チャット相談。
- ・港区内での移動手段アプリ。
- ・少し前に自分が調べた検索内容を記憶できたらと思えます。
- ・チャットボット機能の追加。

<デザイン・レイアウト>

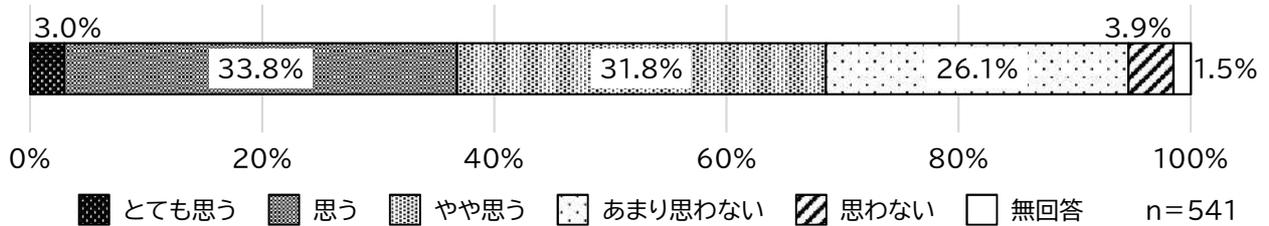
- ・漫画などのイラストを乗せてわかりやすくしてほしい。もう少し区民の声のHPへの記載を早めてほしい、公表されるまでに半年ぐらいたっている。
- ・私企業のようにどうやったら訪問者を増やせるかという観点で設計されると良いかと思えます。
- ・字面が多いから改善を。
- ・とにかく解りやすく、検索しやすくしてほしいです。デザインは陰気な感じなので、明るくしてほしいです。
- ・速やかな更新。終了情報の迅速な削除。同時に、アーカイブ的に残す情報の探しやすさ。
- ・専門用語極力使用しない方向性をお願いします。
- ・子育て、高齢者、福祉、セミナー、医療、等々、カラー分けしたらどうでしょうか。
- ・トップページは明るくてとても良いと思えます。他のページも落ち着いていて見やすいと思えますが、もう少し明るい色（赤・ピンク・黄など）があっても良いと思えます。だんだん文字ばかりになっていき、硬いイメージです。
- ・行政ライクの形式ではなく、民間企業のホームページに近い方が理解しやすいと思えます。
- ・階層が深く、枝が広い。検索性をもっと高めたら、より使いやすくなると思えます。
- ・アクセシビリティ対応。
- ・文字の大きさやカラーで対象年齢やターゲット年齢それぞれ必要な情報が得られるように、分けてあげると便利かと思えます。

【テーマ4】港区の広報・広聴活動について

問38 区が発信する区政情報が届いていると思いますか。

1. とても思う	2. 思う	3. やや思う
4. あまり思わない	5. 思わない	

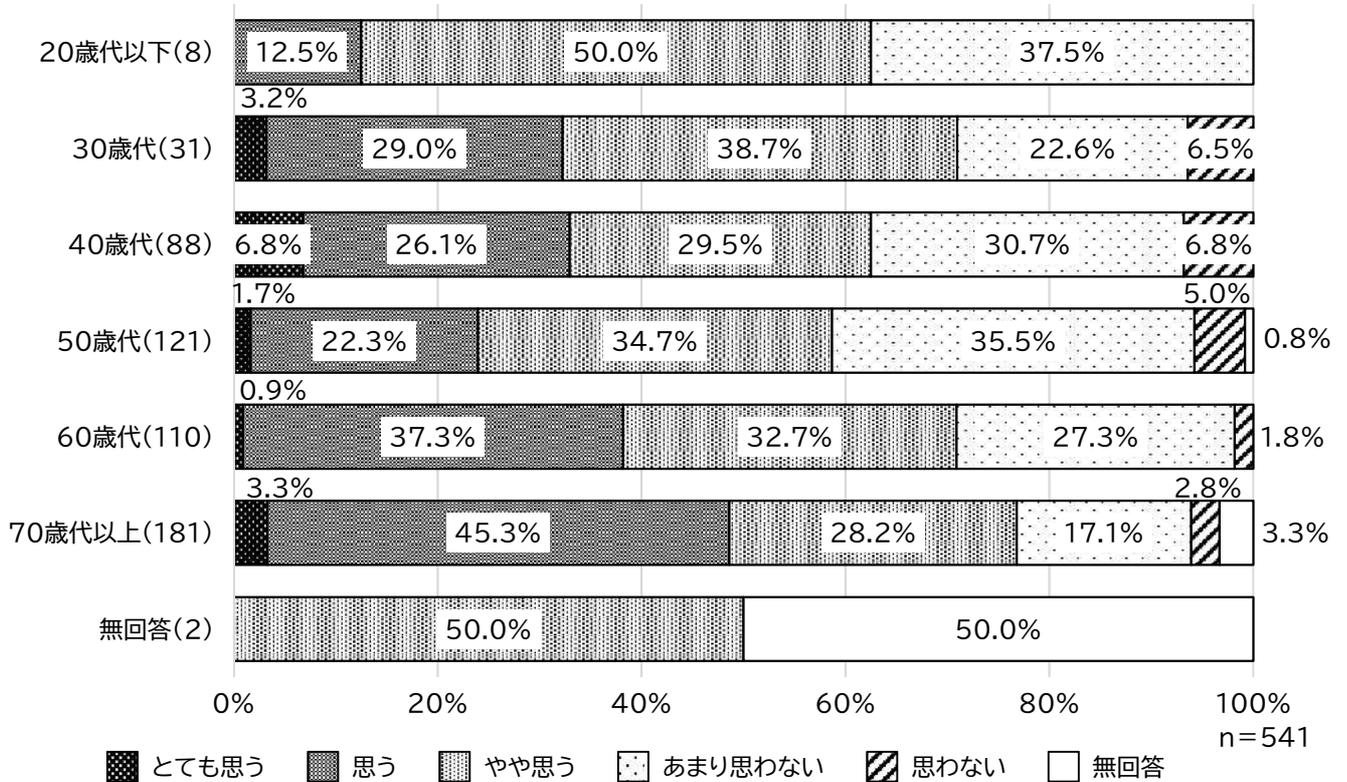
区が発信する区政情報が届いていると思うか尋ねたところ、「思う」が33.8%で最も高く、次いで「やや思う」が31.8%となっています。



種別	合計	とても思う	思う	やや思う	あまり思わない	思わない	無回答
回答者数	541	16	183	172	141	21	8
割合	100.0%	3.0%	33.8%	31.8%	26.1%	3.9%	1.5%

【年代別】

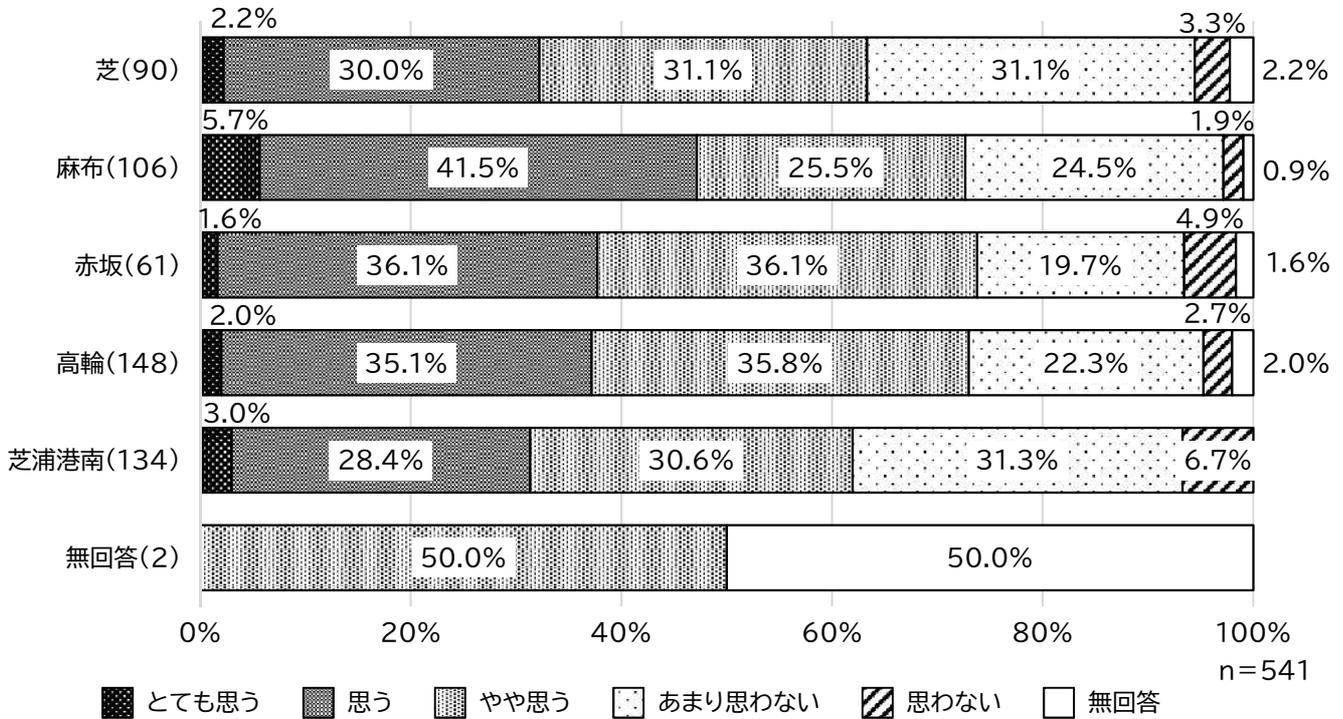
年代別で比較すると、「思う」が最も高くなったのは60歳代で37.3%、70歳代以上で45.3%、「やや思う」が最も高くなったのは20歳代以下で50.0%、30歳代で38.7%、「あまり思わない」が最も高くなったのは40歳代で30.7%、50歳代で35.5%となっています。



	種別	合計	とても思う	思う	やや思う	あまり思わない	思わない	無回答
20歳代以下	回答者数	8	0	1	4	3	0	0
	割合	100.0%	0.0%	12.5%	50.0%	37.5%	0.0%	0.0%
30歳代	回答者数	31	1	9	12	7	2	0
	割合	100.0%	3.2%	29.0%	38.7%	22.6%	6.5%	0.0%
40歳代	回答者数	88	6	23	26	27	6	0
	割合	100.0%	6.8%	26.1%	29.5%	30.7%	6.8%	0.0%
50歳代	回答者数	121	2	27	42	43	6	1
	割合	100.0%	1.7%	22.3%	34.7%	35.5%	5.0%	0.8%
60歳代	回答者数	110	1	41	36	30	2	0
	割合	100.0%	0.9%	37.3%	32.7%	27.3%	1.8%	0.0%
70歳代以上	回答者数	181	6	82	51	31	5	6
	割合	100.0%	3.3%	45.3%	28.2%	17.1%	2.8%	3.3%
無回答	回答者数	2	0	0	1	0	0	1
	割合	100.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	50.0%

【居住地域別】

居住地区別で比較すると、「思う」が最も高くなったのは麻布地区で41.5%、「やや思う」が最も高くなったのは高輪地区で35.8%、「あまり思わない」が最も高くなったのは芝浦港南地区で31.3%となっています。なお、芝地区では「やや思う」と「あまり思わない」がともに31.1%、赤坂地区では「思う」と「やや思う」がともに36.1%で最も高くなっています。

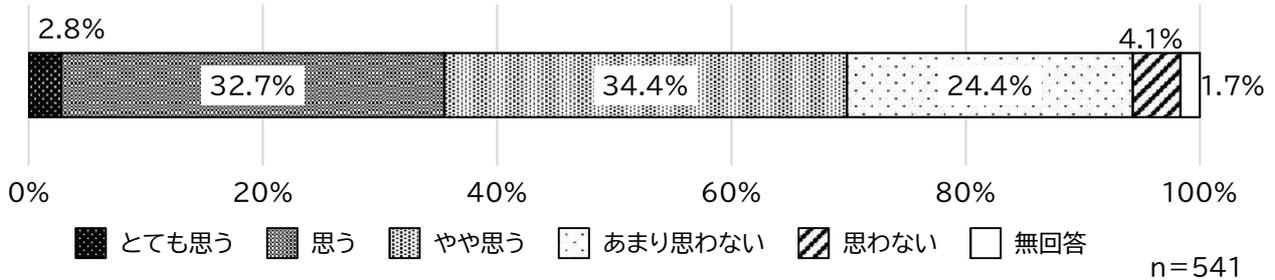


種別	合計	とても思う	思う	やや思う	あまり思わない	思わない	無回答
芝	90	2	27	28	28	3	2
麻布	106	6	44	27	26	2	1
赤坂	61	1	22	22	12	3	1
高輪	148	3	52	53	33	4	3
芝浦港南	134	4	38	41	42	9	0
無回答	2	0	0	1	0	0	1

問39 区政情報について、情報を見つけやすく、表現がわかりやすいと思いますか。

1. とても思う	2. 思う	3. やや思う
4. あまり思わない	5. 思わない	

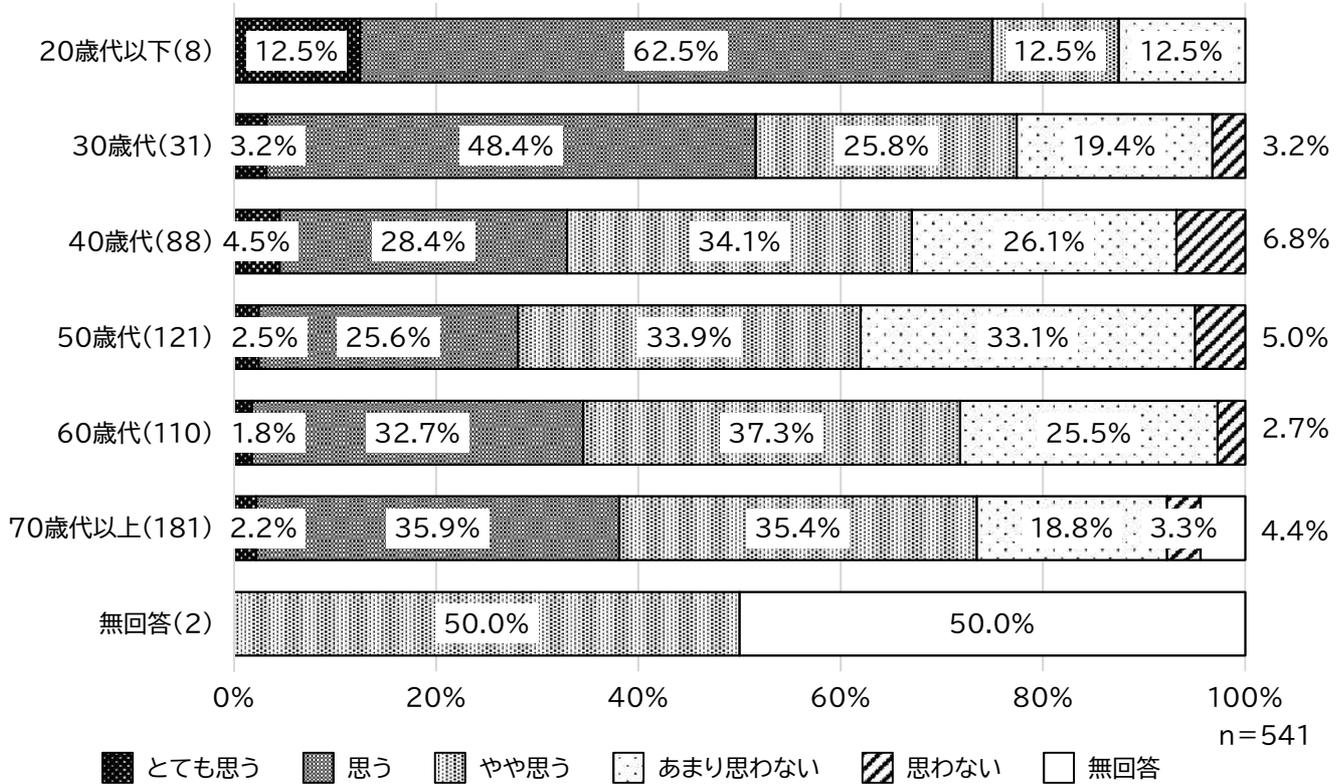
区政情報について、情報を見つけやすく、表現がわかりやすいと思うか尋ねたところ、「やや思う」が34.4%で最も高く、次いで「思う」が32.7%となっています。



種別	合計	とても思う	思う	やや思う	あまり思わない	思わない	無回答
回答者数	541	15	177	186	132	22	9
割合	100.0%	2.8%	32.7%	34.4%	24.4%	4.1%	1.7%

【年代別】

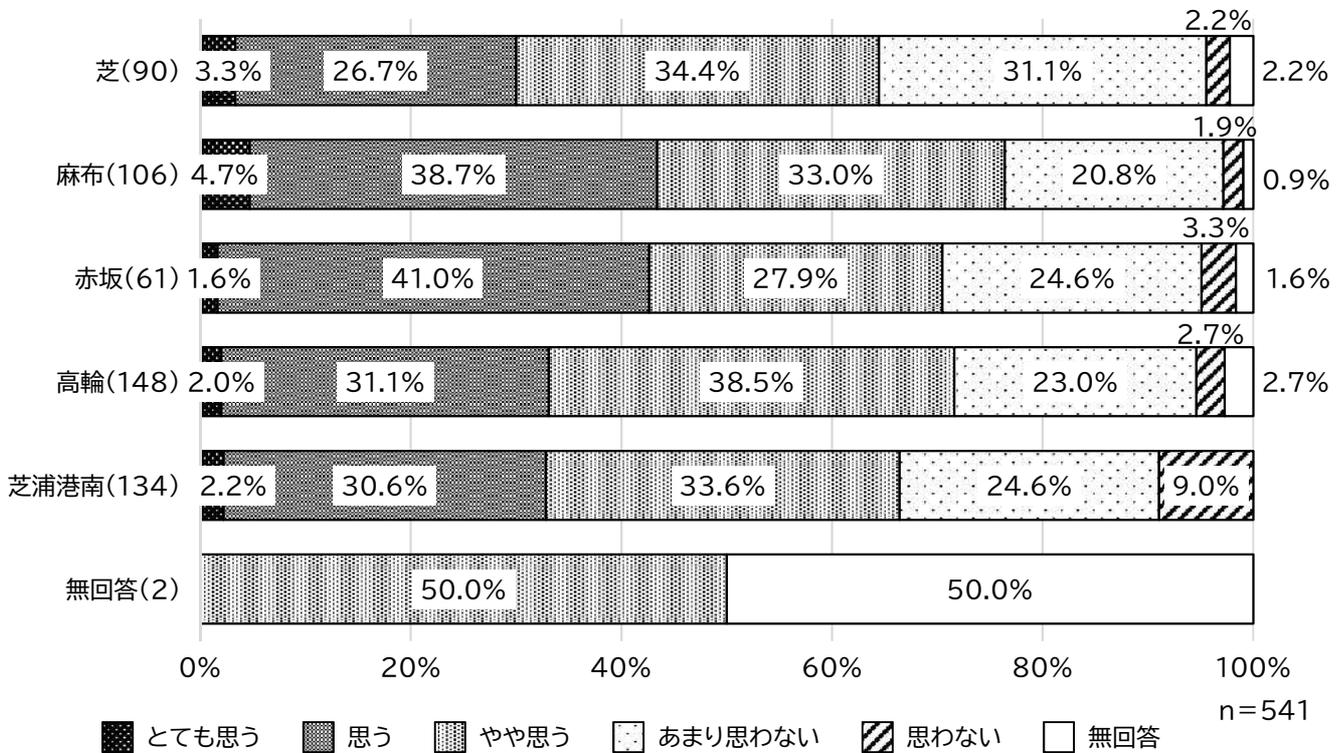
年代別で比較すると、「思う」が最も高くなったのは20歳代以下で62.5%、30歳代で48.4%、70歳代以上で35.9%、「やや思う」が最も高くなったのは40歳代で34.1%、50歳代で33.9%、60歳代で37.3%となっています。



	種別	合計	とても思う	思う	やや思う	あまり思わない	思わない	無回答
20歳代以下	回答者数	8	1	5	1	1	0	0
	割合	100.0%	12.5%	62.5%	12.5%	12.5%	0.0%	0.0%
30歳代	回答者数	31	1	15	8	6	1	0
	割合	100.0%	3.2%	48.4%	25.8%	19.4%	3.2%	0.0%
40歳代	回答者数	88	4	25	30	23	6	0
	割合	100.0%	4.5%	28.4%	34.1%	26.1%	6.8%	0.0%
50歳代	回答者数	121	3	31	41	40	6	0
	割合	100.0%	2.5%	25.6%	33.9%	33.1%	5.0%	0.0%
60歳代	回答者数	110	2	36	41	28	3	0
	割合	100.0%	1.8%	32.7%	37.3%	25.5%	2.7%	0.0%
70歳代以上	回答者数	181	4	65	64	34	6	8
	割合	100.0%	2.2%	35.9%	35.4%	18.8%	3.3%	4.4%
無回答	回答者数	2	0	0	1	0	0	1
	割合	100.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	50.0%

【居住地域別】

居住地区別で比較すると、「思う」が最も高くなったのは麻布地区で38.7%、赤坂地区で41.0%、「やや思う」が最も高くなったのは芝地区で34.4%、高輪地区で38.5%、芝浦港南地区で33.6%となっています。

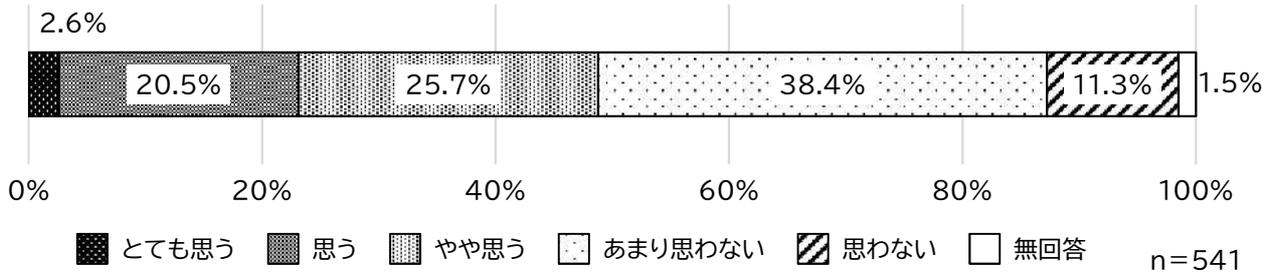


種別	合計	とても思う	思う	やや思う	あまり思わない	思わない	無回答
芝	90	3	24	31	28	2	2
麻布	106	5	41	35	22	2	1
赤坂	61	1	25	17	15	2	1
高輪	148	3	46	57	34	4	4
芝浦港南	134	3	41	45	33	12	0
無回答	2	0	0	1	0	0	1

問40 区へ意見や提案をしやすいと思いますか。

1. とても思う	2. 思う	3. やや思う
4. あまり思わない	5. 思わない	

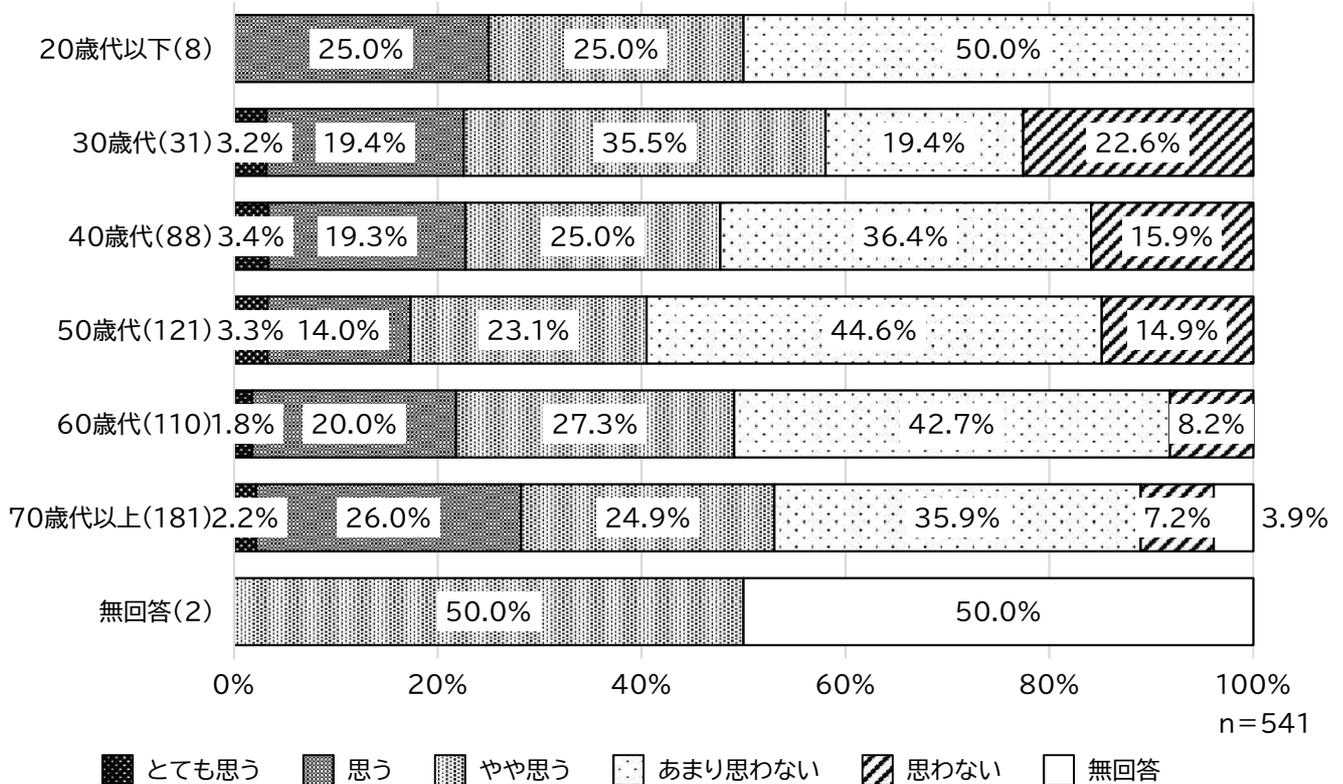
区へ意見や提案をしやすいと思うか尋ねたところ、「あまり思わない」が38.4%で最も高く、次いで「やや思う」が25.7%となっています。



種別	合計	とても思う	思う	やや思う	あまり思わない	思わない	無回答
回答者数	541	14	111	139	208	61	8
割合	100.0%	2.6%	20.5%	25.7%	38.4%	11.3%	1.5%

【年代別】

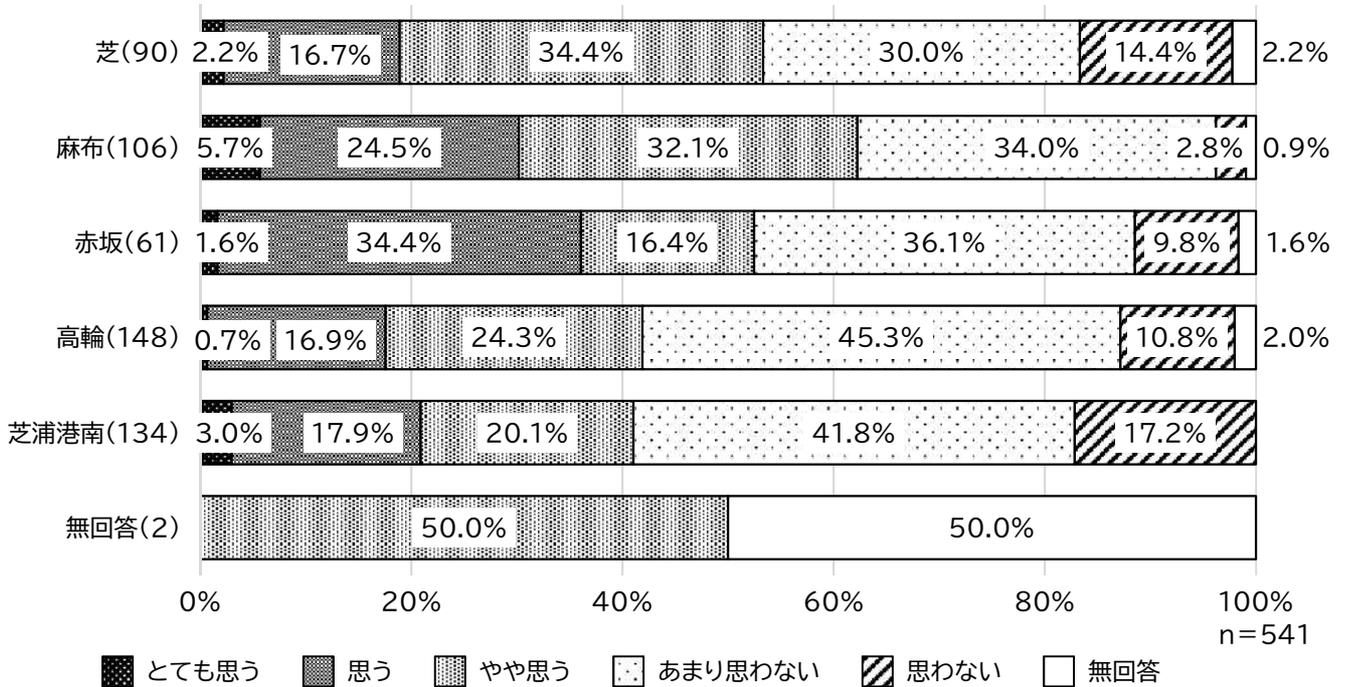
年代別で比較すると、「やや思う」が最も高くなったのは30歳代で35.5%、「あまり思わない」が最も高くなったのは20歳代以下で50.0%、40歳代で36.4%、50歳代で44.6%、60歳代で42.7%、70歳代以下で35.9%となっています。



種別	合計	とても思う	思う	やや思う	あまり思わない	思わない	無回答
20歳代以下	回答者数	8	0	2	2	4	0
	割合	100.0%	0.0%	25.0%	25.0%	50.0%	0.0%
30歳代	回答者数	31	1	6	11	6	7
	割合	100.0%	3.2%	19.4%	35.5%	19.4%	22.6%
40歳代	回答者数	88	3	17	22	32	14
	割合	100.0%	3.4%	19.3%	25.0%	36.4%	15.9%
50歳代	回答者数	121	4	17	28	54	18
	割合	100.0%	3.3%	14.0%	23.1%	44.6%	14.9%
60歳代	回答者数	110	2	22	30	47	9
	割合	100.0%	1.8%	20.0%	27.3%	42.7%	8.2%
70歳代以上	回答者数	181	4	47	45	65	13
	割合	100.0%	2.2%	26.0%	24.9%	35.9%	7.2%
無回答	回答者数	2	0	0	1	0	0
	割合	100.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%

【居住地域別】

居住地区別で比較すると、「やや思う」が最も高くなったのは芝地区で34.4%、「あまり思わない」が最も高くなったのは麻布地区で34.0%、赤坂地区で36.1%、高輪地区で45.3%、芝浦港南地区で41.8%となっています。

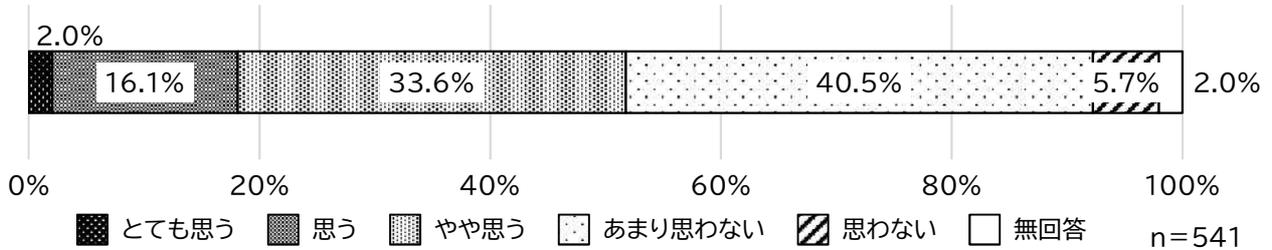


種別	合計	とても思う	思う	やや思う	あまり思わない	思わない	無回答
芝	90	2	15	31	27	13	2
芝	100.0%	2.2%	16.7%	34.4%	30.0%	14.4%	2.2%
麻布	106	6	26	34	36	3	1
麻布	100.0%	5.7%	24.5%	32.1%	34.0%	2.8%	0.9%
赤坂	61	1	21	10	22	6	1
赤坂	100.0%	1.6%	34.4%	16.4%	36.1%	9.8%	1.6%
高輪	148	1	25	36	67	16	3
高輪	100.0%	0.7%	16.9%	24.3%	45.3%	10.8%	2.0%
芝浦港南	134	4	24	27	56	23	0
芝浦港南	100.0%	3.0%	17.9%	20.1%	41.8%	17.2%	0.0%
無回答	2	0	0	1	0	0	1
無回答	100.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	50.0%

問41 区民の声が区政へ反映されていると思いますか。

1. とても思う	2. 思う	3. やや思う
4. あまり思わない	5. 思わない	

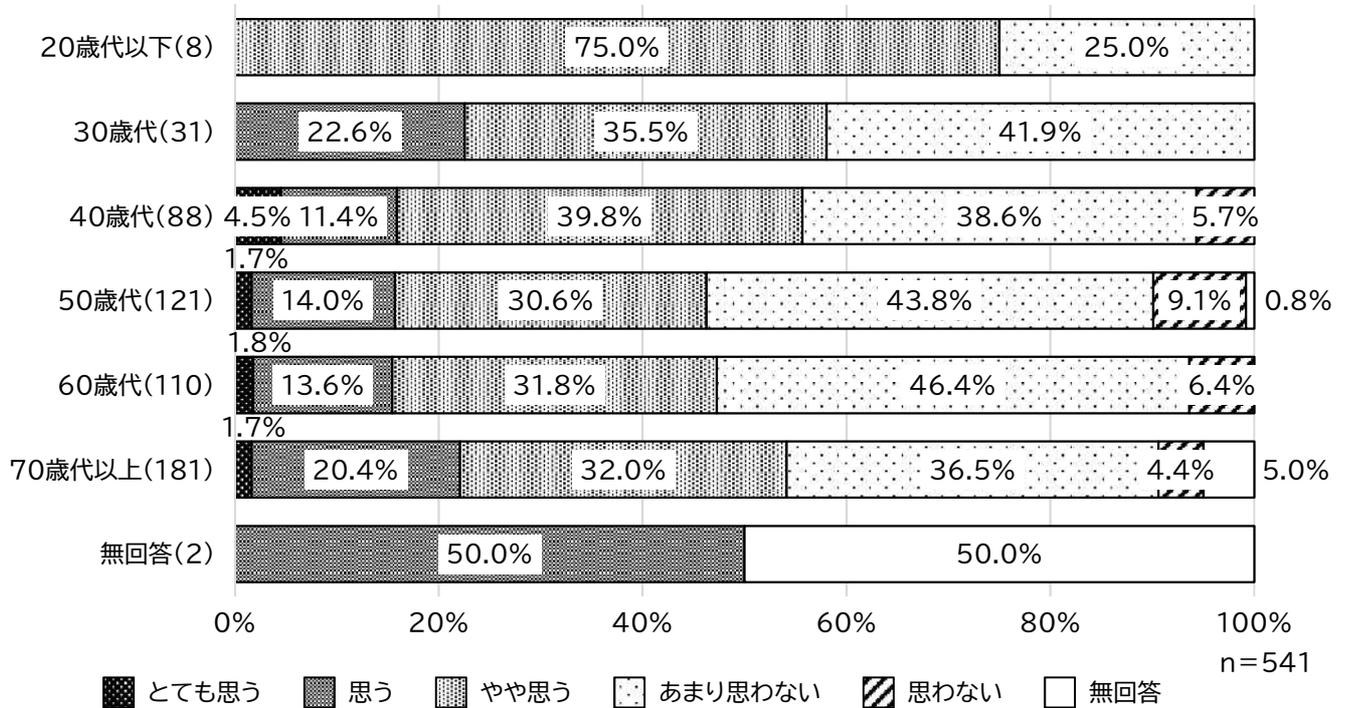
区民の声が区政へ反映されていると思うか尋ねたところ、「あまり思わない」が40.5%で最も高く、次いで「やや思う」が33.6%となっています。



種別	合計	とても思う	思う	やや思う	あまり 思わない	思わない	無回答
回答者数	541	11	87	182	219	31	11
割合	100.0%	2.0%	16.1%	33.6%	40.5%	5.7%	2.0%

【年代別】

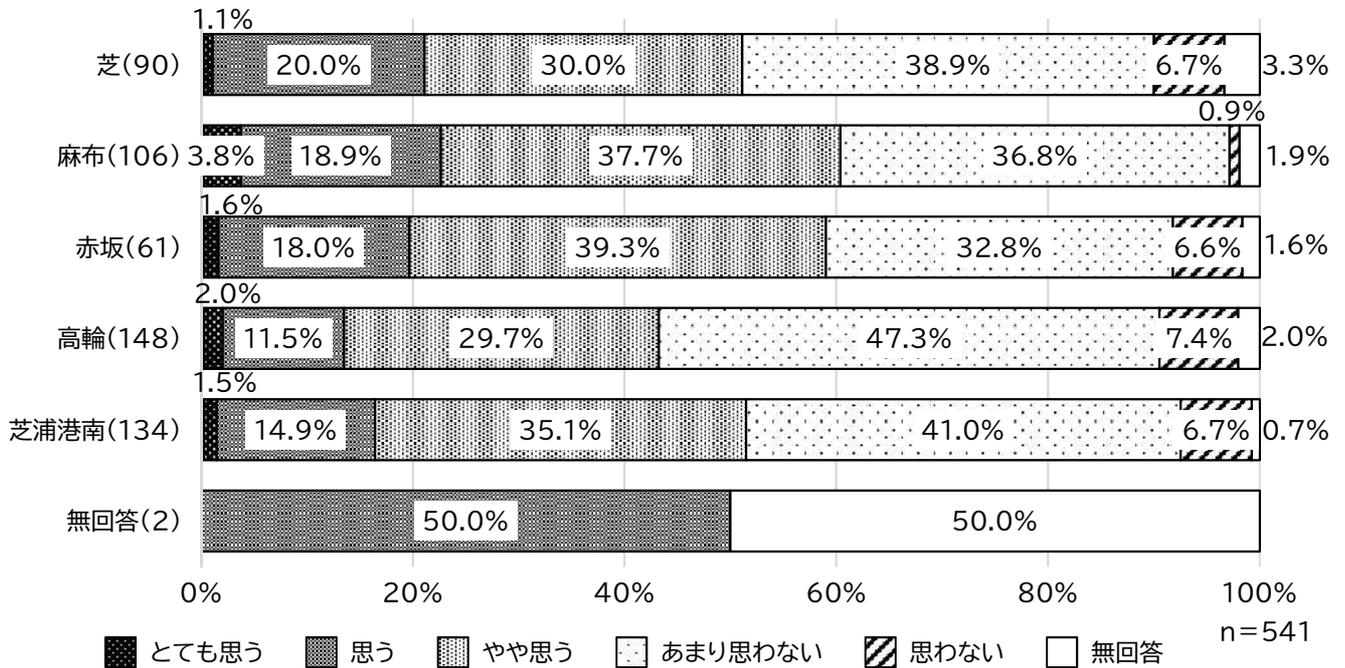
年代別で比較すると、「やや思う」が最も高くなったのは20歳代以下で75.0%、40歳代で39.8%、「あまり思わない」が最も高くなったのは30歳代で41.9%、50歳代で43.8%、60歳代で46.4%、70歳代以上で36.5%となっています。



	種別	合計	とても思う	思う	やや思う	あまり思わない	思わない	無回答
20歳代以下	回答者数	8	0	0	6	2	0	0
	割合	100.0%	0.0%	0.0%	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%
30歳代	回答者数	31	0	7	11	13	0	0
	割合	100.0%	0.0%	22.6%	35.5%	41.9%	0.0%	0.0%
40歳代	回答者数	88	4	10	35	34	5	0
	割合	100.0%	4.5%	11.4%	39.8%	38.6%	5.7%	0.0%
50歳代	回答者数	121	2	17	37	53	11	1
	割合	100.0%	1.7%	14.0%	30.6%	43.8%	9.1%	0.8%
60歳代	回答者数	110	2	15	35	51	7	0
	割合	100.0%	1.8%	13.6%	31.8%	46.4%	6.4%	0.0%
70歳代以上	回答者数	181	3	37	58	66	8	9
	割合	100.0%	1.7%	20.4%	32.0%	36.5%	4.4%	5.0%
無回答	回答者数	2	0	1	0	0	0	1
	割合	100.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%

【居住地域別】

居住地区別で比較すると、「やや思う」が最も高くなったのは麻布地区で37.7%、赤坂地区で39.3%、「あまり思わない」が最も高くなったのは芝地区で38.9%、高輪地区で47.3%、芝浦港南地区で41.0%となっています。



	種別	合計	とても思う	思う	やや思う	あまり思わない	思わない	無回答
芝	回答者数	90	1	18	27	35	6	3
	割合	100.0%	1.1%	20.0%	30.0%	38.9%	6.7%	3.3%
麻布	回答者数	106	4	20	40	39	1	2
	割合	100.0%	3.8%	18.9%	37.7%	36.8%	0.9%	1.9%
赤坂	回答者数	61	1	11	24	20	4	1
	割合	100.0%	1.6%	18.0%	39.3%	32.8%	6.6%	1.6%
高輪	回答者数	148	3	17	44	70	11	3
	割合	100.0%	2.0%	11.5%	29.7%	47.3%	7.4%	2.0%
芝浦港南	回答者数	134	2	20	47	55	9	1
	割合	100.0%	1.5%	14.9%	35.1%	41.0%	6.7%	0.7%
無回答	回答者数	2	0	1	0	0	0	1
	割合	100.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%

3 調査票

令和4年度(2022年度) 区政モニターアンケート

【テーマ】

- (1) 港区の自殺対策について
- (2) 港区の伝わる日本語について
- (3) 港区のホームページについて
- (4) 港区の広報・広聴活動について

ご回答にあたってのお願い

- あて名のご本人がお答えください。
- ご記入にあたっては、以下の要領をお願いいたします。
 - ① ご回答には、濃い鉛筆か黒または青のボールペン・万年筆をお使いください。
 - ② ご回答は、直接このアンケート調査票にご記入ください。
 - ③ ご回答は、あてはまる項目の番号を○で囲んでください。なお、数が指定されている場合は、指定された数だけ選んでください。
 - ④ ご回答で「その他」を選択した場合は、その番号を○で囲み、()内に具体的な内容をご記入ください。
- ご記入いただいたアンケートは、同封の返信用封筒(切手は不要)に入れて、**9月15日(木)まで**に郵便ポストへご投函ください。

港区企画経営部区長室

■ あなたご自身のことについて、お伺いします。

F1 あなたの年代は次のどれにあたりますか。(○は1つ)

1. 19歳以下	2. 20～29歳	3. 30～39歳
4. 40～49歳	5. 50～59歳	6. 60～69歳
7. 70歳以上		

F2 あなたの性別は次のどれにあたりますか。(○は1つ)

1. 男性	2. 女性	3. 回答したくない
-------	-------	------------

F3 あなたのご職業は次のどれにあたりますか。(○は1つ)

1. 自営業・家族従業者	2. 会社員・公務員・パートなど勤め人	3. 学生
4. 家事専業	5. 無職	6. その他()

F4 あなたの世帯は次のどれにあたりますか。(○は1つ)

1. 単身	2. 2人以上
-------	---------

F5 あなたのお住まいはどの地区ですか。(○は1つ)

地区	町丁目
1. 芝	芝1～5丁目、三田1～3丁目、海岸1丁目、東新橋1・2丁目、新橋1～6丁目、西新橋1～3丁目、浜松町1・2丁目、芝大門1・2丁目、芝公園1～4丁目、虎ノ門1～5丁目、愛宕1・2丁目
2. 麻布	麻布狸穴町、麻布永坂町、南麻布1～5丁目、元麻布1～3丁目、西麻布1～4丁目、六本木1～7丁目、麻布台1～3丁目、麻布十番1～4丁目、東麻布1～3丁目
3. 赤坂	元赤坂1・2丁目、赤坂1～9丁目、南青山1～7丁目、北青山1～3丁目
4. 高輪	三田4・5丁目、高輪1～4丁目、白金1～6丁目、白金台1～5丁目
5. 芝浦港南	海岸2・3丁目、芝浦1～4丁目、港南1～5丁目、台場1・2丁目

F6 あなたは港区に住んで何年になりますか。(○は1つ)

1 . 1年未満	2 . 1~3年未満
3 . 3~5年未満	4 . 5~10年未満
5 . 10~20年未満	6 . 20年以上

【テーマ1】 港区の自殺対策について

港区では、昨年27名の尊い命が自殺により失われました。また日本では15～39歳の死亡原因の第1位は自殺です。区は平成31年3月に港区自殺対策推進計画(改定版)(令和元年度～令和5年度)を策定し、自殺率の軽減を目指し各種事業を展開しています。次期自殺対策推進計画策定に向けて、区民の皆様の現状を把握し、また意見を反映させるため、自殺対策に関する本調査を実施します。

問1 家庭の家計の余裕はどの程度あるか教えてください。(○は1つ)

- | | | |
|--------------|-------------|--------------|
| 1. まったく余裕がない | 2. あまり余裕がない | 3. どちらともいえない |
| 4. ある程度余裕がある | 5. かなり余裕がある | |

問2 あなたはどの程度幸せですか。0～10の番号で教えてください。(○は1つ)

←とても不幸せ										とても幸せ→	
0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	

■ 周囲とのかかわりや相談方法について

問3 あなたの不満や悩みやつらい気持ちを受け止め、耳を傾けてくれる人はいますか？
(○はいくつでも)

- | | |
|---------------------------|--------------------------------|
| 1. 実際に会って個人的に相談できる人がいる | 2. 電話で個人的に相談できる人がいる |
| 3. メールやSNS等で個人的に相談できる人がいる | 4. 対面や電話による相談機関に相談できる |
| 5. メールやSNS等による相談機関に相談できる | 6. 相談できる人はいない
(→問5に進んでください) |

問4 (問3で1~5のいずれかを答えた方)

相談相手はどのような人ですか。(○はいくつでも)

1. 同居の親族	2. 同居以外の親族
3. 友人・知人	4. 近所の知り合い
5. 職場関係者	6. 保健所等の公的機関
7. 医療機関	8. 相談機関(電話相談・カウンセラー)
9. その他()	

問5 もし仮に、あなたが身近な人の「うつ病のサイン」に気づいたときに、医療機関等専門の窓口で相談することを勧めますか。(○は1つ)

※以下に挙げた症状を「うつ病のサイン」といいます。

○自分で感じる症状

気が沈む、悲しい、イライラする、集中力がない、好きなこともやりたくない、大事なことを先送りする、物事を悪い方へ考える、決断ができない、自分を責める、死にたくなる

○周りから見てわかる症状

表情が暗い、涙もろい、反応が遅い、落ち着きがない、飲酒量が増える

○身体に出る症状

眠れない、食欲がない、便秘がち、身体がだるい、疲れやすい、頭痛、動悸、医の不快感、めまい

このような症状が2週間以上続く場合、うつ病の可能性あります。

- | | |
|---------------------|----------------------|
| 1. はい (→問7に進んでください) | 2. いいえ (→問6に進んでください) |
|---------------------|----------------------|

問6 (問5で「2. いいえ」と答えた方)

それはなぜですか。(○はいくつでも)

1. 勧めることで嫌な思いをさせてしまうから	2. 金銭的には負担を強いてしまうから
3. どの相談機関の利用を勧めたら良いかわからないから	4. 過去に自分が利用して嫌な思いをしたことがあるから
5. 根本的な問題の解決にはならないと思うから	6. 治療をしなくてもほとんどのうつ病は自然に治ると思うから
7. その他()	

問7 もし仮に、自分自身がうつ病のサインに気づいたら、以下の専門の相談窓口のどの機関を利用しようと思いますか。(○はいくつでも)

1. かかりつけの医療機関	2. 精神科や心療内科等の医療機関
3. 保健所等公的機関の相談窓口	4. いのちの電話等民間機関の相談窓口
5. なんにも利用しない	6. その他()

問8 周りの人から「つらい」、「死にたい」、「消えてしまいたい」等の相談を受けたことがありますか。(○は1つ)

1. ある	2. ない
-------	-------

問9 もし身近な人から死にたいと打ち明けられた時、どう対応すればよいと思いますか。(○はいくつでも)

1. 「死にたいくらいつらいんだね」と共感を示す	2. 「医師などの専門家に相談した方が良い」と提案する
3. ひたすら耳を傾けて聞く	4. 「死んではいけない」と説得する
5. 「頑張って生きよう」と励ます	6. 「つまらないことを考えるな」と忠告する
7. 相談に乗らない、もしくは話題を変える	8. わからない
9. その他()	

■ 自身の自殺についての意識について

問10 これまでの人生の中で本気で自殺をしたいと考えたことはありますか。(○は1つ)

1. ない	(→問13に進んでください)	2. ある	(→問11に進んでください)
-------	----------------	-------	----------------

問11 (問10で「2. ある」と答えた方)

その要因となったものは何ですか。(〇はいくつでも)

1. 家庭問題(子育て、家族関係の不和、家族の介護・看病等)	2. 健康問題(自分の病気の悩み、体の悩み、心の悩み等)
3. 経済生活問題(倒産、事業不振、借金、失業、生活困窮等)	4. 勤務問題(転勤、仕事の不振、職場の人間関係、長時間労働等)
5. 男女問題(恋愛、失恋、結婚をめぐる悩み等)	6. 学校問題(いじめ、学業不振、教師との人間関係等)
7. その他()	

問12 (問10で「2. ある」と答えた方)

そのように考えた時に、思いとどまった理由やきっかけは何ですか。(〇はいくつでも)

1. 家族や友人・職場の同僚など身近な人に悩みを聞いてもらったから
2. 医師やカウンセラーなど心の健康に関する専門家、弁護士や司法書士、公的機関の相談員等悩みのもととなる分野の専門家に相談したから
3. 家族や恋人などの身近な人が悲しむことを考えたから
4. できるだけ休養をとるようにしたから
5. 趣味や仕事など他のことで気を紛らわせるように努めたから
6. 将来を楽観的に考えるようにしたから
7. 自殺防止のポスターや広告を見たから
8. 自殺を我慢したから
9. 自殺を試みたが死にきれなかったから
10. まだ思いとどまれたとは言えない
11. 特に何もしなかった
12. その他()

■ 相談先の認知度について

問13 こころの悩みや自殺を考えた時の、下記の相談機関について、聞いたことがある、知っている機関を教えてください。(○はいくつでも)

1. みなと保健所の精神保健福祉相談	2. 保健所・各地区総合支所の保健師相談
3. あいはーと・みなと	4. こころのサポートルーム(リーブラ相談室)
5. 東京いのちの電話	6. 東京自殺防止センター
7. 東京都自殺相談ダイヤル こころといのちのほっとライン	8. SNS相談窓口(LINE相談「相談ホットLINE@東京」)
9. #いのちSOS	10. 都立中部総合精神保健福祉センター
11. 知らない	12. その他()

■ 自死遺族支援について

問14 あなたの周りで自殺(自死)した人はいますか。(○はいくつでも)

1. 同居の家族・親族	2. 同居外の家族・親族
3. 友人	4. 恋人
5. 学校・職場関係者	6. 近所の人
7. 知人	8. いない (→問16に進んでください)
9. その他()	

問15 (問14で「8 いない」以外を答えた方)

その時、どのような支援が必要だと思いましたか。(○はいくつでも)

1. 遺族等のつどい(思いを分かち合う場)	2. 法テラス(借金や法律問題について)
3. 区の窓口(心のケア・生活支援・子育てなどについて)	4. 学生支援機構等
5. 必要と思わなかった	6. わからなかった
7. その他()	

■ 自殺対策について

問16 自殺防止対策の取組として効果的だと思うものは何ですか。(〇はいくつでも)

1. 自殺のサインに気づき適切な対応をとれる人の養成
2. 自殺相談ダイヤル等による電話相談
3. 状況に対応した様々な相談窓口の周知
4. SNS等を活用したSNS相談
5. 自殺未遂者へのケア
6. 自死遺族へのケア
7. SNSを活用した自殺防止啓発の取組
8. ポスター・チラシ・リーフレットによる自殺防止啓発の取組
9. 動画による自殺防止啓発の取組
10. 研修会・講演会による自殺防止啓発の取組
11. 学校での教育
12. その他()

問17 ゲートキーパーという言葉を知ったことがありますか。(〇は1つ)

※ゲートキーパーとは、悩んでいる人に気づき、声をかけ、話を聞いて必要な支援につなげ見守る人のことで、「命の門番」とも言われています。

1. 聞いたことはあり意味も知っている	2. 聞いたことはあったが意味はよくわからない
3. 聞いたことがない	

問18 これまでに自殺対策の啓発物を見たことがありますか。(〇はいくつでも)

1. 広報みななどで見たことがある	2. 区内施設で見たことがある
3. 講演会やポスターのチラシを見たことがある	4. 図書館でリーフレットや関連図書の展示を見たことがある
5. 見聞きしたことはない	6. その他()

問19 あなたは港区の次の自殺対策の取り組みを知っていますか。(○はい/□でも)

1. 新型コロナこころのサポートダイヤル	2. 港区いのちのサポート相談
3. こころの体温計	4. わかちあいの会みなど(自死遺族のつどい)
5. インターネット検索連動広告	6. 港区ホームページ こころの健康・生きるための情報ラウンジ
7. 港区こころといのちを支えるキャンペーン(毎年9月、10月、3月)	8. いずれも知らない
9. その他()	

問20 区の自殺対策全般について、あなたの自由な意見をお聞かせください。

【テーマ2】 港区の伝わる日本語について

港区では、令和4年度から新たに組織を設置し、あらゆる人に必要な情報が伝わるよう、受け手の立場に立って分かりやすく情報を伝えることを「伝わる日本語」として、庁内をはじめ、区内に浸透させる取組を進めています。

この取組の推進に当たり、多くの区民の皆様の意見を把握するため、本調査を実施します。

問21 区が発信する情報は受け手に正しく伝わっていると思いますか。(○は1つ)

1. 思う	2. やや思う	3. あまり思わない
4. 思わない	5. どちらともいえない	

問22 区が送付する文書などの区の情報伝達手段としてあなたが読むものを教えてください。(○はいくつでも)

1. 区からの通知文やお知らせ	2. 区が作成したチラシやポスター
3. 区が発行する広報誌等	4. 区が発行する報告書等
5. 区のホームページ	6. <u>読むことはない</u> (→問24に進んでください)
7. その他()	

問23 (問22で「6. 読むことはない」以外を選択された方)

区が送付する文書などを読んでいて、困ったことを教えてください。(○はいくつでも)

1. 特殊な言葉や堅苦しい言葉が多い	2. 古い表現の言葉遣いが多い
3. 上から目線の言葉遣いが多い	4. 難しい漢字を使っている言葉が多い
5. 仮名書きが多く、意味が取りにくい	6. 情報量が多すぎて、意味が取りにくい
7. 意味の取りにくい省略語が多い	8. 意味のよく分からない外来語や片仮名語が多い
9. 文字が小さくて読みにくい	10. さっと読んでも全体の意味が理解できない
11. 特に困ったことはない	12. その他()

問24 (問22で「6. 読むことはない」を選択された方)

区が送付する文書などを読まない理由を教えてください。(〇はいくつでも)

1. 記載情報に興味がない	2. 文章がわかりにくい
3. 知りたい情報が載っていない	4. 情報が多すぎる
5. レイアウトがよくない	6. 文字が小さい
7. ページの色が見にくい	8. その他()

問25 区が送付する文書などの内容について、あなたが最も重視する点を教えてください。

(〇は1つ)

1. なるべく多くの情報を記載してほしい	2. 情報は必要最小限としてほしい
3. なるべく簡単な表現としてほしい	4. 文字の配置や図示するなど、レイアウトにこだわってほしい
5. その他()	

問26 区が送付する文書などが、どのような点に配慮されているとあなたは積極的に読みたいと思いますか。

問27 区が送付する文書などが受け手に読まれるものとなるためには、区はどのような点に配慮する必要があると思いますか。

問28 区からの情報伝達の手段は、どのようなものを望みますか。あなたが一番望ましいと思う手段を教えてください。(○は1つ)

1. 文書	2. メール
3. ホームページ	4. Twitter
5. LINE	6. その他()

問29 問28でその手段を選択した理由を教えてください。

問30 区は「伝わる日本語」の実践により、地域共生社会及び区民本位の区政運営の実現を目指しています。この取組について、あなたが期待することを教えてください。

※「伝わる日本語」とは、あらゆる人に必要な情報が伝わるよう、受け手の立場に立って分かりやすく情報を伝えることをいいます。

問31 「やさしい日本語」ということばの内容を知っていますか。(○は1つ)

※「やさしい日本語」とは、外国人にも分かりやすく表現された日本語のことで、一般的に小学校3年生が教科書で習う漢字やひらがな、カタカナの表現のレベルであると言われています。

1. 知っている	2. 少し知っている
3. あまり知らない	4. 知らない

【テーマ3】 港区のホームページについて

港区ホームページは、区の施策やイベントなど様々な区政情報を区民の皆様に発信する重要な情報発信ツールです。区が発信する情報がより多くの人に、適切に提供できるよう、皆様のご意見・ご提案をいただき、今後のホームページの改善を図るための参考とさせていただくため、本調査を実施します。

問32 港区ホームページを、利用するのはどのような時ですか。 (○はいくつでも)

1. 転入・転出・転居の手続きを調べる	2. 子どもに関する手続きなどを調べる
3. ごみの出し方について調べる	4. 健康・医療に関する情報について調べる
5. 災害時などの防災情報を調べる	6. 区の施設を利用するとき
7. 講座・イベント情報について調べる	8. 地域の情報を調べる
9. その他()	

問33 港区ホームページの中で、どのように知りたい情報を探しますか。 (○はいくつでも)

1. 検索エンジン(Yahoo!、Googleなど)から、「〇〇(調べたいワード) 港区」と入れて探す	2. 港区ホームページ内の検索機能から探す
3. トップページメニュー(暮らし・手続き、防災・生活安全等)から順を追って探す	4. トップページ「利用者別に探す」(子ども・子育て、高齢者・介護)から順を追って探す
5. トップページ「こんなとき」(妊娠・出産、学校・幼稚園等)から順を追って探す	6. トップページ「新着情報」や「注目情報」から探す

問34 港区ホームページで情報を探す時に感じる点を教えてください。 (○はいくつでも)

1. すぐに情報を検索できた	2. 検索キーワードに対して検索結果が多すぎる
3. 階層が深く、欲しい情報までたどり着くのに時間がかかる	4. 大きなバナーがあり、情報が検索しやすい
5. その他()	

問35 港区ホームページに掲載している情報は、分かりやすいと思いますか。(○は1つ)

1. とても思う	2. 思う
3. やや思う	4. あまり思わない
5. 思わない	

問36 問35で、そのように感じた理由を教えてください。

問37 港区ホームページに、もっと充実してほしい情報や追加機能、デザインやレイアウトなど改善してほしい点がありますか。

【テーマ4】 港区の広報・広聴活動について

区では、広報みなとや区ホームページをはじめ、ケーブルテレビやTwitter、LINEといったSNSやデジタルサイネージ等、多様な手段を活用して区政情報を発信しています。また、開かれた透明性の高い区政の推進、区民参画の推進のために、皆様から区政に対するご意見・ご提案等をいただき、信頼される区政の実現をめざすとともに区政運営の参考とさせていただいています。

ついては、区から発信される区政情報の状況や、区への意見や提案の伝えやすさ等について、どのような印象をお持ちかお伺いします。

問38 区が発信する区政情報が届いていると思いますか。(○は1つ)

1. とても思う	2. 思う	3. やや思う
4. あまり思わない	5. 思わない	

問39 区政情報について、情報を見つけやすく、表現がわかりやすいと思いますか。
(○は1つ)

1. とても思う	2. 思う	3. やや思う
4. あまり思わない	5. 思わない	

問40 区へ意見や提案をしやすいと思いますか。(○は1つ)

1. とても思う	2. 思う	3. やや思う
4. あまり思わない	5. 思わない	

問41 区民の声が区政へ反映されていると思いますか。(○は1つ)

1. とても思う	2. 思う	3. やや思う
4. あまり思わない	5. 思わない	

ご協力いただきありがとうございました

ご記入いただきました調査票は、

切手を貼らずに同封のオレンジ色の返信用封筒に入れ、

9月15日(木)までにご投函ください。

区政に対するご意見・ご提案をお待ちしております

港区では、開かれた透明性の高い区政の推進、区民参画の推進のために、皆様から区政に対するさまざまなご意見・ご提案等をいただき、信頼される区政の実現をめざすとともに区政運営の参考とさせていただきます。本アンケートの内容に限らず、日頃、区政に関してお気づきの点、感じていることなどお寄せいただけますと幸いです。

ご意見・ご提案は、区のホームページのほか、電話、FAX、郵送等で随時受け付けています。皆様からのご意見・ご提案をお待ちしております。

・区ホームページ

<https://www.city.minato.tokyo.jp/kouchou/kuse/kocho/kuseiken/index.html>

(トップページ → 区政情報 → 広聴 → 区民の声)

トップページ中段の「区民の声」ボタン、または、右記二次元コードからアクセスいただけます。



・電話・FAX

電話番号 03-3578-2054

FAX 番号 03-3578-2034

・郵送

〒105-8511 港区芝公園1丁目5番25号 企画経営部区長室広聴担当

各地区総合支所、区民センター、いきいきプラザ、図書館などの各施設でお配りしている「広聴はがき」や、本アンケートの返信用封筒もご活用ください。

刊行物発行番号 2022144-5861

令和4年度（2022年度）
区政モニターアンケート調査報告書

令和5年（2023年）1月発行

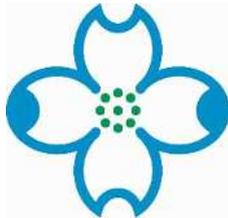
発行 港区企画経営部区長室
東京都港区芝公園1-5-25
電話（03）3578-2111（代表）

区の木

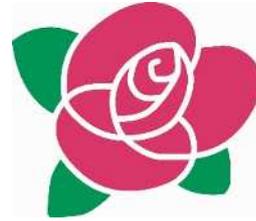
区の花



アジサイ
■ユキノシタ科
日本（関東南部）
原産
落葉広葉樹 1.5
～ 2.0m



ハナミズキ
■ミズキ科
北米原産 外来種
落葉広葉樹



バラ
■バラ科
日本、中国、欧州原産
常緑落葉低木つる



港区のマークは、昭和 24 年 7 月 30 日に制定しました。
旧芝・麻布・赤坂の 3 区を一丸とし、その象徴として
港区の頭文字である「み」を力強く、図案化したものです。



古紙配合率70%再生紙を使用しています



港区は、みどりの保全とごみの減量に努めています。
この報告書は、古紙を活用した再生紙を使用しています。